文化表現学科

2024年4月1日 更新

2024年5月24日 更新

2024年9月12日 更新

科目名	文	学に新	<u></u> 親しむ	単位数	2	授業時間数	3 0		
				1 12 3/		2000 11.300		担当教員	おいかわ みちゅき 及川 道之
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL	3111	授業形態	講義	実務経験			X/II Z.C
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	日本の文学	学作品や	作家について、言	古代から近代まで	で順を追って耳	取り上げ、文学 <i>の</i>)魅力と意義に	こついて実感する	。実際に丁寧に読むことで、それ
内 容	ぞれの作品	品のもつ	価値と時代や社会	会との関わりにつ	ついて詳しく解	解説する。			
 到 達 目 標	1 寸☆	学の鮭	 力と価値につ	いて理解して					
A E I W			売し 画画にっ 読みたいと思			レができる。			
		• = .	じて社会と歴				いる。		
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学	科 (1. 2	2)	
授業計画							予習	これまでの読む	書体験を書き出す
	第1回	内容	授業の始まりに	こあたって〜文学	とどう関わる	のか	復習	印象に残った	作品を振り返る
							予習		時代背景について調べる
	第2回	内容	古事記神話~神	詩はなぜ必要と	されたのか		復習		神話についてノートにまとめる
							予習	第2回で指示	した課題について調べる
	第3回	内容	古事記神話~神	申話の影響力			復習	登場した神々り	こついてノートにまとめる
							予習	万葉集の特色に	こついて調べる
	第4回	内容	万葉集~うたと	:文学との出会い	`		復習	取り上げた歌る	をノートにまとめる
							予習	歌が当初どう	表記されていたのか調べる
	第5回	内容	万葉集~様々な	こうたの魅力			復習	取り上げた歌る	をノートにまとめる
							予習	竹取物語につい	ハて調べる
	第6回	内容	竹取物語~かく	でが近の真実			復習	物語の特色に	ついてノートにまとめる
							予習	全体のあらす	じを調べる
	第7回	内容	竹取物語の本当	4の面白さ			復習	結末の意味する	ることをよく考えてまとめる
	Mr. o. 🖂	4.4	med at 1. v	** b /b) == fr (-)			予習	源氏物語の特色	色、内容、作者について調べる
	第8回	内容	源氏物語~なも	ご名作と評価され	しるのか		復習	物語の展開を	ノートにまとめる
	第9回	内容	源氏物語~作者	- が仁うたかった	. > L		予習	第3部「宇治-	十帖」について調べる
	あり凹	P1A	你以初	1 1/4 A / C A + 3 C			復習	作者が伝えよ	うとしたことに思いを馳せる
	第 10 回	内容	字治松谱物語へ	- お話し「瘤取り	じいさんしの) 原像	予習	自分が知ってい	ハる昔話を書き出す
	717 To [2]	1 3.11	11010200	WORLD VIEWN		7/1/184	復習	「瘤取りじいる	さん」の原話をノートにまとめる
	第 11 回	内容	宇治拾遺物語~	-お話し「藁しべ	・長者 の原像	Į.	予習	昔ばなし「藁	しべ長者」について調べる
							復習		の原話をノートにまとめる
	第 12 回	内容	百人一首~どの	うように作られた	こか、うたの歴	史の中で	予習	知っている	百人一首」の和歌を書き出す。
	⊢i		, 1		. ,		復習	成立と学んだ	歌の背景を整理してまとめる
	第 13 回	内容	つれづれ昔~単	を好法師の人生観	ョン人間性		予習	つれづれ草に	ついて調べる
	74 10 Ed	11/17	~ 4 V ~ 4 V * * 71	、ハ ロロロマンノ、工働	こノが内圧		復習	授業で読んだす	章段をノートにまとめる
	第 14 回	内容	関吟集と柳多母	習~流行歌謡と江	. 戸川柳		予習	「小歌」と「川	川柳」について調べる
	71+ + + FI	1.170	F19 /木CTDF夕日	- No.1.1 w/th社 C 打	-, , : i DF		復習	授業で学んだん	小歌と川柳をノートにまとめる
	第 15 回	内容	宮澤賢治~何々	:伝えようとした	_のか		予習	宮沢賢治の経	歴と作品について調べる
							復習		話で何を伝えたかったのか考える
	予習	ぱに要す	-る学習時間:村	既ね 60 名	うを目安とす	る。復習に	要する学習問	時間:概ね 1	20 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	提出時にこ	コメント	する						
成績評価			定期試験:実施				《書 (0/)	宝井(0/)	、授業態度【自主性】(30 %)
かむ す			事心 识默(/0/、 V W - P ·	DT 1954 (1 U	/O/ 、TP的 * 知	IAX (%).	、大汉(,以未愿及【日土注】(30 %)
教科書	適宜資料を	ど配作。							
参考文献	必要に応し	じて指示	0						
補足事項									

科 目 名	1	青報と	: 社会	単位数	2	授業時間数	3 0		ひ だ あつこ
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE3	111	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員 	樋田 敦子
授業方式	対面)• j	遠隔 •	その他()	1	
授業の	私たちが生	きてい	るこの社会に渦巻	きく情報。大学生	ことして、社会	∢人として適切な	判断、合理的	りな推論、自発的な	よ発信等ができるための力を
内 容	育成するこ	とを目	指します。情報に	よどのように発生	Eし、どのよう	うに伝わっていく	のかを、具体	本的な社会問題を	例にして解説していきます。メラ
1	ィアと情報	の観点	から、民主主義に	おける法理論的	的側面を踏まえ	て考察する授業	です。		
到達目標	1. 現	実の社	:会問題を法的	対根拠に基づ	いて合理的	な判断ができ	きる力を身	につけていく	0
	2. 社	会問題	[を分析し、自	分の意見を	持つことが	できる。			
	3. そ	の意見	を発表、表明	できるよう	になる。				
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	垃保育学科	()文化表現学和	斗 (2,	3)	
授業計画	签1回	由宏	<i>ポノガ</i> ンフ *	わたが囲とうよ	- 性 - マハフ牡	- 公明照けの	予習	シラバスを読ん	でおく。
	第1回	内容	ガイダンス、あ	なたが関心不る	付っている社	.云问趣は:	復習	授業内容を理解	どしておく。
	# 0 日	内容	民主主義と表現	の白土しの間が	: 14 O		予習	表現の自由とは	何かを調べておく。
	第2回	內谷	戊土土我と衣切	の日田との関係	(1 t		復習	授業内容を自分	なりに書き出してみる。
	# 2 日	규 와	中井に和送の点	+			予習	報道の自由につ	いて調べておく。
	第3回	内容	取材と報道の自	出			復習	授業内容を箇条	書きにしてみる。
	签 4 回	内容	和光上上梅月生	• - 1 1 6 1	· 兹 由 /g		予習	誹謗中傷につい	て調べ意見をまとめる。
	第4回	四台	報道と人権侵害	、不ツト上の副	访中场		復習	授業の内容を振	り返っておく。
	第5回	内容	子どもをめぐる	明昭 いじみ	走往 女田		予習	子どもの権利に	ついて調べてみる。
	売 り凹	四台	丁 こりをめてる	印度 いしめ、	启付、貝四		復習	授業の内容を振	り返る。
	第6回	内容	コロナ禍が阻ん	だ CDC 。 しけの			予習	興味のあるSD	Gsのゴールは?
	第 0回	四谷	コロノ恫が阻れ	1/5 2DA 8 5 14 ;			復習	授業の内容を振	り返っておく。
	第7回	内容	ジェンダーとは	何か.9			予習	ジェンダーとは	何かを調べる。
	第 7四	四台	シェンターこは	기타J // 크 :			復習	授業の内容を振	り返る。
							予習	ジェンダーが社 く。	:会におよぼす影響を考えてお
	第8回	内容	ジェンダーから	読み解く社会			復習		する授業2回分をまとめてみ
	答り口	山安	## N N 1 1	. ¬ 1			予習	学んできた内容	を確認しておく。
	第9回	内容	振り返りと小テ	^ r			復習	テストの確認。	
	第 10 回	内容	民法をめぐる問	題とけの端扣が	1十.担り11かよう じ		予習	民法をめぐる裁	判を調べてみる。
	95 10 Ed	F1A	び方のの人の百	旭とは:選が中	ノ人姉が圧なこ		復習	授業の内容をま	とめる。
	第 11 回	内容	世界の中の日本	国憲法			予習	日本国憲法の条	文を読んでみる。
	37 II E	L 144	世がツーツロイ	四思区			復習	授業の内容を振	り返る。
	第 12 回	内容	新聞を使って情	·報分析 自分♂)老うをまとめ	ろ	予習	新聞からテーマ	を抽出しておく。
	N4 10 El	11/17	47日と15人フ(旧	INDIO DAY	1,00000	· • •	復習	他の学生のテー	マを振り返ってみる。
	第 13 回	内容	「労働する」を	助ける労働法			予習	労働法とは何か	を調べておく。
	N. 10 Ed	1 1.TL	·/v/pb/// 'd/] 'C	-/v11/ O //			復習	授業の内容を振	り返る。
	第 14 回	内容	政治と社会の担	い手になる			予習	選挙について自	分なりの意見をまとめてみる。
	214 * * E	1 1.TL	◇頂 C 圧石 ▽ IE	11-000			復習	授業の内容を振	り返る。
	第 15 回	内容	まとめ、小テス	.			予習	これまでのノー	トを確認しておく。
	XIV /	7.11					復習	授業を振り返っ	て考えをまとめる。
	3	予習に勇	要する学習時間	: 概ね 90	分を目安とす	する。 復習に	要する学習	引時間:概ね 90) 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	提出した課	題にコ	メントをつけて返	区却するほか、ど	マロの授業で解	詳説を行う。			
成績評価			定期試験:実施				態度【積極的	的参加】(20 %))
教科書	特になし。	授業の	前日にクラスルー	-ムにレジュメを	アップするの)でプリントアウ	トして持参す	たる。	
参考文献	特になし								

科 目 名	現	代社会	会入門	単位数	2	授業時間数	3 0		まつき ひさこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE3	3112	授業形態	講義	実務経験		担当教員	松木 久子		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	授業を通	して、今	まで常識的に知っ	っている事柄が意	金外に違ってい	いることや、知ら	っないことを知	ロることの重要性			
7,7									ださい。社会がより良くなってい		
内 容			よいかということ								
到 達 目 標											
	2. 政		産挙制度のあり) 方について	、 自分なり	の見解を述べ	べることが	できる			
	3. 戦	争やす	で性について、	自分なりの	意見を詳し	く述べるこ	とができる				
学位授与方針	文化表現	見学科 (1 · 3)								
授業計画							予習	自分なりに社	会的な問題を列挙しまとめておく		
	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン:諸注意と	:必要事項		復習	理解したこと	をまとめる		
							予習	発症や意味などについて調べてまとめておく			
	第2回	内容	オリンピックに	こついて (1)			復習	理解したことをさらに調べまとめる			
							予習	問題点やテロについて調べまとめておく			
	第3回	内容	オリンピックに	こついて (2)			復習	興味をもった	ことについてさらに調べまとめる		
							予習	政治について	知っていることをまとめておく		
	第4回	内容	日本の政治につ	ついて考える			復習	興味をもった	ことについてさらに調べまとめる		
	<i>t</i> t. – –		- A - 41 (13 - 1)				予習	国会や内閣に	ついて調べまとめておく		
	第5回	内容	国会の仕組みと	内閣について考	きえる		復習	理解したこと	をまとめる		
	the a 🖂	4.5	22 W #u rtr 1 -d N	()- \ \ - \ \ \ \			予習	選挙制度や政	党について調べまとめておく		
	第6回	内容	選挙制度と戦気	 だについて考える)		復習	理解したこと	をまとめる		
	Atr a D	4.6	UL H 0 7 111 4	4 1 1 6m 7	771.	- > -2 t/t	予習	アフリカやロ	シアについて詳しく調べておく		
	第7回	内容	世界の子ともだ	とちについて知る): アフリガ・	ロング等	復習	理解したこと	をさらに調べまとめる		
	#r o 🗆	4.6	UL H 0 7 111 4	4 1 1 6m 7			予習	アメリカやブ	ラジルについて詳しく調べておく		
	第8回	内容	世界の子ともだ	こちについて知る):	ソフンル等	復習	興味をもった	ことについてさらに調べまとめる		
	第 0日	由宏	口土回客注),其	++	マキミフ		予習	日本国憲法に	ついて調べまとめておく		
	第9回	内容	日本国恵法と基	些本的人権につい	いく考える		復習	理解したこと	をまとめる		
	第 10 回	内容	実汁34.丁明暗22	このいておきて			予習	憲法改正につ	いて調べまとめておく		
	舟10回	门谷	憲法改正問題に	-ついく与える			復習	理解したこと	をまとめる		
	第11回	内容	戦争について考	そう マ (1)			予習	第二次世界大	戦について調べまとめておく		
	分 11 回	门谷	戦争についても	5んの (1)			復習	興味をもった	ことについてさらに調べまとめる		
	第 12 回	内容	戦争について考	≚ ラス (9)			予習	市街戦や内戦	について調べまとめておく		
	N/ 14 EI	1.1/17	124.1 () () ()	,,co (<i>a)</i>			復習	理解したこと	をまとめる		
	第 13 回	内容	原爆と原発にイ	oいて考える (1	.)		予習	原爆について	詳しく調べてまとめておく		
	24 10 EI	1,7/1	1/1/00 C 1/1/1/1/1C -		,		復習	興味をもった	ことについてさらに調べまとめる		
	第 14 回	内容	原爆と原発にイ	oいて考える (2	?)		予習	原発の利点や	問題点について調べまとめておく		
	214 * * E	1 1/1	1/1/1/2 C 1/1/1/LC -		• ,		復習	理解したこと	をまとめる		
	第 15 回	内容	まとめ				予習	これまでに学	んだことについてまとめておく		
	уу 10 П	1 3.1	\$ C #9				復習	興味をもった	ことについてさらに調べまとめる		
		予習り	こ要する学習時	間:概ね90	分を目安とて	する。 復習に	三要する学習	時間:概ね9	0分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	数回にわれ	たって小	エッセイを課した	こりし、小テス	へを実施する <i>な</i>	よどして理解度を	・把握していき	ます。			
_L/+=== !	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しな	V,					
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(5	0 %)、レポー	ト・課題 (:	30 %)、授業態	態度【発言の頻	頁度等】(20 g	%)		
教科書	特に指定に	はしませ	ん。								
参考文献	授業中に必要に応じて適宜、紹介していきます。										
補足事項	ニュース	を聞いた	り新聞などに目を	を通し、主体的に	二気になること	: や興味のあるこ	.とについて誰	 べていってほし	いと思います。		

科 目 名	,	心理学	入門	単位数	2	授業時間数	3 0	扣火料。只	いとう あきよし	
ナンバ゛リンク゛コート゛		PSY3	111	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員 -	伊藤明芳	
授業方式	対面)· ;	遠隔 ·	その他(•	•)	•	1	
授 業 の	本講義で	だは、発	達を中心に心理	学の領域全船	みを概観し、	心理学の基礎	的知識の習	得と将来の社会	会生活や職場で活かせる基本的	
为 容	な心理学	どの考え	方の育成を図る	ことを目的と	:する。					
到達目標	1 மி	·理学σ	基礎的知識を	- 正確に習得	している。					
, e i w		•	に社会の事象							
			1識を自己の社			できる。				
学位授与方針	幼児教育	子科 () 均	地域保育学科	()文化表現学	科 (1, 2, 3)			
受業計画							予習	シラバスを読ん	 んでおく。	
	第1回	内容	イントロダクシ	'ヨン			復習	講義の過程と	内容を理解する。	
							予習	心理学につい	 て調べる。	
	第2回	内容	心理学とは何か	a			復習	心理学の概要	を整理する。	
							予習	生理心理学に・	ついて調べる。	
	第3回	内容	生理心理学				復習	特に脳と心の	関係を整理する。	
							予習	人格心理学に・	ついて調べる。	
	第4回	内容	人格心理学				復習	パーソナリテ	ィーの成り立ちを整理する。	
							予習	認知心理学に・	ついて調べる。	
	第5回	内容	認知心理学				復習	心的過程を整	理する。	
	<i>t</i> -t			/ > = 1// //4>			予習	各自の発表の	観点を整理しておく。	
	第6回	内容	ディスカッショ	ン1(心の機能)			復習	新たに得た知	見をまとめる。	
	<i>t</i> -t		= () - = () () ()	hr = nr (<)			予習	親子の絆を考	える。	
	第7回	内容	発達心理学①(親 子 関係)			復習	親子関係の理	論を整理・理解する。	
	<i>t</i> -t		= () - () - = () () () ()				予習	発達心理学に・	ついて調べる。	
	第8回	内容	発達心理学②(フイフサイクル)		復習	発達段階と発	達課題について整理する。	
	Mr. o. 🖂	上帝	AC III A EE AC				予習	学習心理学に・	ついて調べる。	
	第9回	内容	学習心理学				復習	学習の形態を	整理する。	
	第 10 回	山本) () o 歌生			予習	ディスカッション 2 (心の発達)		
	弗10 凹	内容	ディスカッショ	ン2(心の発達)		復習	新たに得た知	見をまとめる。	
	第11回	由宏	吃古之理类①(~ サ7株m→△)			予習	臨床心理学に・	ついて調べる。	
	弗11 凹	内容	臨床心理学①(/	いの基礎理論)			復習	臨床心理学の	考え方を整理する。	
	第 12 回	内容	臨床心理学②(心理療法の考え	七しるの温和	\	予習	心理療法につい	いて調べる。	
	分 12 回	F14	咖水心至于②(い生原仏の与ん	力とての過程	,	復習	各心理療法の	特徴を整理する。	
	第 13 回	内容	社会心理学				予習	社会心理学に・	ついて調べる。	
	377 13 EJ	L 1/45	压去心经于				復習	代表的な社会	心理学の考え方を整理する。	
	第 14 回	内容	ディスカッショ	ン③(小の理解	ト外広)		予習	各自の発表の	観点を整理しておく。	
	37 14 E	LIAT	7 1 1 1 1 2 3	→ ● (七・・・) 至所	C /1 /L/)		復習	新たに得た知	見をまとめる。	
	第 15 回	内容	まとめと今後へ	のアドバイス			予習	これまで学ん	だことを振り返っておく。	
	уу 10 Ц	1 3.11	\$ C 17 C 7 K	*** * *			復習	学んだことを	今後に活かせるように心がける。	
		予習	に要する学習問	持間:概ね 90	分を目安と	する。 復習に	要する学習	時間:概ね90	分を目安とする。	
問へのフィードバック	講義の中	で発表や	レポートについて	この講評をおこた	よっていく。					
. N. A. H. S. T. F.	試験期間	における	定期試験:実施	(○) する						
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (40%	。)、レポート・	課題 (60%)					
教科書	特に指定	しない。								
参考文献	講義の中	で必要に	応じて適宜紹介す	-3						
	講義とテ	゛ィスカ	ッションを中心	」におこなう。	実際の事例	などをあげ、	受講生にわれ	かりやすい内容	字を心がけたい。その他、受	
補足事項	生と教員の双方向でのやり取りも活発におこないたい。受講者には自ら学び考える意欲をもって授業に参加し発言する態度が									
	求められ	ເລຸ								

科目名	コミコ	ニニケー	ーション論	単 位 数	2	授業時間数	3 0		ひ だ あつこ	
ナンハ゛リンク゛コート゛		CAE3	111	授業形態	講義	実務経験	有	担当教員	樋田 敦子	
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・	その他()			
授業の	私たちは-	一人では	生きていけません	」。社会生活は=	コミュニケーシ	/ョンで成り立っ	ています。			
内 容	日常生活の	の中での	情報は、他人を迫	通して受容し、通	箇切に判断し、	合理的な推論を	したうえでフ	アウトプットする	人が多いと思います。そこで必要	
	となるのに	は、相手	の意図を読み取る	5力と自分の考え	とを伝える力で	ぎす。その力が構	築できるよう	に授業を進めて	いきます。	
到達目標	1. 受	容した	:情報はどのよ	こうなことを	意味するの	か。それを作	也者に説明	できるように	こする。	
		•	から得た情報							
	3. ネ	ット社	会の中で大学			てどう対処で	ナベきかを	理解する。		
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科	()文化表現学科		3)		
授業計画	第1回	内容	ガイダンス =	ミュニケーショ	ンとは何か?		予習	シラバスに目れ	を通しておく。 ションとは何だったのかを考え	
	7,4 - 7		** ** **				復習	る。	クヨンとはM.Cのたのかを考え	
	第2回	内容	自己表現のコミ	ュニケーション	/		予習	自己表現とは	なにかについて考えておく。	
	7,7 1	7.11					復習	授業の内容を打	辰り返る。	
	第3回	内容	人間はどのよう	に情報を受け取	えるか		予習	新聞を読んでき	おこう。	
							復習	どのように情報	報を受け取っていたか。	
	第4回	内容		ュニケーション	/能力、説得の	コミュニケー	予習	ニュースを調べ	· -	
			ション				復習		ハて改めて考えてみる。	
	第5回	内容	メディアは社会	きとどうつながっ	ているか		予習	新聞を読む。		
							復習		会についてまとめてみる。	
	第6回	内容	言葉とイメージ	>			予習	新聞を読む。	7	
							復習 	授業を振り返る		
	第7回	内容	伝える力とスマ	・ホ脳			復習		方について考える。	
							予習	レジュメに目れ		
	第8回	内容	振り返りと小ラ	スト			復習	テストを振り		
							予習		- °°° なのだろうかを考える。	
	第9回	内容	うわさのコミュ	ニケーション			復習	授業を振り返る。		
							予習	自分の家族を	考えてみる。	
	第 10 回	内容	家族のコミュニ	-ケーション、維	1織のコミュニ	ケーション	復習	授業を振り返	る。	
	签 11 回	H 172	711.7-3	- h - N - N -			予習	ストレスを感	じることは何かを考える。	
	第11回	内容	ストレスコミュ	・ニケーション			復習	レジュメを読ん	んで振り返る。	
	第 12 回	内容	ジェンダーコミ	ュニケーション	,		予習	ジェンダーを	考えておく。	
	37 12 E	1.1/11	2407	, , , , , , , ,			復習	授業を振り返	-	
	第 13 回	内容	異文化コミュニ	ケーション			予習	身近にある異ったる。	文化コミュニケーションの例を考	
	N/ 10 🖂	1 1/17					復習	授業を振り返	5.	
	第 14 回	内容	アイデンティテ	・ィレけ何か			予習	新聞を読む。		
	20 14 미	rJ台	7172717	年 には国が			復習	アイデンティ	ティを考える。	
	第 15 回	内容	まとめと小テス				予習	レジュメを読ん	んでおく。	
	>10 ±0 □	1.14日	. G C 00 C 417 7	•			復習	これまでの授業	業全体を振り返る。	
	-	予習に	要する学習時間	: 概ね 90	分を目安とす	ける。 復習に	要する学習	時間:概ね (90 分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	提出課題(こ対し、	コメントをつけて	「返却するほか、	次回授業で解	?説を行う。				
////////////	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない	`				
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課是	夏(60%)、	作品・発表(20 %)、授業	態度【 積	[極的参加]	(20 %)	
教科書	特になし。	適宜参	考資料を配布する	,) ₀						
参考文献	特になし。									
> 17/111/	_		クラスルームにフ	^ア ップするのでっ	プリントアウト	し授業に持参す	る。書くカ	話す力を目頃か	ら意識する。	
補足事項			ングの実施。	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	. , , , , ,			,		

科 目 名	デー	・タサィ	イエンス	単位数	2	授業時間数	3 0		ほしの おさむ
ナンハ゜リンク゛コート゛		INS3	121	授業形態	演習	実務経験		担当教員	星野 治
授業方式	対面	• (遠隔)・	その他()		
授業の									使用して実在データ(学外事業体 情報セキュリティなどを前提とす
内 容	る、業務」	上の判断	能力)の在りかた	を具体的に考察	とする。				
到 達 目 標			一年生 (子科不同 解やデータ処理演						も履修することができる。
77.22 17 18			積極的に活用する に必要とされる基				-		
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	科 (2, 3, 4)	
授業計画							予習	シラバスを読み	み、授業全体の流れを把握する。
	第1回	内容	ガイダンス:よ	こうこそデータサ	トイエンスへ		復習		の内容を再度精読して理解し、授 こ向けた心構えを行う。
							予習	教科書第2章	
	第2回	内容	A I にサポート	される社会			復習	教科書第2章	の内容を再度精読し理解する。
							予習	教科書第3章	を通読する。
	第3回	内容	情報をめぐる世	:の中の潮流			復習	教科書第3章	の内容を再度精読し理解する。
	第4回 内容 広がるデータ活用の幅						予習	教科書第4章	を通読する。
	第4回	内容	ムかるアーダ沿	前の唱			復習	教科書第4章	の内容を再度精読し理解する。
	数 [□	山安	AI開発の歴史	11.1.1.2			予習	教科書第5章	を通読する。
	第5回	内容	AI開発の歴史	1CV'#			復習	教科書第5章	の内容を再度精読し理解する。
	第6回	内容	情報倫理とセキ	11 ティ			予習	教科書第6章	を通読する。
	W 0 E	1.1/11	旧作品を	4)) 1			復習	教科書第6章	の内容を再度精読し理解する。
	第7回	内容	データの種類と	その活用			予習	教科書第7章	を通読する。
	717 . 1	1 3.11	/ / / IE/MC	CSIMAN			復習	教科書第7章	の内容を再度精読し理解する。
	第8回	内容	データリテラシ		- TO (A)		予習	教科書第8章	を通読する。
			(バソコンを用	いた数値処理演	(省(L))		復習	教科書第8章	の内容を再度精読し理解する。
	第9回	内容	データの収集と	視覚化 引いた数値処理演	> 33 ⊘)		予習	教科書第9章	
			(ハノコンを用	101に数値処理例	(百亿)		復習		の内容を再度精読し理解する。
	第 10 回	内容	データの解析力	「法 いた数値処理演	(20)		予習	教科書第 10 章	
			(7.7.47.67)	10 元数恒定年例	₹ ⊟ ⊌/		復習		の内容を再度精読し理解する。
	第11回	内容	情報の利活用と	方法			予習	教科書第 11 章	
							復習		の内容を再度精読し理解する。
	第 12 回	内容	AIによる生活	「のアップデート			予習 復習	教科書第 12 章	で埋就する。 この内容を再度精読し理解する。
							予習	教科書第 13 章	
	第13回	内容	AIによる社会	・のアップデート			復習		・を埋就する。 この内容を再度精読し理解する。
							予習	教科書第 14 章	
	第14回	内容	秩序あるデータ	の重要性			復習		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
							予習	教科書第 15 章	
	第 15 回	内容	全体のまとめ:	これからの学び	ぶに向けて		復習	教科書第 15 章	の内容を再度精読して理解し、情
		- 予翌1	 こ要する学習時	間・概わりら	分を日安レっ	よろ 復翌に			こ関する今後の学びに備える。 5 分を目安とする。
課題へのフィードバック		朝間中、	授業内容に関する 実在の集計データ	らリアクション〜	ペーパーを作成	対し提出する。			
成績評価	試験期間に	こおける	定期試験:実施レポート・課是	() する/ (し)しない		= 4 - 3/1/0	* >44 - 1 45H G	. , _ , & ,
教科書			タサイエンス』(
参考文献			データ分析に必要				プレス刊)		
補足事項	指示 2. 本授 3. 上記	(する)。 (業で取り (大) (大) (大)	所入生向けの授業 の上げる数値処理 計画」の内容は、 業務都合などの理	演習では、Micr 授業の実際の進	osoft Excel の 行具合などに	の標準搭載機能を 応じて、適宜変	を利用する。 更されること:	がある。	引中の授業の開講については、別途

科目名	S	DG s	s入門	単位数	2	授業時間数	3 0	+n \V *4- P	ほしの	おさむ	
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE3	121	授業形態	講義	実務経験		- 担当教員 -	星野	治	他
授業方式	対面)• j	遠隔 •	その他()				
授業の	この授業	業は、所	属学科を問わず、	誰でも履修する	ることができる) ₀					
内 容	SDGs (S	ustaina	ble Development	Goals/日本語	F訳「持続可能	な開発目標」) 0	り具体的な内容	容の学習を通して	、日本および	世界の現	状を知ると
	ともに、社	土会の一	員としての自己啓	終発意識を育てる	る。この授業で	*は全 17 個ある 🛭	目標のうち、物質	寺に本学の学生 に	- 必要な 14 個の	目標につ	ついて学ぶ
到達目標	1. SD	Gs の携	是唱意義および	び内容を理解	足している。						
	2. SD	Gs ∼0)理解を通し、	て、日本およ	び世界の理	見状を見抜く	洞察力を習	習得している。			
	3. SD	Gs の賞	学習を通して、	社会人とし	ての自覚を	と持ち、社会	への貢献に	- 係る考察力を	を身に付けて	ている。	
学位授与方針	幼児教育	学科() 地	域保育学科()	文化表現学科	. (2, 3, 4)			
受業計画	第1回	内容	総論(授業の進	きめ方、MDGs から	SDG ∕、SDG	s制定の歴史	予習	シラバスに目れ	を通しておく。		
			的背景、MDGs	と SDGs の相違、	その他)[北里	予・星野]	復習	授業の目的を理	理解する。		
	第2回	内容	目標1:あらり	る場所のあらり	る形態の貧困	を終わらせる	予習	SDGs の「目標	1」について枯	既要を把握	量する。
			[加賀谷]				復習	配布資料など	を通して授業内	容を理解	なする。
			目標2:飢餓に	上終止符を打ち、	食料の安定確	保と栄養状態	予習	SDGs の「目標	2」について村	既要を把握	屋する。
	第3回	内容	の改善を達成す	るとともに、持	持続可能な農業	を推進する	復習	配布資料など	を通して授業内	容を理解	ない ない ない こうしゅ こうしゅ こうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅう しゅう しゅう
			[橋本]								
	第4回	内容	目標3:あらゆ	る年齢のすべて	この人々の健康	的な生活を確	予習	SDGs の「目標	3」について村	既要を把握	量する。
			保し、福祉を推	推する [関]			復習	配布資料など			
	第5回	内容		の人々に包摂的		の高い教育を	予習	SDGs の「目標			
			提供し、生涯学				復習	配布資料など			
	第6回	内容	目標 5 : ジェン	/ダーの平等を遺	権成し、すべて	の女性と女児	予習	SDGs の「目標	5」について植	既要を把握	量する。
			のエンパワーメ	ントを図る[信	[田]		復習	配布資料など	を通して授業内	容を理解	なする。
	第7回	内容	目標6:すべて	の人々に水と衛	断生へのアクセ	スと持続可能	予習	SDGs の「目標	6」について相	既要を把握	屋する。
			な管理を確保す	-る[北野]			復習	配布資料など	を通して授業内	容を理解	ない こうしゅう こうしゅう こうしゅう こうしゅう しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅう しゅう
	第8回	内容	目標7:すべて	の人々に手ごろ	らで信頼でき、	持続可能かつ	予習	SDGs の「目標	7」について植	既要を把握	量する。
			近代的なエネル				復習	配布資料など			
				「の人々のための			予習	SDGs の「目標	8」について村	既要を把握	屋する。
	第9回	内容	能な経済成長、		雇用およびディ	ーセント・ワ	復習	配布資料など	を通して授業内	容を理解	なする。
			ークを推進する	2,,,,,) = l= (1 = 1		- 777	5 1		mr 1 ((H.) -
	第 10 回	内容		と人間の居住地		亡、レシリエ	予習	SDGs の「目標			
				「能にする [河崎			復習	配布資料など			
	第11回	内容		可能な消費と生産	生のハターンを	ご催保する	予習	SDGs の「目標			
			[北野]	단소() 및 소 B7(세점)		and the second	復習	配布資料など			
	第 12 回	内容		変動とその影響!	これ り回かりだ	この、緊急対	予習	SDGs の「目標			
			策を取る[北野		ete — r Ale Jo HH 900)	ニカルトークロ人	復習	配布資料など			
	第 13 回	内容		と海洋資源を持約 :形で利用する		- 同り(保全	予習 復習	SDGs の「目標 配布資料など			
						4.可能な利用					
				上態系の保護、『			予習	SDGs の「目標	15] (27)(10)	筑安を把	姪りる。
	第 14 回	内容)持続可能な管理 「逆転、ならびに			復習	配布資料など	5.涌して極紫は	一次も理解	アナス
			図る[中村]	でをお、よりして	-工物の多様は	コ貝入り四正で	1後日	配加貝がなる	₫ 囲して収未r	1台 亿 庄严	Fy Do
				可能な開発に向い	ナア亚和で幻想	手的わ社会を	予習	SDGs の「目標	161 120107	再要を押	据する
				可能な開発に同じ の人に司法への			1 日	0,000 47 「日保	10] (C)(.C	m X °C 1□1	μ± 7 ′ω/ ο
	第 15 回	内容	に、あらゆるレ					これまでの全陸	配布資料などを	・通して授	受業全体を
	>,. ±0 ⊟	1 1/17	度を構築する			- □ HH1.9:IN	復習	理解するとと	もに、今後の履		
				こ如小」 ことめ、その他)	「北野・星野			の貝臥につい	(与栄りる。		
		 予習に	要する学習時間				 要する学習F	 時間:概ね12	0分を日安	レすス	
課題へのフィ		, 11,0	·ン \ の 1.日山山	-, · POL4 ~ O O)	, с н х с ў	JO KHIC	~ / ~ TH	Alut • BARMON T 7	- JACHA	- / 20	
NA 4// 1	毎回の持	受業にお	けるリアクション	ノペーパー等の記	口法セトバ塩4	」(芸伽は友同の	14 出 数 目 がせ	(示する) を通し	ア CDC。 会配	. ATH 477	を深める

成績評価	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価の方法: レポート・課題 (50%)、授業態度【積極的参加】(50%)
教科書	必要に応じて紹介する。
参考文献	必要に応じて紹介する。
	この授業は新入生向けの授業であるが、履修計画に余裕のある在学生も受講することができる。
	この授業は、複数の教員が共同担当するオムニバス形式の対面授業である。取り扱うテーマごとに、担当教員は異なる。
補足事項	2024(令和6)年度開講分の担当教員[授業担当コマ数]は、次のとおりである(担当順。各教員の担当授業回は「授業計画」欄を参照)。
	北野大[6]、加賀谷崇文[1]、橋本洋子[1]、関維子[1]、伊澤永修[1]、信田理奈[2]、河崎由美子[1]、中村陽一[2]、鈴木みなみ[1] 、星野治[2]
	教員によっては、リアクションペーパーとは別に、追加の課題を出題することがある (詳細は、各授業の担当教員の指示に従うこと)。

科 目 名	ゼ	ミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0		いとう あきよし
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	伊藤明芳
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	心理学、	コミ	ュニケーショ	ン、アサーシ	ノョン等に	関連する幅広	い分野から	う、学生が興	味あるテーマを選択し、ゼ
内 容	ミ担当都	数員の	指導により卒	業論文を作品	戈する。講	義は、少人数	によるゼ	ミナール形式	で行われる。また、論文提
11	出後には	は発表	会が行われる	。このことを	を通じて社会	会人として必	要な専門的	り知識を深化	させる。
到達目標	1. 卒美	業研究	(卒業論文)の	作成を通して	て、研究の	方法を修得し	ている。		
	2. 学生	生個々	が選んだテー	マに関する見	見識を深めて	ている。			
	3. 問題	夏、課	題の発見、理	解と対応にて	ついて考え	る際に、学ん	だ見識や研	研究方法を活	用できる。
学位授与方針	幼児教育	デ学科() 均	地域保育学科	()文化表現学和	科 (1, 2, 3)		
授業計画	签1回	内容	本ゼミの方針と	左門弘而卒			予習	シラバスやゼ	ミ案内書を読む。
	第1回	四台	本とくの方面と	. 牛间前 四守			復習	ゼミ内容と年	間計画について理解する。
	第2回	内容	論文作成につい	ての概説①			予習	論文とは何か、	、その概要を調べる。
	新 Z 凹	F14	m X I F/X (C) V	· (0)194.0%(1)			復習	講義内容を理解	解する。
	第3回	内容	論文作成につい	ての舞説の			予習	前回の講義内容	容を理解する。
	かり凹	1.14	mm X TF/X (C) V	· (0) 194 101 (2)			復習	講義内容を理解	解する。
	第4回	内容	久学仕に トスロ	f究テーマの選定	? ①		予習	テーマについ	て考える。
	か4日	1.14	廿十工によるが	1九/ マの選及	<u>-</u> U		復習	テーマの選定	方法について理解する。
	第5回	内容	久学生に トスロ	f究テーマの選定	₹Ø)		予習	自己の卒論テ	ーマを考える。
	37 O Ed	L 1/4	日子工によるが				復習	テーマの選定	を実際に試みる。
	第6回	内容	久学生に トスロ	f究テーマの選定	? (2)		予習	自己の卒論テ	ーマをしぼる。
	жош	1.1/11	ロナエにぞうめ	1767 1978			復習	テーマの選定	を実際に試みる。
	第7回	内容	文献・資料収集	<u>(</u>			予習	テーマに関連	する文献を探す。
	35 F E	1.1/11	人間 真们似来	· ·			復習	文献を読む。	
	第8回	内容	文献・資料収集	10			予習	文献研究の概要	要を調べる。
	жош	1.1/11	人間 真们似来				復習	文献研究の意	義と方法について理解する。
	第9回	内容	中間発表会				予習	レジュメ作成。	
	31 2 E	1.374	「阿儿叔五				復習	レジュメの修	E.
	第 10 回	内容	論文執筆の関	オス説明			予習	論文に関して、	、これまでの学びの展開。
	N4 10 III	1 3.1	m 入り(手い) K	17 2 10101			復習	講義内容を理解	解する。
	第 11 回	内容	論文執筆①				予習	論文を書く。	
			HIII)(I)(I)				復習	助言等を活か	しながら論文執筆を継続。
	第 12 回	内容	論文執筆②				予習	論文を書く。	
	H		rim > 1/1+0				復習	助言等を活か	しながら論文執筆を継続。
	第 13 回	内容	論文執筆③				予習	論文を書く。	
							復習		しながら論文執筆を継続。
	第 14 回	内容	論文執筆④				予習	論文を書く。	
							復習		しながら論文執筆を継続。
	第 15 回	内容	卒論発表会				予習	レジュメの完成	
		L					復習		後に生かすことを考える。
		予習	に要する学習問	寺間:概ね60	分を目安とて	する。 復習に	工要する学習	時間: 概ね 60	分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	テーマの〕	選定と卒	論制作過程およて	バ卒論発表会を 通	通して必要な フ	フィードバックを	おこなう。		
_b (++=+ 1	試験期間は	こおける	定期試験:実施	(0) しない					
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課是	夏 (80%)、作品	・発表 (20%))			
教科書	特に指定し	しない。							
参考文献	特に指定し	しない。							
補足事項									

科 目 名	ゼ	ミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0		えもと まさし
ナンバ゛リンク゛コート゛		SEM3	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	本ゼミナー	ールでは	コンピュータに関	することを学び	がます。生成 A	I、動画作成、st	ἐ融リテラシー	ー、ホームページ	
内 容	ミュニケー	ーション	能力向上のための)グループワーク	などや、ICT	を活用し、スマー	ートフォンや	タブレットを用レ	い、コメント・投票など双方向型授
74	業も行ない	きす。	本授業はある程度	ミ コンピュータカ	が使いこなせる	人がさらにコン	ピュータスキ	ル向上を目指す	ものです。
到達目標	1. =:	ノピュ、	ータに関する	知識を身につ	oけている。				
	2. デミ	ジタル	作品を制作す	るための知識	戦やスキルを	を身につけて	いる。		
	3. ゼミ	ミナー	ル II に向けて	、必要な基準	本的なコン	ピュータ技術	うを身につ	けている。	
学位授与方針	幼児教育	学科 () 坦	地域保育学科	()文化表現学和	斗 (2,3)	
授業計画	签1回	由宏	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	んでおく
	第1回	内容	ルイタンへ				復習	この科目で習得	导すべき内容を理解する
	答り同	由宏	# # A I ① → ★	5.4.1cm 画像4.c	P		予習	生成 AI につい	て調べる
	第2回	内容	生成 AI① 文章	丰生 成、 画 塚 生 凡	2、百架生成		復習	文書生成 AI に	ついて復習する
	答り同	由宏	生成 AI② 生成	B AT たは - た VA	<i>1 ll</i> =. 		予習	MV の構想を考	える
	第3回	内容	生成 A1② 生成	X AI を使つた MV	/ TFAX		復習	画像生成 AI に	ついて復習する
	签 4 回	由宏	4-4-ATO 4-	nr & ±1.5 tr 4	, lle d		予習	生成 AI の種類	について調べる
	第4回	内容	生成 AI③ 生成	X AI を使つに MV	/ YFAX		復習	音楽生成 AI に	ついて復習する
	答 [□	+ **	100 斜亚龙子①				予習	MMD について訳	見べる
	第5回	内容	MMD 動画作成①				復習	MMD の基本的操	操作を復習する
	答の同	由宏	100 新画作出の				予習	MMD の動きを考	きえる
	第6回	内容	MMD 動画作成②				復習	MMD の基本的操	操作を復習する
	签 7 回	由宏	MMD 動画作成③				予習	MMD の動きを考	きえる
	第7回	内容	MMD 動画作成③				復習	MMD の作品を振	もり返る
	第8回	内容	金融リテラシー	① PV ##			予習	FX について調	べる
	弗 o 凹	內谷	金融リアフシー	TA 体映			復習	FX の分析につ	いて復習する
	第9回	内容	金融リテラシー	◎ △巻八七			予習	興味のある企業	美をリストアップする
	弗9四	四分	金融リアフシー	② 企業分別			復習	分析方法につい	いて復習する
	第 10 回	内容	Linux 入門				予習	Linux について	「調べる
	另10回	1.14	LINUX /\["]				復習	Linux の操作を	復習する
	第 11 回	内容	グループワーク	①			予習	グループワーク	ケで行なう内容を確認する
_	37 II 🖂	L 144	714 77 7	•			復習	グループワーク	りの計画を整理する
	第 12 回	内容	グループワーク	2			予習	グループワーク	りの計画を確認する
_	277 EJ	L 144	714 77 7				復習	グループワーク	ウの内容を整理する
	第 13 回	内容	グループワーク	3			予習	グループワーク	クの計画を確認する
<u> </u>	N 10 EI	1 1/17					復習	グループワーク	りで行なったことをまとめる
	第 14 回	内容	WebAPI によるオ	トームページ作品	 		予習	WebAPI につい	て調べる
	H		,-0, 0, 0	- 1176			復習	WebAPIの使い	方を復習する
	第 15 回	内容	WebAPI によるオ	トームページ作品	₹②		予習	WebAPI の種類	について調べる
_	,,, <u></u>		### T (= 00				復習		流れについて復習する
		予習り	こ要する学習時	間:概ね20:	分を目安とす	ける。 復習に	要する学習	時間:概ね 25	う分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	学生が作品	戊した課	題や作品に問題か	ぶある場合、コノ	ソントを行なう	。作品への講評	を行なう。		
D /	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない				
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課題	夏 (20%)、作	品・発表 (30) %)、授業態度	【積極的参	加】(50%)	
教科書	PDF 形式の	ファイ	ルを配布する。						
参考文献	なし								

				T	ı	i		T	
科 目 名	ゼ	ミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0		つちや みゆう
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM3	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	土屋 深優
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	2 年次の卒	三 業論文	卒業制作にむけ	て必要な知識と	技能を身に着	けるための授業	です。文献探	索の方法、探索し	した文献の読みかた、レポート・論
内 容	文の書きた	ち、執筆	に使うソフトの値	吏い方について	学び、最終的に	ご授業での成果を	まとめて発表	長します。また、	授業を通してゼミナールⅡで扱う
	テーマ (国	図書館、	公共サービス、生	E涯学習等につ↓	ヽて)を決定し	、ます。			
到達目標	1. 文献	状を探?	索・収集し、	整理する能力	りを身に着り	けている			
	2. 文繭	狀調査 (の結果を文章	としてまとぬ	り、発表する	ることができ	る		
	3. 卒美	業論文	執筆時に必要	なツールを使	 使用するこ。	とができる			
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学科	斗(1、2	2,3)	
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン			予習	シラバスをよ	
							復習		たいテーマについて考える
	第2回	内容	文章の書き方①) (要約と縮約)			予習	要約と縮約の済	
							復習		れた課題に取り組み、提出する
	第3回	内容	文章の書き方②)(作文)			予習		せて作文を書く
							復習	添削されたもの	のを修正する はドキュメントを使用できるよう
	第4回	内容	文章作成ソフト	・の使い方、プレ	ゼンテーショ	ンソフトの使	予習	にしておく	
	W 1 L	1 3 4	い方				復習	授業内で扱った	た機能を一人でも使用できるよう
	## F 🖂	40					予習		ーマの候補をいくつか考えておく
	第5回	内容	テーマの設定				復習	教員と相談し、	、テーマを決定する
	第6回	内容	文献探索の方法	=			予習	CiNii Researd	ch にアクセスして使ってみる
	売り凹	四台	文献(休米の万亿	Ā			復習	自身のテーマ	に合わせて論文を探してみる
	第7回	内容	学術文献の読み	, 			予習	第6回で探し	た文献に目を通す
	匆 ℓ□	L 145	子州ス帆の元の	->)			復習	文献購読シー	トをまとめる
	第8回	内容	文献購読①				予習	研究テーマに	即した文献を入手しておく
	моп	1 374	NIII/OHFIDU (C				復習	文献購読シー	トをまとめる
	第9回	内容	文献購読②				予習	研究テーマに	即した文献を入手しておく
	214 - 1		> 4100 (17, 12, 10)				復習	文献購読シー	トをまとめる
	第 10 回	内容	「はじめに」の)作成			予習	研究のタイト	ルと研究目的を考えてくる
							復習		て、執筆を進める
	第 11 回	内容	グループワーク	1			予習		クで行なう内容を確認する
							復習		クの計画を整理する
	第 12 回	内容	グループワーク	2			予習		クの計画を確認する
							復習		クの内容を整理する
	第 13 回	内容	グループワーク	3			予習 海羽		クの計画を確認する
							復習 予習		クで行なったことをまとめる 回の内容を復習する
	第 14 回	内容	発表準備				復習		がいれるを復音する 式させ、提出する
							予習	発表の練習を	
	第 15 回	内容	発表				復習		しておく 振り返りをする
		L 予習	 に要する学習	寺間:概わ60	分を目安とて	<u> </u>			分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	提出物に~		適宜フィードバッ		<u> </u>	, 00 211	-	7,17,7 (82,42)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
成績評価			定期試験:実施 レポート・課是)			
サ シ サ シ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		-)				
教科書			要に応じて資料を						
参考文献			ポート・論文作成 (大野晋、岩波書		井下千似子、)	慶應義塾大学出版	饭会)		
補足事項									

科 目 名	ゼ	ミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0		おいかわ みちゆき
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM	R221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	及川 道之
					IX FI	大4万/IE-9人	`		
授業方式	(対面	<u>٠</u> .	遠隔 •	その他()		
授業の	卒業研究	· 論文 ·	制作を作成する	2年時のゼミナー	ールⅡに向けア	た準備のための授	業。日本文学	学について学ぶこ	とが中心であるが、歴史や文化に
内 容	興味のある	る人も対	象とする。こうし	した分野への関心	心の立て方や「	問題意識をどのよ	うに掘り起っ	上のか、宇治拾遺	物語と小泉八雲の『怪談』を読み
	進める中で	,							
到達目標		• /	ルⅡのテーマ	2000	20				
			学・文化・歴 集と整理の方			を身に付けて	いる。		
学位授与方針	幼児教育	学科(() 均	也域保育学科	()文化表現学和	斗(1.	2)	
授業計画	/// 1 D	4.6	H > L + o #	**	D=		予習	関心のある作	者作品を書き出す
	第1回	内容	セミナールの意	意義と今後の方針	けについて		復習	自身のテーマ	を幾つかに限定する
	―――	山水	CD 各 ファボッフ まま	きしなら よい (芸芸書	ナの キロ、		予習	これまでの読	書歴を書き出す
	第2回	内容	印象に残る就書	書と残らない読書	砂壁い		復習	読書に関して	留意するべき事柄をまとめる
	巻 り同	由宏	ウル松車輪至す	. L+. (1) # 3T.27 A	N.P. = 1.		予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第3回	内容	ナ石行退物品を	とよむ①昔話が含	4ピーと 		復習	昔話の歴史的	社会的背景について整理する
	签 4 同	内容	ウム松専物語と	· よむ②原話が伝	こうファル		予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第4回	门谷	于行行退物語を	こよい(2)原語が位	ぶんること		復習	昔話「こぶと	り爺さん」との違いをまとめる
	数 [[]	由宏	ウントを	、トーキュの唇託ぶた	こうファル		予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第5回	内容	于行行退物語を	とよむ③原話が伝	ぶんること		復習	昔話「わらし	べ長者」との違いをまとめる
	毎 6 日	由宏	ウム松専物語と	、 トナ。			予習	配布資料を読ん	んで疑問点を書き出す
	第6回	内容	于行行退物語を	とよむ④昔話と社	[云进芯		復習	現代との社会は	通念の違いをノートにまとめる
							予習	小泉八雲につい	いて調べる
	第7回	内容	怪談をよむ①源	原平の争乱と「耳	「なし芳一」		復習	平家物語の壇	ノ浦の戦いと安徳天皇についてノ
							予習		<u>。</u> 料から疑問点を書き出す
	第8回	内容	怪談をよむ②	「耳なし芳一」カ	ゝら亡霊につレ	ヽて考える	復習	亡霊のイメー	
							予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第9回	内容	怪談をよむ③	「お貞の話」から	- 転生について	て考える	復習	転生について	ノートにまとめる
							予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第 10 回	内容	怪談をよむ④	「勝五郎の転生託	己」から転生に	こついて考える	復習	転生について	ノートにまとめる
	***		AD 34 M		- Mary V - 11 New		予習	宮沢賢治につい	いて調べる
	第 11 回	内容	銀川鉄道の夜を	とよむ①作者宮沢			復習	宮沢賢治の生活	涯をノートにまとめる
							予習	前回の配布資料	料から疑問点を書き出す
	第 12 回	内容	銀河鉄道の夜を	とよむ②午後の授	受業と星まつり) の夜	復習	「よむ」際の る	留意事項についてノートにまとめ
							予習		――――――――――――――――――――――――――――――――――――
	第13回	内容	銀河鉄道の夜を	とよむ③鳥を取る	5人		復習		留意事項についてノートにまとめ
								お同の配本次	以ふた 経期占た事を山上
	第 14 回	内容	銀河鉄道の夜を	とよむ④宮沢賢治	台が伝えようと	こしたこと	予習		料から疑問点を書き出す 留意事項について過去の分と合わ
							復習	せて整理して	まとめる
	第 15 回	内容	「よむ」という	行為についてま	ミとめる		予習	-	ートを見直して疑問点を書き出す
							復習	1	ついてノートを整理してまとめる
	予:	習に要っ	する学習時間:	概ね 20	分を目安と	する。 復習に	要する学習	時間:概ね	25 分を目安とする。
課題へのフィードバック	提出時に	コメント	する						
出生新 加	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない				
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート・	課題 (70	%)、作品・発	表(実技(%)、	授業態度【 主体性 】(30 %)
教科書	その都度打	指示する							
参考文献	適宜支持で	する							
補足事項									
-									

科 目 名	ゼ	ミナー	ール I	単位数	1	授業時間数	3 0		よしの あけみ		
ナンバ゛リンク゛コート゛		SEM	3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	吉野明美		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他(l	I)				
授業の	Web デザイ	インの知	識とスキルを学習	する。前半は「	利用者にとっ	て魅力的な Web	デザインとは	何か」をテーマに	こ、自分の好きな Web サイトを通じ		
内 容	て、構成に	内容や使	い勝手、画像、3	文章に着目して表	斧察する。後 半	生は、ゼミナール	√Ⅱに向けて、	Web サイトの制作	作方法を習得していく。		
到達目標			理解して、調 えを伝える表			できる。					
	3. We	b サイ	ト制作の基礎	的な技術を具	身につけて	いる。					
学位授与方針	幼児教育	育学科() 均	也域保育学科(()文化表現学科	科 (2,3)			
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	んでおく		
	W1 E	1.1/11	N177X				復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する		
	第2回	内容	画像編集① 、	ノフトの基本操作	=		予習	グラフィック	ソフトを調べる		
	20 E	1.144	四 豚 棚 未 ひ ノ	フロツ番枠採用			復習	グラフィック	ソフトを使ってみる		
	第3回	内容	画像編集の +	トイズ変更とトリ	ミンガ		予習	画像の保存形式	式を調べる		
	27 J	1.144	四啄柵木〇 7	イバ友文とドラ			復習	保存方法を理解	解する		
	第4回	内容	画梅炉集の A	色の修正とグラテ	: :		予習	複数サイトかり	らトップ画像の色使いを見ておく		
	- カ4日	LIAT	四啄柵来し こ	1071多正とグラブ	V 3 V		復習	グラデーション	ンやぼかし方をマスターする		
	第5回	内容	画像編集④ 文	rウ1ねし北星			予習	画像と文字のバランスを考える			
	カ り凹	P1合	四啄柵来せ メ	(十八400円原			復習	余白の重要性を理解する			
	第6回	内容	Web 575 //	グ① 情報収集	の重亜州		予習	サイトのター	ゲットを考える		
	- 第0回	LIAT	web /1/1/	クリ 旧報収条	V)里安II		復習	サイトの目的な	や特徴、ターゲットをまとめる		
	第7回	内容	Web 575 //	グ② タイトル	しキャッチフ	L . — 7"	予習	ユーザを想定	してタイトルを考える		
	男 / 凹	门谷	web フィティン	76 71 F/V	とイヤツテノ		復習	短く印象に残る	るキャッチフレーズを作ってみる		
	祭り同	由宏	W-1 = /= /	がの 大きのし	ノマウトトラ	井の ごが上	予習	ユーザを想定	して文章を考える		
	第8回	内容	web フィティン	グ③ 文章のレ	イナワトと言:	果の選い方	復習	レイアウトのi	違いとわかりやすさを意識する		
	笠 0 同	由宏	4 / L の生1/kg) HTML To A			予習	フォルダとファ	アイルを理解する		
	第9回	内容	ツイトの制作は) HTML ファイバ	VTFAX.		復習	HTML ファイ	ルを作成する		
	年10日	由宏	14 / 1 or #1/#=0	000 7 - 11	/r>		予習	CSS ファイル	の作り方を理解する		
	第10回	内容	サイトの制作と) CSS ファイル	TFAX		復習	デザインが反映	映しているか確認をする		
	佐11日	山应	14 / 1 o #1/#c@	0 1 / 2 5 1 1	1 		予習	div タグを理解	軍する		
	第11回	内容	サイトの制作は) レイアウト指	īÆ.		復習	レイアウトが月	豆映しているか確認をする		
	第10 □	内穴	# / 1 n #ulk-0	71. 101	: ch:		予習	フォームとはイ	何か調べる		
	第 12 回	内容	y 1 FVJ制作4) フォームの作	-)JX.		復習	フォームが作品	成できているか確認する		
	第 13 回	内容	サイトの制作⑤) id b 21222			予習	idと classの	違いを調べる		
	277 12 円	PT谷	ッコ トVJ制作し	y 1u ⊂ class			復習	id & class Ø	違いを理解する		
	第 14 回	内容	サイトの制作の	面佈加丁			予習	画像の著作権は	こついて調べる		
	277 1 1 년	r i 台	タイロ ドマノ前打手の	ッ 四豚ルル			復習	画像修正方法	を振り返る		
	第 15 回	内容	サイトの制作(7	ーーー フェレム			予習	サイトの完成に	こ近づける		
	277 10 円	r i 台	タイロ ドマノ制作し	, L (V)			復習	サイトの完成	を振り返る		
		予習	に要する学習	寺間:概ね 10	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね 35	分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	課題・発	表への講	評を行う。								
	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しない						
成績評価			レポート・課題			授業熊度【積極	函的参加】(40°	%)			
教科書			ント配布する	(30 /0/ \) [FHH	(00/0/\		NH	/			
参考文献	か安に心なし	- · · ·	- 1 BUTH 7 'S								
補足事項	なし										
冊化尹垻	なし										

科 目 名	ナ	ミナー		単位数	1	授業時間数	3 0		
				1 12 3/		1226. 11432		担当教員	しみず まりこ 清水 まり子
ナンハ゛リンク゛コート゛		SEM	3221	授業形態	演習	実務経験			個水 より1
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	卒業・卒	業制作を	することを最終目	目的にそのための	の調査をし、自	自らのテーマに基	基づく作品を 作	土上げるアクティ	ブプランニングの授業である。舞
内 容	台衣装を「	中心にフ	アッション・アノ	ペレルに関係する	るアイテムはじ	じめ想像力を磨き	、衣装を学び	が、 自ら製作する	ことにする。
到達目標	1 相	色 十 なご	育ために各種	ファッシィート	ノ・アパル	元制日な調木	ナステレ	ができて	
刘连口你			育ために音僅 ぶためのフィ					7 (6 2)	
			ッション・ア						
学位授与方針	幼児教育)文化表現学科		3)	
授業計画							予習	何を研究した	 いのかを考えておく。
	第1回	内容	授業内容につい	ヽての説明			復習	何を研究したい	いのかを考えておく。
							予習	自分のすきな	ものを考えてみよう。
	第2回	内容	日本のファッシ	/ョン全般を知り) モチベーショ	ン向上時間	復習	何を取り入れ	たいか分析してみる。
							予習	自然研究の論	文をみておくこと。
	第3回	内容	フィールドワー	-ク(自然の色を	見る)		復習	自然の色につい	いて考えてみよう。
			2 414				予習	アイテム制作	の予習をすること。
	第4回	内容	コラージュ制作	F			復習	出来上がった	作品の自己評価をする。
	m = -	-1	>S Heat 14	_			予習	アイテム制作。	
	第5回	内容	コラージュ制作	F			復習	出来上がった	作品の自己評価をする。
	# 0 D			i- 5% ++			予習	発表の準備を	する。
	第6回	内容	コラージュ制作	F			復習	発表の内容に	ついて再度、考えてみよう。
	签 7 回	由宏	7	· CDC -			予習	SDGs について	調べておく。
	第7回	内容	ファッションと	SDGS			復習	ファッション	と SDGs の関連を理解する。
							予習	自分の気になる	るファッション雑誌に目を通して
	第8回	内容	ファッション雑	推誌の比較研究			復習		ションの選択が変わったか考えて
							予習	シニアで気に	なるファッションを調べておく。
	第9回	内容	シニアのファッ	,ションの国際比	比較		復習	国によって異る。	なることや共通することを理解す
			ファストファッ	,ション(ユニク	ロ、Zara など)の広がりに	予習	1	
	第 10 回	内容	ついて				復習	ファストファ	
							予習	ハイブランド	 について調べておく。
	第11回	内容	ハイブランドフ	ファッションにつ	ついて		復習	ハイブランド	が与えた影響を理解する。
		.					予習	気候風土とフ	アッションの関係を調べておく。
	第 12 回	内容	気候風土とファ	? ッション			復習	気候風土と関	りがあることを理解」する。
	hote :	عر بن	T#-Th2				予習	自分の発表作品	品の準備をする。
	第13回	内容	模擬ファッショ	コンショー			復習	発表作品の改	善点を考える。
	After a second	عبر عل	T#-Th2				予習	自分の発表作	品の準備をする。
	第 14 回	内容	模擬ファッショ	コンンヨー			復習	発表作品の改	善点を考える。
	//r 1 = 🖂	山安	48.00 . 18 1 1	新 校 上 佐			予習	発表に備えた	準備をしておく。
	第 15 回	内容	提出レポートと	() 與疑心咨			復習	振り返って授	業で得たものを確認すること。
		予習に	要する学習時間	間:概ね120)分を目安と	する。 復習	に要する学	習時間:概ね6	60分を目安とする。
課題へのフィードバック	調査・資料	料収集、	作品作りにあたっ	っては教員が個別	川指導します。	必ず教員の個別	指導を受けて	こください。	
	試驗期間	における	定期試験:実施	() すみ/ (() 1 <i>f</i> et	`			
成績評価							(30%)、第	₹技 (<u>%</u>)、技	受業態度【 積極的参加】(30%)
教科書	なし。								
参考文献	なし。								
補足事項	なし。								

科 目 名	短大	生基码		単位数	1	授業時間数	3 0		いとう	あきよし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE3	211	授業形態	演習	実務経験		担当教員	伊藤	明芳	他
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他(<u>I</u>)		1	-	
受業の	本授業は	4 人の	教員が分担し	て行う授業です	ナ。内容は、	これからの大	学での学習	にとって不可ク	ての知識及び	卒業後の	社会人と
内 容	して不可	「欠の知	識とし、①時事	事問題②基礎数	女学③国語教	養④英語等で	構成します。	また、大学生	E活を送るう	えで必要;	な知識や
, 4	姿勢につ	いて社	会人に学ぶ授業	美を随時取り入	れていきま	す。学生は3~	つのグルーフ	プに分かれ、4 /	人の教員がそ	れぞれ分	担して
	グルーフ	゚2回ず	つ行いことにし	しています。							
1 達 目 標	1. 大	学生と		よ基礎的な知	識を身につ	けている。					
		-	して必要な基								
			食を身につい								
学位授与方針				也域保育学科	() 文化表現学 ²	科 (1.3)				
受業計画	1,000,000,11			び学習生活に			予習	学生便覧を読ん		 デさい。	
人术们回	第1回	内容	明等。	0 1 1 111	-401) OIT	⊋ 4. ¥ ∧ Mr	復習	この科目で習			
			0140				予習	4つの分野の-			Z.
	第2回	内容	授業内容の	説明とグルー	ープ分け。			この科目で行			
							復習	政治・経済の			7
	第3回	内容	時事問題①	政治・経済			予習				<u> </u>
							復習	政治・経済に			
	第4回	内容	時事問題②	環境			予習	環境の一般的		一つ	
							復習	環境に関して			
	第5回	内容	地域公益団	体や一般企業	美人による記	冓義	予習	発表者に関する		い調べる	
							復習	講演内容につい			
	第6回	内容	基礎数学①	四則計算			予習	計算の一般的		一 一 一	
							復習	計算に関して行			
	第7回	内容	基礎数学②	データ解析			予習	データ解析の-			<u>る</u>
							復習	データ解析に			
	第8回	内容	地域公益団	体や一般企業	(人による)	構義	予習	発表者に関す		こ調べる	
							復習	講演内容につい			
	第9回	内容	国語教養①				予習	国語の一般的		単一	
							復習	国語に関して行			
	第 10 回	内容	国語教養②				予習	国語の一般的		月べる 	
							復習	国語に関して行			
	第11回	内容	地域公益団	体や一般企業	き人による!	冓義	予習	発表者に関する		こ調べる	
							復習	講演内容につい			
	第 12 回	内容	英語①				予習	歴史の一般的	知識について記	骨べる	
							復習	歴史に関して行	复習する		
	第 13 回	内容	英語②				予習	地理の一般的		骨べる 一一	
							復習	地理に関して行	复習する		
	第 14 回	内容	地域公益団	体や一般企業	き人による記	 養	予習	発表者に関する	ることについて	こ調べる	
				, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			復習	講演内容につい	ハて復習する		
	第 15 回	内容	後期のゼミ	の説明とゼミ	決定。		予習	各ゼミについ	て調べる		
			50777 - 1	. 27, 0			復習	これまで行な・	ったことを振り)返る	
		予習	に要する学習問	持間:概ね 60 名	分を目安とす	-る。 復習に	要する学習	時間:概ね 120)分を目安と	する。	
果題 へのフィ ードバック	各教員から	ら課題な	どに対するフィー	ードバックがあり)ます。						
	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない						
成績評価			筆記試験(%)、作品・発表	ŧ (%), :	実技 (%).	授業態度【課	題提出等】	(20%
教科書			。教材は各教員な		2 (00	. ,, /22	, , , , ,	/ / / /	1 100	· · · ·	. 2 70
参考文献	とくにあり	りません									
	上記表でき	示した第	3 回から第 14 回	までの授業はい	ずれも4人の	教員が同時進行	するものであ	 り、シラバスのlii	番通りに実施	 ;するもので	ぶはあり
補足事項			15 回、江本全志				3 : 33	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		0 ., 0	> >

科 目 名	۲	とばる	と表現	単位数	2	授業時間数	6 0		おいかわ みちゆき
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL	3211	授業形態	演習	実務経験		担当教員	及川道之
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	短大生に	必要とさ	れる様ざまな文章	章の内容を読み取	反る読解力と、	自身の考えを的	確に伝えられ	いる表現力が身に	こつけられるよう、「読む」「書く」
内 容	「話す」	トレーニ	ングを継続して行	īう。					
到達目標	1.様ざま	たなタ /	イプの文章の[[理解してい	<u> </u>			
	2.要求さ	され事材	所が的確に文章	章で伝えられ	iる。				
	3.自らの	考える	が口頭で伝え	られる。					
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学和	斗 (1、2)	
授業計画							予習	興味のある新	聞記事を用意する
	第1回	内容	授業の開始にあ	たって			復習	授業時に取った	たメモをノートにまとめる
							予習	授業用に必要	な新聞記事を切り抜く
	第2回	内容	新聞記事を読む	P(I)			復習	授業時に取った	 たメモをノートにまとめる
							予習	授業用に必要	
	第3回	内容	新聞記事を読む	2			復習	授業時に取った	たメモをノートにまとめる
							予習		な新聞記事を切り抜く
	第4回	内容	新聞記事を読む	P(3)			復習		たメモをノートにまとめる
							予習		
	第5回	内容	新聞記事を書き	:写す①			復習		リントに必要事項を書き込む
							予習	711,01	記事を用意する
	第6回	内容	新聞記事を書き	:写す②			復習		リントに必要事項を書き込む
							予習		記事を用意する
	第7回	内容	新聞記事を書き	: 写す③			復習		に事を用息する リントに必要事項を書き込む
									り上げた記事を用意する
	第8回	内容	時事問題につい	vて考える①			予習		
							復習		たメモをノートにまとめる
	第9回	内容	時事問題につい	いて考える②			予習		り上げた記事を用意する
							復習		たメモをノートにまとめる
	第 10 回	内容	新聞記事を要約	jする①			予習		聞記事を用意する
							復習	授業時に取った	たメモをノートにまとめる
	第 11 回	内容	新聞記事を要約	jする ②			予習	興味のある新	聞記事を用意する ローロー
							復習	授業時に取った	たメモをノートにまとめる
	第 12 回	内容	語彙を豊かにす	-る①			予習	これまでの授	業で気になった語を抜き出す
			,,,,,,				復習	注意する語の	意味を調べてノートにまとめる
	第 13 回	内容	語彙を豊かにす	- る②			予習	これまでの授	業で気になった語を抜き出す
	,,, ⊢						復習	注意する語の	意味を調べてノートにまとめる
	第 14 回	内容	漢字検定に挑戦	はする ①			予習	配布した問題	を解いて自己採点しておく
	74 T T III	1 1/12	1人 1 1大人1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	· / • •			復習	間違えた漢字	を繰り返し書いて記憶する
	第 15 回	内容	漢字検定に挑戦	ナスの			予習	配布した問題	を解いて自己採点しておく
	N2 19 国	r J 台	大丁呎尼仁加男	v 7 °2 '€ /			復習	間違えた漢字	を繰り返し書いて記憶する
		予習(こ要する学習時	間:概ね20	分を目安とて	する。復習に	要する学習	時間: 概ね2	5分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	毎回の授	業時と提	出時に各自にコノ	ノントする					
	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない				
成績評価			筆記試験(%) 作品, ※ =	:(%)、集	技(%) 坪	業態度【主体性 】(30 %)
教科書	プリントを		李 PU PWK (1017 × 41 1	WIN/RES (1 U	/0/、[中山。光教	、、 /0/、天	.从 (/0/、仅	ABKILITE (OU /0)
参考文献	必要に応	じて指示	する						
補足事項			うことが何より重	f 要					
''''' 化		EN U (1)	ノーにからより目						

科目名	۲	とばる	と表現	単 位 数	2	授業時間数	6 0		- 1 of 18 .15 -
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	211	授業形態	演習	実務経験		- 担当教員	こしみず ゆうこ 小清水 裕子
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()		
授業の	短大生に	必要とさ	れる様ざまな文章	色の内容を読み取	文る読解力と、	自身の考えを的	確に伝えられ	ιる表現力が身に	
内 容			ングを継続して行		X & \$6071777 C \	13,3 7,624	, rp. 1 = p. 1 = 3 4	0 0 00 00 00 00 00 00	
到達目標	1. 様ざ	`まなタ~	イプの文章の内容	が理解している。	0				
	2. 要求	されたり	内容について文章	で的確に伝える	ことができる	0			
	3. 自ら	の考えを	と口頭で伝えるこ	とができる。					
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	()文化表現学和	斗(1	• 2)	
授業計画	第1回	内容	ガイダンス~将	· 学の開始にあた	って		予習	一般にことばる	と表現とは何かを考える
	214 - 11			C)(C - 1/10/141 - 2/1-			復習	授業時に取った	たメモをプリントにまとめる
	第2回	内容	国語常識				予習	便覧などから	国語常識の分野の資料を探す
	W 2 II	1 3/11					復習	特に間違えた問	問題をやり直す
	第3回	内容	敬語				予習	身の回りで用い	いる敬語について確認する
	M O III	11/17	#A HU				復習	授業時に取った	たメモをプリントにまとめる
	签 4 回	内宏	工纸子				予習	手紙文の形式に	こついて確認する
	第4回	内容	手紙文				復習	実際に手紙文を	を書いてみる
	W I		3A 700 (1) 10 -10 -27 -2				予習	論理的文章には	はどの様なものがあるか調査する
	第5回	内容	論理的な文章の)展開			復習	論理展開の基础	
							予習	正確で早く理解	解する為の工夫について考える
	第6回	内容	正確に文章を理	!解する			復習	認知機能の特性	生と正確な理解の関係をまとめる
							予習	的確に伝わられ	ない場面の事例を集める
	第7回	内容	的確に伝える				復習	ノイズの理論に	こ沿って解決方法を考える
							予習	クリティカル	シンキングとは何か調べる
	第8回	内容	クリティカルシ	/ンキングと考察	£		復習	クリティカル	
							予習	生活の中に見り	
	第9回	内容	様ざまなタイプ	の文章 説明文	(1)		復習	説明文を難しい	へと認識する理由を理解する
							予習	生活の中に見り	 うれる論説文を探す
	第10回	内容	様ざまなタイプ	『の文章 説明文	(2)		復習	論説文を構造的	 的に理解する
							予習	生活の中に見ば	うれる評論文を探す
	第11回	内容	様ざまなタイプ	『の文章 評論文			復習		的特徴を意識しプリントを読む
							予習		こついて整理する
	第 12 回	内容	様ざまなタイプ	プの文章 評論文	(2)		復習		て評論文を書いてみる
									られる文学的表現を探す
	第 13 回	内容	様ざまなタイプ	『の文章 文学的]文章①		復習		表現を整理する
									R. 兄を輩座する 記の変化について調べる
	第 14 回	内容	様ざまなタイプ	プの文章 文学的]文章②		復習		にの変化について調べる
									表現する為の素材を集める
	第 15 回	内容	自己表現とこと	ば			復習		
		L 予習/	 こ要する学習時	間:概ね30		する。 復習に			 0 分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	口頭発表。								更に補完し再提出する。
	試験期間!	こおける	定期試験:実施	() する/ (○) しない				
成績評価			レポート・課是			的参加】(50%)		
 教科書	プリント西			(0 0 /0/ 、 汉:		>>>> NH	<i>'</i>		
参考文献	都度指示し		-						
> 1 ~ III/				7) TH.II. " "	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ませいがより つ	٠		
補足事項			たレポートを作品 端末(スマート)					 します。	

科 目 名	情	報処理	里演習	単位数	2	授業時間数	6 0	担当教員	えもと まさし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	211	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	コンピュー	ータの基	本的な操作、文書	小水 かっぱ	7ード、表計算	エ ソフトのエクセ	アル、プレゼン	/テーションソフ	トのパワーポイントの使い方を中	
内 容	心に学びる	ます。ま	た、電子メールの	の使い方、マルチ	ナメディアの画	画像作成なども学	さびます。 大学	牟生活や今後の社	会生活において困らないコンピュ	
	ータスキル	レを身に	付けることを目指	 目します。						
到達目標	1. パン	ノコン	の日常生活の	利用で困らな	いタイピ	ノグスキルを	·身につけて	ている。		
	2. ワー	-ド、:	エクセル、パ	ワーポイント	・の基本的7	な操作ができ	る。			
	3. 情幸	最の利	活用ができる。	0						
学位授与方針	幼児教育	学科()		, .) 文化表現学科	卧 (3)		
授業計画			ガイダンス、授	受業用フォルダの	作成、Google	Classroom	予習	シラバスを読ん	んでおく	
X X II	第1回	内容		・イルの提出の仕			復習		得すべき内容を理解する	
				7		- 4	予習	画像の形式に		
	第2回	内容	コンピュータの	基礎・画像作成			復習		の操作を復習する	
			ワードの主渉・	ファイルの印刷	の仕方		予習		こついて調べる	
	第3回	内容	アニメーション	,	147 [127]		復習	. ,,,,,	トの使い方を復習する	
					カノルハル	鹿フ) ュ				
	第4回	内容		・情報モラル・			予習	情報モラルに		
			101を用いたク	リッカーや双方	向ナングート	の 活用	復習	タイピングの紀		
	第5回	内容	ワード レポー	-ト・レジュメ			予習		式について調べる	
							復習		り方を復習する	
	第6回	内容	ワード 時間割	表の作成			予習 (4.37)	表機能について調べる表の作り方を復習する		
							復習			
	第7回	内容	ワード 時間割	表の作成の続き			予習		返しについて調べる	
							復習	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	ナ方を復習する	
	第8回	内容	エクセルの基礎	ķ			予習		能について調べる	
							復習	数式の入れ方	を復習する	
	第9回	内容	エクセルの基礎	きの続き			予習		みについて調べる	
			エクセル グラ	フを使った情報	分析		復習	SUMIF 関数を復	夏習する	
	第 10 回	内容	エクセル グラ	フを使った情報	分析の続き		予習		こついて調べる	
							復習	複合グラフの作	作り方を復習する	
	第 11 回	内容	エクセル 診断	テシート			予習	診断シートの	テーマを考える	
							復習	セルの装飾の作	仕方を復習する	
	第 12 回	内容	エクセル 診断	Tシートの続き			予習	IF 関数につい	て調べる	
	-						復習	IF 関数を複数	使う場合のやり方を復習する	
	第 13 回	内容	パワーポイント	・の基礎			予習	パワーポイン	トの機能について調べる	
							復習	アニメーション	ン機能を復習する	
	第 14 回	内容	パワーポイント	紙芝居スライ	ドの作成		予習	紙芝居のテー	マを考える	
	± I—I		., 101		11 778		復習	画像の背景の	肖し方を復習する	
	第 15 回	内容	パワーポイント	紙芝居スライ	ドの作成の結	.	予習	スライドマス	タについて調べる	
	, ,,, 10 E	. • • •	> 461 \(\) 1	7545C/D (1) / (1)	> IT-PAY2/ISE		復習	スライドマス	タの使い方を復習する	
	第 16 回	内容	ワード イラス	ト表材の作成			予習	図形ツールに	ついて調べる	
	74 10 Ed	1 1/17	2 1 172	- L SN:YI VZ IPIX			復習	曲線の図形の約	編集の仕方を復習する	
	第 17 回	内容	ワード ノラっ	、ト素材の作成の	続き		予習	色の RGB 形式	こついて調べる	
	20 11 미	rJ台	7 F 17A	・ i	nyl C		復習	色の取得方法	を復習する	
	## 10 □□	中空	テカショ 引 熱	(全双)			予習	速さと割合に	関する数式を調べる	
	第 18 回	内容	エクセル 計算	4.供百			復習	計算式の入れる	方を復習する	
	年10 □	44	e h La HPW	*>> AB			予習	エクセルの関	数の種類を調べる	
	第 19 回	内容	エクセル 関数	(典省			復習	関数の使い方	を復習する	
	tota		4)	. से क प्राप्त क			予習	仕事でよく使	われる関数を調べる	
	第 20 回	内容	エクセル 関数	(便省の続き			復習	VLOOKUP 関数の	D使い方を復習する	
		•					·			

	Mr o	4.5	p lo Russolt-A	予習	ワードの表機能について調べる					
	第 21 回	内容	ワード 履歴書の作成	復習	表の作り方を復習する					
	## 00 F	4.5	D 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	予習	ビジネス文書について調べる					
	第 22 回	内容	ワード ビジネス文書の形式	復習	ビジネス文書の形式を再度確認する					
	年 00 日	内容	マカセル 空計像の佐藤	予習	家計簿の計算について調べる					
	第 23 回	内谷	エクセル 家計簿の作成	復習	家計簿の作り方を復習する					
	第 24 回	内容	一个人,你是我们,这样,上二一样也不管	予習	絶対参照とピボットテーブルについて調べる					
	第 24 凹	四台	エクセル 絶対参照・ピボットテーブルの演習	復習	絶対参照の使い方を復習する					
	第 25 回	内容	ワード・エクセル 差し込み文書	予習	差し込み文書について調べる					
	第25 回	门台	ラード・エクヒル 左し込み又音	復習	差し込み文書のやり方を復習する					
	第 26 回	内容	エクセル 栄養素の計算と分析	予習	栄養素について調べる					
	第20回	P1台	一クヒル 木食糸の司 昇 こ 刀 切	復習	食べ物の栄養素の調べ方を復習する					
	第 27 回	内容	エクセル 栄養素の計算と分析の続き	予習	栄養素の基準値の計算方法について調べる					
	第21回	F14	エノビル 木後米の山 昇 こ 月 切 い 続 ご	復習	VLOOKUP 関数を復習する					
	第 28 回	内容	ワード 本の形式	予習	スタイル機能について調べる					
	99 20 Ed	1.140	3 1 AND 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	復習	スタイル機能を復習する					
	第 29 回	内容	ワード 本の形式の続き	予習	ヘッダー・フッター機能について調べる					
	99 23 EI	1.140	J I PRODUCE	復習	目次の作り方を復習する					
	第 30 回	内容	まとめ、情報利活用能力に関する各自の見解の整理	予習	これまで作成した課題を確認する					
	м, оо П	1 374	まとめ、旧世代刊日刊記力に関する日日や7世代	復習	これまで作成した課題を振り返る					
		予習り	こ要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習	に要する学習	冒時間:概ね 25 分を目安とする。					
課題へのフィ ードバック	学生が作品	戈した課	題に問題がある場合、コメントを行なう。							
_ -	試験期間	こおける	定期試験:実施()する∕(○) しない							
成績評価	成績評価の	り方法:	レポート・課題 (50%)、授業態度【 積極的参加】(5	0 %)						
教科書	PDF 形式の	PDF 形式のファイルを配布する。								
参考文献	なし									
補足事項	なし									

	1			<u> </u>		1	1	1	Г
科 目 名	ļ	日本文	化論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	おいかわ みちゆき
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL	3212	授業形態	講義	実務経験		担当教員	及川 道之
授業方式	対面)· :	遠隔 ・	その他()		
授業の	明治43年	手(19	10)柳田國男に	よって刊行され	た『遠野物語	』に収められた!	民話や昔話を	読む。そこに描か	・れている近代以前の人々のくらし
内 容	と自然との	の関わり	のあり様を通して	て、限られた特定	官の人々の歴史	ことは異なる、後	世に多くを伝	 えられることの	ない一般の人々の人生に迫る。
到達目標	1. 民語	昔や話	話の内容を味	読できる。					
			の人々の日常						
			面に歴史的想						
学位授与方針	幼児教育	学科(() 均	也域保育学科	()文化表現学科	1)	
授業計画	第1回	内容	授業を始めるに	こあたって			予習	7,7 ,7,7	選んで声にして読んでみる
							復習		を整理してノートにまとめる
	第2回	内容	明治43年前後	後の日本と世界			予習		910) 前後の社会について調べる
							復習		を整理してノートにまとめる
	第3回	内容	遠野物語「序文	て」と柳田國男の	思い		予習		し読んで疑問を書き出す
							復習		を整理してノートにまとめる
	第4回	内容	「地域限定」 の)神々~オシラサ	トマ・カクラサ	マ等々	予習		読んで疑問を書き出す
							復習		を整理してノートにまとめる
	第5回	内容	山に棲むモノた	5~山神・山人			予習		読んで疑問を書き出す
							復習		を整理してノートにまとめる
	第6回	内容	ザシキワラシと	家々の盛衰			予習		読んで疑問を書き出す
							復習 予習		を整理してノートにまとめる 読んで疑問を書き出す
	第7回	内容	猿・狐・熊〜多	8様な動物たちと	:人びとの暮ら	し	復習		がんく姓向を育さ出す
							予習		読んで疑問を書き出す
	第8回	内容	狼と人との葛藤				復習		を整理してノートにまとめる
							予習		読んで疑問を書き出す
	第9回	内容	異界としての山	1			復習		を整理してノートにまとめる
							予習		読んで疑問を書き出す
	第 10 回	内容	この世からの離	鮮別〜最期に人か	3望むこと		復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
							予習		読んで疑問を書き出す
	第11回	内容	異類との遭遇へ	-カッパ・天狗			復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
							予習	該当する話を	読んで疑問を書き出す
	第 12 回	内容	富の獲得~マヨ	1ヒガ			復習	授業時のメモ	 を整理してノートにまとめる
		_					予習	該当する話を	読んで疑問を書き出す
	第 13 回	内容	山地と海岸の交	き流			復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
	fata	,	A W/4 2 2 1 2 1				予習	該当する話を	読んで疑問を書き出す
	第 14 回	内容	合戦と津波〜史	と実と災害はどう	記憶されたが	7	復習	授業時のメモ	を整理してノートにまとめる
	folia : =	ے۔	1284-147	-4-4	VN1-24 ~ 1		予習	これまでのノ	ートを整理する
	第 15 回	内容	授業の終わりに	こあたって〜近代	以則の人々の	いり世界	復習	当時と現代の	「常識」の違いについて考察する
		予習に	要する学習時間	間:概ね605	}を目安とす	る。復習に	要する学習	寺間:概ね12	20分を目安とする。
課題へのフィ	提出時に	コメント	する						
ードバック									
A-6==== /==	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない				
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(70	%)、作品・発表	٤ (%)、	実技 (%)、	授業態度【自主性 】(30%)
教科書	『遠野物詞	吾』(柳日	田国男 角川ソフ	ィア文庫)					
参考文献	必要に応し	じて指示	する						
補足事項									
• •									

科 目 名	ヒュー	ーマンス	スキル演習	単位数	2	授業時間数	3 0		えもと	まさし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		CAE3	211	授業形態	講義	実務経験		担当教員	江本	全志	他
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	この授業に	は対人基	礎力を養うための	D授業です。近 ^年	年少子化により) 兄弟が少ない家	で庭が多くなり)、日常的に大人	数の中で行動	すること	が減ってい
内 容	ます。それ	ぃに伴い	、友達が作れない	など、人と関係	を構築するこ	とが苦手な学生:	が増えていま	す。この授業でに	は、多くの交流	の場を用	意し、教員
	がサポー	トするこ	とで、学生が集団	団の中で交流でき	きる力を身に付	けることを目指	it.				
到達目標	1. 他和	者とう	まく関わる努	力ができる。							
	2. 自	うが踏る	み出して他者	と会話ができ	きる。						
	3. 対/	人関係	こおける情動	やストレスの	りコントロー	ールの仕方を	理解してい	いる。			
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科	()文化表現学科	科 (1,2,	4)			
授業計画	第1回	内容	ガイダンス・自	己紹介かり			予習	シラバスを読ん	んでおく		
	37 I E	L 1/4	NADON E	「山州ノバなこ			復習	この科目で習行	得すべき内容を	理解する	>
	第2回	内容	コミュニケーシ	/ョンカードゲー	- ム(グループ	°ワーク)	予習	コミュニケーションカー	・ドゲームにつ	ハて調べ	る
	37 Z E	1.1/11	- (4-)	30% 17			復習	コミュニケー	ションについて	復習する	; ;
	第3回	内容	相談会・テーコ	・ や質問に対し教	#昌��学生が気	ラス	予習	質問する内容	を考える		
	かり凹	1.14	但欧云./	で 貝向に対 しむ	メ貝 、 子工が合	、んる。	復習	相談会での内容	容を復習する		
	第4回	内容	フポーツ定羽	(グループワーク	7)		予習	ソフトバレー	ボールについて	調べる	
	か4日	1.14	ハか ノ供日	(974) 9	•)		復習	バレーボールの	の動きについて	復習する	
	第5回	内容	研究室訪問と診	(計今			予習	質問する事柄	を考えておく		
	37 J E	L 1/4	初元主の同こめ	いっと			復習	話した内容を行	復習する		
	第6回	内容	スポーツ溶翌	(グループワーク	7)		予習	ソフトバレー	ボールについて	調べる	
	жош	1.1/11	7.4. 71KH				復習	バレーボール(の動きについて	復習する	; ;
	第7回	内容	研究室訪問と診	新全			予習	質問する事柄	を考えておく		
	35 F E	1.1/11	列元主の同であ	СШД			復習	話した内容を行	復習する		
	第8回	内容	図書館の使いす	i と書籍や文献の) 檢索方法		予習	図書館につい	ての情報を確認	する	
	жош	1.1/11	四目的少人		21天水271五		復習	検索方法を復	習する		
	第9回	内容	e スポーツ				予習	e スポーツにつ	ついて調べる		
	31 2 E	1 3/11	0 2141 2				復習	e スポーツのタ	効果について考	える	
	第 10 回	内容	学外研修				予習	行動計画を改	めて確認してお	; <	
	N4 10 III	1 3.1	1 71 9/19				復習	学外研修につい	いて復習する		
	第11回	内容	学外研修				予習	行動計画を改	めて確認してお	; <	
	N4 11 III	1 3/11	1 71 9/19				復習	学外研修につい	いて復習する		
	第 12 回	内容	相談会・テーマ	・や質問に対し着	か 昌や学生が答	· える。	予習	質問する内容	を考える		
	N4 12 III	1 3.11		() () () ()	AX () ±" 1	, , , ,	復習	相談会での内容	容を復習する		
	第 13 回	内容	外部講師の講演	Ĩ			予習	講演のテーマ	こついて確認す	`る	
	H		wiver or mirror	· 			復習	講演の内容を	整理する		
	第 14 回	内容	共同制作(グル	/一プワーク)			予習	グループワー	クの計画を確認	する	
	H		2 41 408411 (2 /*	//			復習	グループワー	クの内容を整理	!する	
	第 15 回	内容	共同制作(グル	/一プワーク)			予習	グループワー	クの計画を確認	する	
							復習	グループワー	クで行なったこ	とをまと	:める
		予習り	こ要する学習時	間:概ね90	分を目安とす	する。 復習に	要する学習	時間:概ね 90) 分を目安と	する。	
課題へのフィ ードバック	課題などに	こ問題が	ある場合コメント	、を行なう。							
成績評価			定期試験:実施			_					
	成績評価の	の方法:	レポート・課是	夏 (50%)、授	業態度【積極	的参加】(50 %	5)				
教科書	なし										
参考文献	なし										
補足事項			容が変更になる。 E本全志 15 回、当		す。交通費や食	事代、材料費な	:どは自己負担	!となります。			

科 目 名	イン	ターン	ノシップ	単位数	2	授業時間数	9 0		いとう あきよし	
ナンバ・リンク゛コート゛		CAE3	221	授業形態	実習	実務経験		担当教員	伊藤明芳	
授業方式	対面)· j	遠隔 •	その他()			
授業の 内容 到達目標	通して職 ができ、 1. 社 2. 社	業の実 将来の 会人と 会人と	際を理解するご職業選択に寄与 して必要なっ してのコミュ	とを目指しま すると考えら ナーや作法 ユニケーショ	さす。これら かれる。 の基礎を身 ン能力の基	の学びや体験(化つけている 本が身につい	により、働ぐ		また、実際の現場での実習を P責任をより豊かに考えること	
	3. 職	業選択	は活動、就業に	こおける積極	性を身につ	けている。				
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科 (()文化表現学和	平 (2, 3, 4)			
授業計画	第1回	内容	イントロダクシ	/ョン(インター:	シップとは何ス	رد)	予習復習	インターシップ本実習の概要	プについて調べる。 を理解する。	
	第2回	内容	基本的なマナー	-①(心構え、言	葉遣い、身だ〕	しなみ等)	予習復習		なマナーについて考える。	
	第3回	内容	基本的なマナー	-②(電話のかけ)	方、受け方等)		予習復習	電話の応答について考える。 電話応答について整理する。		
	第4回	内容	インターシッフ	『実習受入企業・	団体の業種、	職業の調査	予習 復習	実習先を考えま習先の情報	-	
	第5回	内容	書類の書き方、	面接の受け方			予習 復習	面接マナーに・ 書類の書き方		
	第6回	内容	実習先の決定と	申し込み			予習 復習	実習先へ申し込みを準備。 実際に実習先への連絡を実施する。		
	第7回	内容	先輩から学ぶ(先輩による体験。	報告会)		予習 復習	インターシップ 先輩からの学	プの体験過程を推測する。 びを整理する。	
	第8回	内容	インターシッフ	*実習			予習 復習	翌日の実習の仕事内容を確認する。 実習時の学びを振り返る。		
	第9回	内容	インターシッフ	*実習			予習 復習	翌日の実習の生	士事内容を確認する。 を振り返る。	
	第 10 回	内容	インターシッフ	*実習			予習 復習	翌日の実習の生	士事内容を確認する。 を振り返る。	
	第11回	内容	インターシッフ	*実習			予習 復習	翌日の実習の生	士事内容を確認する。 を振り返る。	
	第 12 回	内容	インターシッフ	*実習			予習 復習	翌日の実習の生	士事内容を確認する。 を振り返る。	
	第13回	内容	インターシッフ	『実習報告会準備			予習 復習	報告会の内容 報告会の発表	を考える。 内容を確認する。	
	第 14 回	内容	インターシッフ	『実習報告会②(受講生の発表)		予習 復習	報告会の練習 報告会を振り	をする。 返り学びを深める。	
	第 15 回	内容	インターシッフ	『実習報告会②(記	講評)		予習 復習	報告会の練習 報告会を振り	をする。 返り学びを深める。	
課題へのフィードバック	インターシ		に要する学習問 習と発表の講評を		分を目安とす	する。 復習に	要する学習	時間:概ね 30	分を目安とする。	
成績評価			定期試験:(○) レポート・課題		80%)					
 教科書	特に指定し		. , иплед							
参考文献			じて随時紹介する							
補足事項										

科 目 名	ボラ	ンティ	ィア活動	単位数	2	授業時間数	9 0	40 V/ 4/. □	つちや みゅう		
ナンハ゛リンク゛コート゛		CAE3	3212	授業形態	実習	実務経験		担当教員	土屋、深優		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	実際のボ	ランティ	ア活動を通して、	人と人のつなか	ぶり、地域社会	会への参加を経験	食し、ボランラ	ティア精神や社会	意献の必要性、意義について学び		
内 容	ます。また	と、ボラ	ンティア活動を通	負して、将来の職	銭業選択へのヒ	ントを得たり、	社会で働く上	でのマナーや知	識を身に着けることを目指します。		
71 / P F	- 10°		~ ~\+++ ~ +	「		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	III 1	W-2-2-7			
到達目標			・ィア精神や社 かに参加するよ								
			ルー参加するユ ゴや日誌、報告								
学位授与方針	幼児教育			地域保育学科() 文化表現学和) 文化表現学和) (1000年)					
授業計画	937642 13	1111	, , , ,	7-841K H 1 11 1		7 21025011	予習	シラバスを読ん	 んでおく		
及水町四	第1回	内容	オリエンテーシ	ョン			復習	授業の進め方	·		
							予習	社会貢献とは	何を指すか調べる		
	第2回	内容	社会貢献活動の)意義 (講義)			復習		ティア経験を振り返り、活動の意		
							予習	表を考える	ティアの制度について調べる		
	第3回	内容	ボランティアの)歴史と現状(講	靠義)			日本のボランティアの制度について調べる 所沢で行われているボランティア活動を調べ			
							復習	て、概要を読			
	第4回	内容	基本的マナー	(講義)			予習	電話のかけ方			
							復習		言葉遣い等を見直し、改善する 野のボランティア活動について調		
	第5回	内容	活動先の決定				予習	興味のある分野のボランティア活動について調 べておく			
							復習	実習先に連絡する			
	第6回	内容	活動計画の作成	Ì			予習		いて整理しておく		
							復習	計画を作成し、			
	第7回	内容	ボランティア活	動①			予習 (4737)		ひめて確認する		
							復習		活動での学びを整理する		
	第8回	内容	ボランティア活	動②			予習		ひめて確認する 伝動での党でも歌四十2		
							復習 予習		活動での学びを整理する		
	第9回	内容	ボランティア活	動③			復習		活動での学びを整理する		
							予習		改めて確認する		
	第 10 回	内容	ボランティア活	動④			復習		活動での学びを整理する		
							予習	活動の内容を	改めて確認する		
	第11回	内容	ボランティア活	動⑤			復習	日誌を書き、泊	活動での学びを整理する		
	41.		la c				予習	日誌の内容を	まとめておく		
	第 12 回	内容	報告会の準備				復習	発表資料を作品	成し、提出する		
	佐10 🖂	H 650	却什么 (***)				予習	発表の練習を	する		
	第 13 回	内容	報告会(発表)				復習	自身の発表内容	容を振り返る		
	第 14 回	内容	実習日誌の作成				予習	実習の記録と	報告会の内容をまとめておく		
	20 14 [1]	r J 台	大日 I BDV/TFD	•			復習	全体としての	実習記録を作成し、提出する		
	第 15 回	内容	実習日誌の作成	-			予習	教員からのフ	ィードバック受けて修正する		
	NA 10 Ed	1.77	Λ Π Η ΒΟΥ/ [F///				復習	実習記録の最終	終版を提出する		
		予習	に要する学習問	持間:概ね60:	分を目安とて	ける。 復習に	要する学習	時間:概ね60	分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	各自のボラ	ランティ	ア活動に合わせて	て、適宜フィート	ババックを行う						
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (しない						
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課題	夏 (35 %)、作品	品・発表(35	%)、授業態度	【積極的参加】	(30 %)			
教科書	指定しませ	せん。必	要に応じて資料を	こ配布します							
参考文献	指定しませ	せん。必	要に応じて授業内	可で指示します							
補足事項	活動先との	の日程に	合わせて、授業の)曜日や時限が前	前後する可能性	があります。個	別に相談して	決定します。			
	l										

科 目 名	キャリ	アスタ	ディ(企業人に学ぶ)	単位数	2	授業時間数	3 0		きたの いとう		
ナンハ゛リンク゛コート゛		CA	AE3213	授業形態	講義	実務経験		担当教員	北野・伊藤		
授業方式	対面)· ;	遠隔・ その他	()					
授業の内容	内容を「通じて、	中心に 就業 いても	した説明を受ける授 する際に必要な「業	業と社会人と 種・職種」を	してのマ	アナーなどを* 併せて企業(学ぶ授業の「人材:	の 2 本立てと 採用方針」「 ²	、企業の職種・業務の なっています。授業を 社会人としてのマナー」 アクティブラーニング		
到達目標	1. 企業	の職種	、業種を理解している	0							
			採用方針について理解 てのマナーや TPO をタ	-	⊱と働き方	を認識している	3.				
学位授与方針	幼児教育	学科()地域保育	学科()文化	之表現学科(2	. 3. 4)				
授業計画	第1回	内容	学長講話				予習	シラバスを読ん			
							復習 予習		し、小レポートを作成すること。 		
	第2回	内容	学長講話				復習		と		
-							予習	前回内容の復習	と小レポート提出。		
	第3回	内容	学長講話				復習	授業内容を確認	 し、小レポートを作成すること。		
-							予習		基づいて産業界・企業について調		
	第4回	内容	業界・企業研究①				復習	べておくこと。小レポート提出。 授業での気づきノートに記入し確認すること			
-	笠 5 日	由宏	光 用 . 入光江空间				予習	事前の予定表に	基づいて産業界・企業について調		
	第5回	内容	業界・企業研究②				復習		ノートに記入し確認すること		
-	佐 C 日	+*	光田 人光江空 (0)				予習	事前の予定表に基づいて産業界・企業について べておくこと。			
	第6回	内容	業界・企業研究③				復習	授業での気づきノートに記入し確認すること			
	第7回	内容	SPI				予習	SPIについて調べておくこと。			
	37 T 🖂	1.140	011				復習	授業での気づきノートに記入し確認すること			
	第8回	内容	業界・企業研究④				予習	事前の予定表に基づいて産業界・企業について調 べておくこと。			
	37 C E	1.140	来师 正来明儿母				復習		ノートに記入し確認すること		
	第9回	内容	業界・企業研究(5)				予習	事前の予定表に べておくこと。	基づいて産業界・企業について調		
	31 2 E	1.145	来师 正来明儿世				復習		ノートに記入し確認すること		
	第 10 回	内容	業界·企業研究⑥				予習	事前の予定表に べておくこと。	基づいて産業界・企業について調		
	M- 10 E	r 144	来外 正来明儿也				復習	授業での気づき	ノートに記入し確認すること		
	第11回	内容	社会人としてのマナ [、]	- ①			予習	社会人としての	マナーについて調べておくこと。		
	37 II 🖂	1.140	EARCOCOCY	<u> </u>			復習	授業での気づき	ノートに記入し確認すること		
	第 12 回	内容	社会人としてのマナ [、]	- ②			予習	社会人としての	マナーについて調べておくこと。		
	//• x= E	. 4-14					復習	授業での気づき	ノートに記入し確認すること		
	第 13 回	内容	社会人としてのマナ [、]	-3			予習	社会人としての	マナーについて調べておくこと。		
							復習	授業での気づき	ノートに記入し確認すること		
	第 14 回	内容	社会人としてのマナ [、]	-4			予習	社会人としての	マナーについて調べておくこと。		
			– /	=			復習		ノートに記入し確認すること		
	第 15 回	内容	社会人としてのマナ	-5			予習		マナーについて調べておくこと。		
		z 170 i		00 N 3 P -	1. 1-7	/H NO 1 1 -	復習		ノートに記入し確認すること		
課題へのフィードバック			をする学習時間:概ね トの作成)などを通じてき) 学習時間	: 概ね 120	分を目安とする。		
成績評価			定期試験:実施()す 筆記試験(%)、レ			品・発表(%	6)、実技(%)、授業態	長度【課題提出状況】(10%)		
教科書	特にしてし			\			. *** \				
参考文献	特にありる										

補足事項

毎回の授業内容を把握しているか否かを、授業終了後に提出する「課題レポート」の内容で判断します。成績評価の基準は「課題レポート」の内容によって決まります。毎回が試験のつもりで頑張ってください。

科 目 名	観光学総論 単位数 2 授業時間						3 0		かんざき こういち				
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3211		授業形態 講義 実務経験		実務経験		担当教員	神崎公一				
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他(<u> </u>	1)						
授業の	観光は、	物販売	り上げ、雇用なる	ど地域を元気にし	ン、経済効果が	ぶ大きい、人口洞	対少の中で観 う	・ ・ ・ ・ と を 起爆剤に して					
内 容	ある。観光	光の歴史	、産業としての匍	見光、宿泊業やダ	を通、旅行会社	などの現状、そ	うした業界が	どのような人材	を求めているかなどを学ぶ。				
到達目標			とについて、そ										
			連する産業 ∅	—				•					
									て、語ることができる。				
学位授与方針	幼児教育	幼児教育学科 () 地域保育学科 () 文化表現学科 (1.2.3) 予習 シラバスを読んでおくこと											
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョンとガイダン	ノス 講義の全	:体像の説明		- ,,,,,,					
							復習		意義についてまとめる				
	第2回	内容	観光とは何か。	観光が重視され	いる背景は何か	•	予習		重視されるのか調べておく				
							復習	授業内容を整理し、観光の役割をまとめておく					
	第3回	内容	江戸時代のお伊	+勢参りから始ま	ミる観光の歴史		予習	江戸時代からの観光の歴史を調べておく					
							復習	近年の温泉ブームを含む観光の歴史をまとめる					
	第4回	内容	観光と経済 産	賃業としての観光	企業とは		予習	産業界における観光業について調べておく					
							復習	観光と他産業との比較をまとめておく					
	第5回	内容	観光における日	本の強みとは何	Jか。温泉やお	もてなし。	予習	おもてなし文化など日本観光強みを調べておく自分なりの日本の観光の強みをまとめておく					
							復習	フランスなど観光立国について調べておく					
第6	第6回	第6回 内容 観		かれる外国におけ	ける観光の位置	付け	予習						
							復習 予習		毎外の観光業の現状をまとめる 				
	第7回	内容	観光産業① 宿	業① 宿泊業からみた観光									
_						復習 予習		宿泊業の課題をまとめておく 					
	第8回 内容	内容	観光産業② 交	で通事業者=鉄道	並、航空。旅行	、航空。旅行会社		交通、旅行会社の課題をまとめておく					
-							復習 予習		と遊園地の現状を調べておく				
	第9回	第9回 内容	容 観光産業③ テ	ーマパークと遊園地 イベントとの重複			復習		こ 姓國 地の 現代を調べておく 記なのかなどを考えてみる				
					予習		インバウンドの推移を調べておく						
	第 10 回	内容	コロナ禍後で戻	 うてきたイン/	ドウンド		復習						
							予習	インバウンドがなぜ重要かまとめておく 日本人の海外旅行の変遷について調べておく					
	第11回	内容	内容 日本人と海外旅行。海外旅行の推移。				復習						
							予習	日本人の海外旅行の今後についてまとめて 観光にとって情報発信とは何かを調べてお					
	第 12 回	内容	観光と情報発信	ま メディアから	SNS まで		復習		から SNS への変化をまとめておく				
							予習		の取り組みを調べておく				
	第 13 回	内容	地方創生と観光	5			復習		ている地域をまとめておく				
							予習		足解消につながるかを調べておく				
	第14回	内容	観光と IT 化	人手不足対応の	切り札となるフ	32	復習		化の成功事例をまとめておく				
							予習		マを決め、資料を作っておく				
	第 15 回	内容	プレゼンテーシ	/ョンおよびディ	・スカッション		復習	資料をもとに					
		 予習	 に要する学習	寺間・概ね 90	分を目安とで	<u></u> ける。 復習に			· 分を目安とする。				
課題へのフィ ードバック	Google Cl		を用いて、毎回					7 Jay 1 Jan 2 0 0	<u>денде</u> / • •				
h /	試験期間	こおける	定期試験:実施	(、する/ () しない								
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課是	夏(40%)、作品	・発表 (30%)	、授業態度【積	[極的参加] (30%)					
教科書			に応じ資料配布、				<u> </u>						
			光白書』 観光月				· 夫、新潮社。						
参考文献			70年史』 よみ										
#p # ==								11 2 11					
補足事項	課題作文/	よ 母回提	出してください。		は観光地や地方	日俗体のウェフ	サイトを活井	jしてくたさい。					

	T				T	<u> </u>	Г	<u> </u>	T				
科 目 名		実用導	英語	単位数	2	授業時間数	3 0	40.7/.4/.0	はやし たかこ				
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	212	授業形態	講義	実務経験		担当教員	林 貴子				
授業方式	対面)· i	遠隔 •	その他()						
授業の	本授業に	本授業は、観光業界や一般企業等で英語力の判断基準として利用される TOEIC のスコアアップを目指す。											
内 容	TOEIC Ø	問題を角	解くことによって	、英語の基礎力	を高め、語彙	・表現力の向上	と英文法の確	認を行う。					
	また、T	OEIC 試	験対策を通じ、社	:会に出た時に英	語が使えるよ	うに、実用的な	英語表現を身	に着ける。					
到達目標	1. 英語	の基礎を	力を身につけてい	る。(語彙を3,0	000 語以上にす	片る、基礎的な英	文法を理解す	る、英語の日常	会話やアナウンスが聞き取れる)				
	2. ビジ	ネス英語	吾における基本的	なコミュニケー	ションをとる	ことができる。							
	3. ビジ	ネス英語	吾の文章で大意を	理解することが	できる。								
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	地域保育学科	()文化表現学科	卧(2, 3	3, 4)					
授業計画	第1回	内容		DEIC L&R Test W	こついて、授業	炎の進め方や	予習	シラバスを読ん	·				
			宿題、小テスト	について)			復習		既要について確認する				
	第2回	内容	Unit 1 Shoppir	ng (Listening)			予習	,	uilder の問題を解いておく				
							復習	授業で習った	単語・フレーズを覚える 				
	第3回	内容	Unit 1 Shoppir	ng (Reading)			予習	Part5-Part7 0	D問題を解いておく 				
							復習	「名詞」について学んだことを理解する					
	第4回	内容	Unit 2 Dining	Dining Out (Listening)			予習		uilder の問題を解いておく				
							復習	授業で習った単語・フレーズを覚える					
	第5回		Unit 2 Dining	Out (Reading)			予習 復習	Part5-Part7 の問題を解いておく					
								「代名詞」について学んだことを理解する					
	第6回 内容		Unit 3 Daily I	Life (Listening	g)		予習 復習	Vocabulary Builder の問題を解いておく					
								授業で習った単語・フレーズを覚える					
	第7回 内容		Unit 3 Daily I	Unit 3 Daily Life (Reading)					り問題を解いておく				
							復習 予習		ついて学んだことを理解する				
	第8回	第8回 内容 Unit 4 Travel			(Listening)			Vocabulary Builder の問題を解いておく 授業で習った単語・フレーズを覚える					
								「投来で自った単語・プレーへを見える」 Part5-Part7の問題を解いておく					
	第9回	内容	Unit 4 Travel	(Reading)			予習	「副詞」について学んだことを理解する					
							復習						
	第 10 回	内容	内容 Unit 5 Entertainment (Listening)				予習		uilder の問題を解いておく				
							復習 予習	授業で習った単語・フレーズを覚える					
	第11回	内容	Unit 5 Enterta	ainment (Reading)			復習	Part5-Part7 の問題を解いておく					
							予習	「時制 1」について学んだことを理解する Vocabulary Builder の問題を解いておく					
	第 12 回	内容	Unit 6 News &	Media (Listen	a (Listening)				単語・フレーズを覚える				
							復習 予習		中				
	第 13 回	内容	内容 Unit 6 News & Media (Reading)				復習		ついて学んだことを理解する				
							予習		ilder の問題を解いておく				
	第 14 回	内容	Unit 7 Housing	g (Listening)			復習	,	単語・フレーズを覚える				
							予習		り問題を解いておく				
	第 15 回	内容	Unit 7 Housing	g (Reading)			復習		」について学んだことを理解する				
	=	予習に専	L 要する学習時間	: 概ね 90	分を目安とて	<u></u> する。 復習に			90 分を目安とする。				
課題へのフィードバック	毎回実施す	上る英単	語の小テストに対	けし採点・返却・	・解説を行う。								
	:問用網話	ァおけて	定期試験:実施	() すスノ (O) 1 +	277							
成績評価			正期試験: 美旭 授業内小テスト				%)						
教科書			で乗りかり入り The TOEIC L&R To				/0/						
参考文献	なし(必要	要な際は	プリント等を配布	うする。)									
	毎回辞書	(電子辞	書・紙の辞書どち	っちでも可)を持	寺参すること。	スマートフォン	を辞書として	使用するのは不	可。				
補足事項		毎回辞書(電子辞書・紙の辞書どちらでも可)を持参すること。スマートフォンを辞書として使用するのは不可。 成績評価に関して、学期中に TOEIC の受験を薦める。そのスコアにより成績を加点する場合がある。											

科 目 名	エア	·ライ:	/英会話	単 位 数	2	授業時間数	3 0		ひらい みちこ						
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS	213	授業形態	演習	実務経験	有	- 担当教員	平井 美知子						
授業方式	対面)· :	遠隔 ・	その他()								
授業の	グローバル	グローバル社会のエアラインには必須の英語力を身につけます。													
内 容			想定し、ホスピタ					ι .							
到達目標			ビューの応答を終)自己表現がて	ごきるようになり	ます。								
判 達 日 僚	_		己表現が、感情豊 疑応答ができる	かにでさる											
	_		業務の現場で、英	語のコミュニケ	ーションが自	主的にできる									
学位授与方針	幼児教育	学科 () 均	也域保育学科(()文化表現学科	斗 (2, 3)							
授業計画	m	+#	オリエンテーシ	/ョン			予習	シラバスを読る ておく	み、授業概要、評価方法等理解し						
	第1回	内容	Public Annound	cements (ウェル	クムアナウン	/ス)	復習	エアライアン [*] ンスの言い回	でよく使われる用語と機内アナウ						
							予習	<u> </u>	用語の意味を調べてくる						
	第2回	内容	Finding seat	(お客様をお座席	にご案内する))	復習	お客様のご案内の言葉をスムーズに言えるよう にする							
	第3回	内容	Raggago in the	e aisle(お客様	きの毛荷物の気	+広)	予習	お客様の手荷物	物に関わる単語の意味を調べる						
	W O E	1.1/11	Daggage III the	e grate (4044)	(v) - T- iij 1/3) v) //:	1,67	復習		場面を対応できるように練習する						
	第4回	同内容	内宏	内宏	内宏	同 内宏	第4回 内容	第4回 内容	Refore take of	ff(離陸前の安全	全確認のやり	ffob)	予習	くる	
	мты	1 3.1	Before take of		T-16EPU-42 ().	~))	復習	離陸前のご案内の会話をスムーズに言えるよう に練習する							
			Before take of	Before take off Champagne Service (離陸前のシャンパ				離陸前の飲み物サービスにかかる単語の意味を 調べてくる							
	第5回	内容	ンサービス)				復習	離陸前の飲み物対応をスムーズに言えるように 練習する							
	第6回		Welcome Annou	e Announcement (離陸直後のウェルカムアナウン				アナウンスで使われている単語の意味を調べて くる							
			ス)					ウェルカムアナウンスをスムーズに言えるよう に練習する							
			Liquor & Meal Service (お食事前のお飲み物サービ				予習	機内サービスの	のお飲み物を英語で言えるように						
	第7回 卢		ス)	11 0011100 (40 (4 1)110) 40 (40)			復習		物サービスの問答をスムーズに言						
							予習	えるように練習する お食事メニューに出てくる単語の意味を調べる							
	第8回	内容	Entrée Order (お食事サービス)				復習	ステーキの焼き加減をうかがうフレーズをスムーブに言うるとうに練習する							
						予習	ーズに言えるように練習する 特別食の種類について調べてる								
	第9回	内容	Special Meal	特別食のサービス)			復習	特別食の対応がスムーズにできるように練習する							
			Inflight Enter	rtainment (機内	1のエンターラ	テイメントサー	予習	機内のエンター	ーテイメントサービスの種類につ						
	第10回	Inflight Entertainment (機内のエンターテイメ 内容			.,,	復習	いて調べる エンターテイメントサービスの説明がスムーズ								
			Children's I	Entertainment (お子様のエンターテイメ)			予習	に言えるよう! お子様用のエン	こ練習する ンターテイメントの種類を調べる						
	第11回	内容	ントサービス)				復習	お子様への応対をスムーズに言えるように練習							
							予習		テルートの観光案内ができるよう						
	第 12 回	内容	Route Informa	mation (飛行ルートのご案内)			復習	に調べる 飛行ルートのこ	ご案内がスムーズにできるように						
								練習する機内免税サート	ビスの取り扱い商品を調べる						
	第 13 回	内容	In flight sale	es (機内販売)			予習 復習	機内販売サート	ビスをスムーズにご案内できるよ						
							予習	うに練習する 指定された現 ^は	也の案内ができるように気候等 に						
	第 14 回	内容	Arrival Inform	nation アナウン	ス(到着のア	ナウンス)	復習	ついて調べての到着の現地客は	くる 内ができるように練習する						
							予習	これまでに習っ	ったアナウンスを発表できるよう						
	第 15 回	内容	総仕上げ				復習	に練習する 習った英単語を再度学習する							
		L 予習	<u>│</u> に要する学習問	寺間:概ね 30 :	分を目安と~	 する。 復習に		1	分を目安とする。						
課題へのフィードバック	課題シー	トに対し	てコメントを行う	;)		• "	<u> </u>								
ートハック	計職批問	アセけて	完 期 計 驗 · 宝 恢	() + x / (
成績評価	試験期間における定期試験:実施 () する/ (○) しない 成績評価の方法:レポート・課題 (20%)、作品・発表 (30%)、実技 (30%)、授業態度【自主性】(20%)														

教科書	『書名』(著者名、出版社名						
参考文献	『書名』(著者名、出版社名) 『月刊 エアステージ』(イカロス出版)						
補足事項	授業で学んだ英単語を、旅行先や外国人との対話チャンスで活かしていく。						

	1				1		1							
科 目 名	エフ	アライ	ン実務	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	ひらい みちこ					
ナンハ゛リンク゛コート゛		TOS3	216	授業形態	演習	実務経験	有	担当教員	平井 美知子					
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()							
授業の	エアライン	エアラインで働くキャビンアテンダント及び地上スタッフの仕事への取り組み方を学びます。接客業はじめとする仕事の現場で求められる、知												
内 容	識・適正と	:能力(美しい言葉づかい	・立ち居振る舞	舞い・おもてな	よしの心)を学び	が実践できる2	スキルを身につけ	けます。グローバル社会に対応でき					
	る、物事を	と柔軟に	対処し、自ら考え	こ、行動できる、	ホスピタリテ	イマインドにあ	ふれた人材を	育てます。						
到達目標			'ン・輸送業界				-							
									マの生活の中で発揮できる					
学位授与方針	3. 日 幼児教育			ごめる、美し D域保育学科(立り店振る立り店振る文化表現学			と身につけ実践できる					
授業計画	初光教育	子件 (人工区处于4	1		み、授業概要、評価方法等理解し					
12 未 川 凹	第1回	内容	オリエンテーシ	ィョン 事とその魅力につ	OLUT CAMA	十重研究	予習	ておく	-70/B (1/B) - (1/B) - (1/B) - (1/B)					
			- CA VAL	# C ° C ♥ 7 MAX / J (C .	50 · C · CA • O · [.	工事物 九	復習 予習		て習得・体得することを理解する 性を自分の言葉でまとめる					
	第2回	内容	エアラインのホ	スピタリティを	:学ぶ ・日常	生活のマナー			性を自分の言葉でまとめる ナーを実践しなくなった理由をま					
							復習	とめる						
	第3回	内容	エアラインのホ	スピタリティを	:学ぶ		予習	ホスピタリティに溢れた行動を書き出す						
			・日常生活		ें 		復習	ホスピタリティに溢れた行動ができるようになるか考える						
	第4回 内宗		第4回 内容		第4回	内容	エアラインのホスピタリティ実践に必要な基礎力の養成①				予習	サービスとホスピタリティの言葉の意味を調べる		
	714 - 7	. , 1	自己理解と社会	に求められる能	力理解		復習	日々の行動から自己理解を深める						
	第5回	内容	エアラインのホ	ラインのホスピタリティ実践に必要な基礎力の養成② ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			予習	好感の持たれる身だしなみについて調べる						
			自己表現力の養	を成① 身だしなみ・立ち居振る舞い			復習	体得した身だしな・立ち居振る舞いを実行する						
	第6回 内容		エアラインのホ	スピタリティ実	スピタリティ実践に必要な基礎力の養成③			言葉遣いの練	習問題に取り組む					
				を成②好感を与える言葉づかい・表現法 -			復習	習得した好印象の接客対応を身につける						
	第7回	内容	エアライン研究				予習	興味ある航空会社を調べる						
				:・外資系航空会	社の比較		復習	発表に向けて航空会社の特徴をまとめる 調べた航空会社のプレゼンテーション資料をま						
	第8回 内容	3回 内容	エアライン研究	_	Al on the debuttor of		予習	とめる						
				・国内航空会社・外資系航空会社の比較発表 おれば、外資イマミュニケーションの養成①				/	聞いたレポートをまとめる					
	第9回	内容			A = 1 1 1 1 2 2		予習	機内のお食事サービスについて調べる お客様対応の実践から、日々の目配りを意識する						
				を実践する お:	艮事サーヒス		復習 予習	グランドホステスの仕事について調べる						
	第 10 回	内容		テスの仕事研究	2		復習	授業から学んだエアラインのホスピタリティを実践する						
				スピタリティを			予習	チームワークとは何かを調べてまとめる						
	第11回	内容	·	アベニクラノイ を光輝する 要性・必要な要素・チームビルディング			復習	習得したチームビルディングのスキルを実施す						
		/・*/ / ▽至久は なりなみボ / やしか / イマン			予習	る CAの仕事について調べる								
	第12回	内容	エアライン適正	: 開発 ・ CA の	り仕事研究		復習		振る舞いを実践する					
			ホスピタリティ	・コミュニケー	-ション		予習		ピタリティに溢れる行動を実践し					
	第 13 回	内容	,	イ溢れる自分で			復習		まとめる ホスピタリティ行動について実践					
					•		予習	する 機内アナウン	スパターンの練習をしてくる					
	第 14 回	内容	エアライン適正 ・機内アナウン	:開発 ② ベス実践 (演習	3)		復習		スハターンの練音をしてくる 					
					17		予習							
	第15回 内容 エアライン適正開発 ③ ・好印象な接客対応を体得する (演習)						復習	授業で習ったホスピタリティ						
		予習	に要する学習問			ける。 復習に		時間:概ね30	分を目安とする。					
課題へのフィ ードバック	課題シート	、に対し	てコメントを行う	j)										
成績評価			定期試験:実施 レポート・課題				、授業熊度【	自主性・協調性	1 (20%)					
教科書			出版社名)					2,919 9 1000						
参考文献			出版社名)	『月刊 エア	ステージ』(イ	カロス出版)								
1	『書名』(著者名、出版社名) 『月刊 エアステージ』(イカロス出版)													

科 目 名	į	基礎韓	国語	単位数	2	授業時間数	3 0		うぉん じょんびん			
ナンハ゛リンク゛コート゛		EAC	3211	授業形態	演習	実務経験		担当教員	元 鍾 彬			
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・	その他()					
授業の	日本には他国から来た旅行客や移住者が毎年増えつつあります。他国の人々と共に平和な社会を築くための「異文化との対話」は、重要なキー											
内 容	ワードにオ	ワードになっています。本講義では、アジア地域として日・韓の似ている文化の比較や異なる面白い文化を楽しく学びます。さらに多くの人々										
			ドラマや音楽なる 久保駅周辺にある					コロナ感染症の	の状況を確認しながらリトル韓国と			
到達目標			の基礎をして									
			色語や簡単など									
	3. 挨拶や簡単な会話ができる。											
学位授与方針	幼児教育学科())地域保育学科())文化表現学科(1,3,4)											
授業計画	第1回	内容	ガイダンス(ノ	ハングルの成り立	たについて)	·	予習	ハングルの _E 読む(p6 ⁻ p'	成り立ちについてテキストを 7)			
	W11 []	1 3/11	74 1 7 4 7 1 (*	• > / · • > A A D A A D A A A A A A A A A A A A A	. 5(0 5)		復習	子音と母音の	の役割について復習する。			
	## o 🗆	4.00		× ナ (フ オ) ナ	አንረ >»		予習	配布した資料	斗を読んで置くこと (p12)			
	第2回	内容	ハンクルの角	巻音(子音)を	子か		復習	子音と音表記	記を 10 回ノートに書く。			
							予習	配布した資料	斗を読んで置くこと			
	第3回	内容	ハングルの発	巻音(母音)			復習	基本母音 10 書く	個と音表記を 10 回ノートで			
	///: A 🖂	内容		· +) \ ; -) . —		予習	パッチムの音表記を覚えて置くこと				
	第4回		N2910 ()	ペッチム) につ	いて子か		復習	パッチムの音表記を5回書く。				
	笠 5 回	第5回 内容	7. 立 し 口立	子音と母音、パッチムの振り返り学習				ハングル表を3回読んで置くこと				
	第5回		1日C14日、	ハワテムのM	ソ区ソテ白		復習	ハングル表を5回ノートで書く。				
	第6回	内容	一重母辛 (全	r成母音)について学ぶ			予習	配布した資料を読んで置くこと				
	N7 0 II	1 3.0	一至分月(日	1/A/P (C)			復習	二重母音 11 個の音表記と一緒に覚える。				
	第7回 内容 発音の		発音の練習 -	養音の練習ー簡単な単語を読む					料を読んで置くこと 			
	7,4 . —	カ・四 ドバ谷 光百の練首			147 W. T. KIN C. IV. S.			単語の音表記を書いて声を出して読む				
	第8回	8回 内容	S ハンガルなつ	マートフォンで入力してみよう。		7, ト ろ	予習		4-p25 を読んで置くこと			
	毎0凹	四台	/\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	(ケムフ。	復習	単語をスマー る。	ートフォンで入力して調べ			
	第9回 内容 教室でよく使			(ホ る) 黄にへいて学ばる			予習	テキスト p3	0 を読んで置く。			
	売 り凹	P1谷	教室でよく使う言葉について学ぼう				復習	単語の基本刑	形を覚えよう。			
	de 10 E		1441/// ~ - 11	・・・・一半げき			予習	テキストの を読んで置く	裏の表紙に書いてある挨拶文			
	第 10 回	内容	挨拶の言葉に	ころいて子はり			復習	挨拶文を覚えて書いてみいる。				
								予習	テキストp3	31 を読んで置くこと		
	第11回	内容	自己紹介一丁	寧な言葉を学ぼう。			復習	簡単な自己紹介文についてテキストを 考にして作成してみる。				
							予習		36 を読んで置くこと			
	第 12 回	内容	かしこまった碁	長現について学ほ	ぎう		復習	「かしこまっ する。	った表現」を振り返って復習			
							予習		14 を読んで置くこと。			
	第 13 回	内容	これは何です	かー指示代名	詞について	学ぼう	復習	配布した資料	科をみて指示代名詞を覚えよ			
	佐14 □	ph	セニルカギュ	。体。テヘぎへ	かまた ルー・	ナフ, トニ	予習		斗をノートで書いて置こう。			
	第 14 回	内容	拍小八名詞を	使って会話の	<u> </u>	いかより。	復習	指示代名詞名	を使った文章を作ってみる。			
							予習	かしこまった。 置く。	表現、指示代名詞の資料を読んで			
	第 15 回	内容	これまでのまと	1までのまとめ			復習	動詞や形容詞の基本形をかしこまった表現に活				
		 予習 <i>l</i> :	 要する学習時	間:概ね 45/	分を目安レー	する。 復習に		用する。 時間:概ね 4				
課題へのフィードバック	課題や小う		、赤ペンでチェン						10 77 2 1 5 2 7 3 3			
成績評価			定期試験:実施									
			レポート・課題			%)、授業態度【	小テスト+種	極的な授業参加] (50%)			
教科書	最新、チャレンジ!韓国語(金順玉・阪堂千津子、白水社)											

参考文献	書いて覚える韓国語単語 入門編(hana 編集部、HANA)
補足事項	レポートは2回提出します。

科目名		古用韓	宝宝	単位数	2	授業時間数	3 0					
11 11 11	,,					汉未时间数	3.0	担当教員	うぉん 元	じょんびん 鍾 彬		
ナンハ゛リンク゛コート゛		EAC3	3221	授業形態	演習	実務経験			76	至 们		
授業方式	対面)• ;	遠隔 •	その他()					
授業の	異文化体	異文化体験やコミュニケーションを積極的に取りながら実践的な韓国語学びます。映像を通して最近のトレドパッションや化粧スタイルなど、										
内 容	若い人が位	若い人が使っている用語を学び、異文化を体験します。感染症に気を付けながら、リトル韓国と言われている新大久保駅周辺にある韓国のお店										
	などを見る	学しなが	らハングルの文字	字を身近に体験し	、ます。							
到達目標			の文字に親し		たみ書きが、	できる。						
			がスムーズに			L	1 10 - 1 1					
쓰는 두 는 는 스			容詞の基本形									
学位授与方針	幼児教育	子科(.) F	也域保育学科()文化表現学科			ついてテキストを	·読んで置くこと		
授業計画	第1回	内容	ガイダンス(前	前学期の振り返り)		予習	(p30∼p36)		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
							復習	指示代名詞を		12 - 1.		
	第2回	内容	位置や方向を	・現す言葉につ	いて学ぼう		予習		12 を確認して置			
	ж	1 320	区直(万円で	5九)日来に 3	· (116)		復習	位置を表す言葉や方向を現す言葉を覚えておこう。				
					_		予習		56~ p 58 を読ん			
	第3回	内容	数詞について学	≄ぼう−「漢数詞]]		復習	電話番号やカレンダーの読み方を覚えよっ				
							予習	う。 テキスト p 56~ p 58 を読んで置くこと				
	第4回	内容	内容 数詞について学ぼう―「固有数詞」					モノの数え方や単位、時計の読み方を覚				
							復習 	えよう。 テキストp49を読んで置くこと				
	第5回		要求形の尊敬語	吾の作り方を学ほ	ぎう			パッチムがある時とない時の違いを覚え				
							復習	よう。				
	第6回 内		出記の経問詞に	こついて学ぼう			予習	テキスト p50 を覚えて置くこと ハングルの成り立ちについてテキストを				
	- 第0四	第6回 内容	1971ml (#C 111ml (C	- ジャ・く 子は ノ			復習		現り立らについ 母音・陰性母音	· · · · -		
	签 7 同	由宏	ナルけた末期	1 パーエノカ	.° ~ 1 30 v#+		予習	テキスト p53 を読んで置くこと				
	弗 7 凹	第7回 内容 ちとけた表現		一ハックムない時			復習	テキスト p53 の単語を覚えよう。				
	W 0 -						予習	テキスト p54 を読んで置くこと				
	第8回	内容	りちとけた表	とけた表現ーパッチムがある時				母音や終子音の不規則変則を理解して置 く。				
	第9回	内容	日曜日は何な〕		予習	テキスト p51 を読んで置くこと						
	売9回	F14	日曜日は何をしますか。				復習	テキストの p58 の曜日を覚えよう。				
	第 10 回	内容	週末には何を	しましたか。	しましたか。-過ぎったことを表		予習	テキスト p65 を読んで置くこと				
	214 1		する時-	_			復習	テキストp 67 の単語を覚えて置くこと テキストp 67 を読んで置くこと				
	第 11 回	内容		方-パッチム	がある時と	ない時の作	予習					
	NA 11 E	11/12	り方について	-			復習	アキスト p7 る。	70 を過去形に直	.しく配んじみ		
			韓国ドラマの	特徴や文化に	ついて調べ	てみよう。	予習		マについて調べ	て置くこと		
	第 12 回	内容		使う言葉を学			復習	韓国ドラマカ	から見えてくる ムス	家族関係につ		
			韓国の YouTube	やドラマで現れ	るパッション	· や若い人の言	予習		外の トレンドについて	調べて置く		
	第13回	内容	葉について学は				復習		使う言葉を覚えて			
			韓国の人気歌部	経を選び、聞き取	り練習をする	。(歌詞を翻	予習	事前に選曲し	た歌の歌詞を読ん	で置く。		
	第 14 回	内容	訳する)				復習	単語を覚えて	置く。(丁寧な表	現に活用する)		
	//c	كبر مام	410 -40		Enver		予習		現、過去形の作り	方を確認して置		
	第 15 回	15回 内容 まとめ一丁寧な表現や過去形を振り返る					復習	基本文法を活用して手紙を書いてみる。				
		予習	 に要する学習問	寺間:概ね 45 :	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね45	5分を目安とす。	る 。		
課題へのフィ ードバック	課題や小う	テストは	チェックして返去	印します。必ず確	違認し、チェッ	ック した部分は繰	り返し復習し	てください。				
成績評価			定期試験:実施			 松米松市 		SAN 标类分和】/·	400/)			
***			レポート・課題			リ、授兼態度【小	ンプムト+槓槌	MEDI仅来 多川』 (4	±∪ ″o <i>)</i>			
教科書	『最新チー	ャレンジ	!韓国語』(金順	玉・阪堂千津子	、百水社)							

参考文献	書いて覚える韓国語単語 入門編(hana 編集部、HANA)
補足事項	さらに授業中に参考資料を配布します。ファイリングをして毎回持参してください。

科 目 名	ファッ	ション	文化論	単位数	2	授業時間数	3 0		しみず まりこ		
ナンハ゛リンク゛コート゛	F	FAS321	1	授業形態	講義	実務経験		担当教員	清水 まり子		
授業方式	対面・	遠隔	その何	也 ()					
授業の	舞台衣装	はかつて	て、各種の演劇	劇やコンサート	などで使用さ	れる特別な衣装	もと考えられ	てきたが、現在	では舞台衣装の一般ファッショ		
内 容	ンへの影響	や、時代	(風潮の舞台を	欠装への影響が	補完関係にな	:りつつある。 4	マ 授業は文化	としての舞台衣	装の特徴と推移を考察し、明ら		
	かにするこ	とを目的	うとする。								
到達目標	1. ファ ₂	ッション	文化に対して	理解している。							
	2. 舞台衣	装とファ	· ッションの[関連について理	解している。						
	3. 日本の	伝統文化	と現代文化に	こ対する理解し	ている。						
学位授与方針	幼児教育学	科 () 地均	或保育学科()文	:化表現学科 (1)				
授業計画	签1回	内容	極業の説明	1(ボノガンコ)			予習	シラバスを読	んでおく		
	第1回	四谷	(文表の説明](ガイダンス)			復習	この授業で習	得するべき内容を理解する		
	無り日	山虚	+//. l. l -	- の無 ひ / っこ	25) 1 4+		予習	舞台衣装につ	いて調べる		
	第2回	内容	X1Lとして	の舞台(ステー	ン) 公装		復習	文化と舞台衣装の関係を理解する			
							予習	演歌歌手の着	物について調べておく		
	第3回	内容	演歌歌手の	舞台衣装1(着	物)の歴史と	現在	復習	着物の魅力を			
							予習		服を調べておく		
	第4回	内容	演歌歌手の	舞台衣装2(洋	服)の歴史と	現在	復習		装の変遷を理解する		
							予習				
	第5回	内容	男性演歌歌	(手の舞台衣装				男性演歌歌手の舞台衣装を調べておく 男性演歌歌手の舞台衣装の魅力を理解する			
							予習	ダンス衣装について調べておく			
	第6回	内容	クラシック	からラップまで	でのダンス衣	装	復習	ダンス衣装について理解する			
							予習		との関連を調べておく		
	第7回	内容	舞台衣装と	歌			復習		果の関係を理解する		
							予習		************************************		
	第8回	内容	舞台衣装と	ドラマ			復習	出演者と衣装の関連を理解する プロデュースとは何かを調べる			
							予習				
	第9回	内容	舞台衣装の	プロデュース			復習	,			
							予習		イネートを調べておく		
	第 10 回	内容	舞台衣装の	コーディネート	-				トについて理解する		
							予習		について調べておく		
	第11回	内容	舞台衣装と	カラーリング			復習		について理解する		
							予習		響事例を調べておく		
	第 12 回	内容	舞台衣装の	一般ファッショ	ョンへの影響		復習		ョンへの影響力を理解する		
							予習		の多様性を調べておく		
	第 13 回	内容	舞台衣装の	多様化			復習		多様性があることを理解する		
							予習		多様性がめることを理解する 代背景について調べておく		
	第 14 回	内容	舞台衣装と	時代背景			復習	, , , , , , ,	代背景の関連性を理解する		
		1	1				- 後百 		(日京の関連性を理解する ートを整理しておく		
	第 15 回	内容	振り返り				復習	これまでの内			
		子 ,汉	別に亜小ス学習	図時間・無わ 00	八た日生し	ナス 復羽に					
用師。のファ		1, 1	まに安り 3 子に	当时间: 100.443 90	万を日安と	90。 復首に	安り 3 子百 🛚	寺間:概ね 90 分	を日女とりる。		
課題へのフィ ードバック	授業につい	ての課題	1短文を授業	終了後クラスル	ームに提出し	てもらい、授業	美の振り返り	を行う。			
成績評価	試験期間に	おける定	三期試験:実施	奄()する/	(O) L	ない					
//入//貝(TT) Ш	成績評価の	方法:	レポート・	果題 (30%)、	作品・発表	(30%)、授業態	度【積極的	参加、出席状況] (40%)		
教科書	特になし。	必要に応		を配布します。							
参考文献	授業の中で	随時、紹	3介します。								
補足事項]										

科目名	イベン	ト・プ	゚ランニング	単位数	2	授業時間数	3 0		かんざき こういち	
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAS3	212	授業形態	講義	実務経験		担当教員	神崎公一	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	オリンピ	ック、サ	ッカーW 杯といっ	た国際大会、万	博、音楽やア	ニメフェスなど	イベント成功	のカギは集客、収	ス支、安全性などだ。イベントの歴	
内 容	史を学ぶ	とともに	、近年、景気回復	复の切り札として	て注目される御	見光を中心にイベ	ミントについて	企画の立て方や	PR の具体的手法などを学ぶ。	
		<u></u>	HH MI X).I	- A				
到達目標			,開催までイ^							
			゚ベントにつレ 連のイベント				じさる			
学位授与方針	3. 章幼児教育) 文化表現学科) 文化表現学科	科 (2.3)		
授業計画	初光教育	1717 (,) A	匹城休月子行	(/ 人们权处于/	予習	シラバスを読ん	んでおくこと	
12 米 川 岡	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン 講義の全	全体像の説明		復習		************************************	
							予習		可か、種類について調べておく	
	第2回	内容	イベント開催の)狙いと種類、嵐	(のツアーから	学ぶ	復習		め果について理解する	
							予習	観光振興とイベ	ベントの関係を調べておく	
	第3回	内容	観光振興とイヘ	ベント。アニメ型	E地、B級グル	メなどの背景	復習	具体的事例を	 もとに観光イベントを理解する	
							予習	観光業の実態	 こついて調べておく	
	第4回	内容	観光業の実態。	集客の切り札と	こしてのイベン	/	復習	観光関連イベン	 ントの重要性を理解する	
							予習	ファンツーリン	ズムについて調べておく	
	第5回	内容	ファンツーリフ	ベムとイベント	嵐、韓流ドラ	マの影響	復習	ファンツーリン	ズムの実態を理解する	
					0		予習	ロケ誘致につい	ハて調べおく	
	第6回	内容	ドラマや映画の)ロケ誘致で集客	ド ブランニング	,	復習	ロケ誘致がいた	かに効果であるかを理解する	
	m = -		//27 \alle 441 EEE		□ 1969 A 336 a 34	: T	予習	国際的イベン	トについて調べておく	
	第7回	内容	経済効果が大き	い五輪、万博、	国際会議の誘	三	復習	国際的イベントの効果について理解する		
	第 0日	山应	フロナベの極拳	· J. J. 1. 1 - 1	21 H. V		予習	授業をもとに、	プレゼン資料を作っておく	
	第8回	内容	「凹までの授業	をもとにしたブ	レセンテーシ	37	復習	プレゼンをもる	とに問題点を検討する	
	第9回	内容	テーマパーカタ	⊋游園地のイベン	/ L ・ プラン/ー	シノガ	予習	レジャー施設のイベントについて調べてお		
	男9凹	內谷	7 - 471-94	プ班園地のイベン	/ド・ノフシー	-29	復習	レジャー施設の	のイベントの重要性を理解する	
	第 10 回	内容	神子の細光神	温泉地のイベン	人人の最内側		予習	観光地、温泉均	他のイベントについて調べておく	
	另10回	P1合	地分の無力は、	血水地のイベン	トの放列列		復習	上記イベントの	の成功の理由を理解する	
	第11回	内容	インバウンド	向けイベント・	プランニング		予習	インバウンド	句けのイベントを調べておく	
	77711	1 3/11	10. 70.11	P3071 V 1			復習	上記イベントの	の成功の理由を理解する	
	第 12 回	内容	観光列車、レス	ストラン列車なと	でのイベント企	:画	予習	交通機関のイベ	ベントについて調べておく	
			,,,,,				復習	交通機関のイベ	ベント企画を理解する	
	第 13 回	内容	デジタルによる	らイベント効果、	オンラインイ	ベント	予習	オンラインイ	ベントなどについて調べておく	
		-					復習		ベントの効果と課題を理解する	
	第 14 回	内容	イベントの課題	0. 集客失敗と地	也元への影響((ゴミ、渋滞)	予習		題について調べておく	
							復習		ハて考え、理解する	
	第 15 回	内容	14 回までの授美	業をもとにしたこ	プレゼンテーシ	/ョン	予習		プレゼン資料を作っておく	
		→ ਹੁਰ	D = =	+ HH + + + + + + + + + + + + + + + + +	/ t D d 1 -	トゥ <i>(</i> 左回)。	復習		とに問題点を検討する	
		十省	に要する学習	寺間: 慨ね 90	分を目安とう	する。 復省に	-要する字省	'時間:慨ね 90	分を目安とする。	
課題へのフィードバック	授業につい	ハての課	題短文を授グーク	ブルクラスルー』	ムに提出しても	らい、授業の振	り返りを行う	0 0		
成績評価			定期試験:実施レポート・課題			30 %)、授業	態度【積極的			
			応じてプリントを				2 3 4			
秋竹官							,	10 44.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4	± ± 0 = 6 + 200 + 1 = 1 = 1	
参考文献									中央公論事業出版社 里子、臺順子、流経大出版会	
補足事項	課題作文	(200字)	以上)は社会人に	なっても文章力]アップに役立	つことを理解し	、積極的に提	出してください。		
	•									

						ı		1			
科 目 名	カラー	ーコーラ	ディネート	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	もりやま たかつぐ		
ナンハ゛リンク゛コート゛		FAS3	222	授業形態	講義	実務経験		担当教員	森山 隆次		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	実社会に	おける村	兼々な分野で活躍	望する「カラー	コーディネー	-ター」につい	て、色彩に関	する専門知識を	ままでは、色彩検定の資格取得		
内 容	を目指し	、どの。	ような職種におい	いてもクリエイ	ティブな仕事	に対応できる打	支術能力を身	につける。			
	. ,		10-mile 6-71	1 A . I / NA	-16	U. I. 33					
到達目標			省認定の色彩				- 0	5 Ab 4 . 2% - 1	-1.7		
			省認定の色彩			とめの予備知	職の習得の	り能力かつい	(いる。		
学位授与方針			の制作提出が	と私しいる。 D域保育学科() 女 ル 主租 学	RI (1 1	3)			
授業計画	幼児教育	子件(1	エンテーション)文化表現学科	予習	1			
1文 未 司 四	第1回	内容	の説明)A課題		(反来的谷と	スク シュール 	復習		マエラ事内を調べてよどめる 料を熟読し理解を深める		
			○フェル・ラファ A 10米ル型	BC4h			予習		目について教科書を熟読する		
	第2回	内容	基本講習1(色	」のはたらき・光	と色 I)		復習	7.0.000	1 課題を仕上げる		
							予習		目について教科書を熟読する		
	第3回	内容	基本講習2(光	と色Ⅱ)			復習	出題された A-2 課題を仕上げる			
							予習	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
	第4回	内容	基本講習3(色	しの表示)			復習	次回講習3項目について教科書を熟読する			
							予習	出題された A-3 課題を仕上げる 次回講習 4 項目について教科書を熟読する			
	第5回	内容	基本講習4(色	彩心理)			復習	次回講習4項目について教科書を熟読する 出題されたA-4課題を仕上げる			
							予習	次回講習5項目について教科書を熟読する			
	第6回	内容	基本講習 5 (配	2色調和)			復習	7.0.000	5 課題を仕上げる		
							予習		目について教科書を熟読する		
	第7回	内容	基本講習6(配	2色イメージ)			復習		6課題を仕上げる		
							予習	, ,,	目について教科書を熟読する		
	第8回	内容	基本講習7 (フ	'アッション)			復習	7.0.000	7課題を仕上げる		
							予習		目について教科書を熟読する		
	第9回	内容	基本講習8(イ	ンテリア)			復習		8 課題を仕上げる		
							予習		目について教科書を熟読する		
	第 10 回	内容	基本講習 9 (慣	用色名・ユニバ	ベーサルデザイ	ン)	復習	出題された A-	9 課題を仕上げる		
							予習	配布された課題	題Bの配色案をまとめる		
	第11回	内容	課題制作1 (B	課題のプランニ	ング・制作準	備)	復習	課題 B の制作:			
							予習	課題Bのプラン	ンに基づき素材を準備する		
	第 12 回	内容	課題制作2(B	課題制作実習)			復習	課題 B 作品の	 写真を提出する		
							予習	過去問題を閲	覧し試験問題の傾向を把握する		
	第 13 回	内容	色彩検定対策講	₹習 I (模擬試験	(1)		復習	模擬試験結果	を自己採点し弱点を把握する		
	//r	J. J.	A 50/ LA 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	- TT - TT			予習	3級と2級のi	違いを理解しておく		
	第 14 回	内容	色彩検定対策講	音 II			復習	本試験に向け	て不明点を確認しておく		
	## ·	H-12-	公却 ナーコ				予習	色彩が社会に	设立つ事例を調べてまとめる		
	第 15 回	内容	総評・まとめ				復習	本試験に向け	て2・3級の要点を整理する		
		予習(に要する学習時	間:概ね90	分を目安とす	する。 復習に	工要する学習	時間:概ね9	0分を目安とする。		
課題へのフィ	完成し提	出した	課題を添削し、	個々にその仕	上がりにつ	いて面談でコ	メントする				
ードバック	併せて Go	ogle Cla	assroom を用いて	フィードバック	を行う。						
- ○ (全部 /m	試験期間	こおける	定期試験:実施	(〇) する/	() しない						
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (60%	%)、レポート・	課題 (30%)、	授業態度【静粛	実直】(10%))			
教科書	『色彩検知	定公式テ	キスト3級編』	(2020 年改訂版)	公益社団法	人 色彩検定協会	、及び『新配	色カード 199a』	(日本色研事業株式会社)		
参考文献	『インタ -	ーネット	』により参考資料	計各種							
補足事項	実社会で資	資格とし	て通用する2級記	大験の受験希望者	がは『色彩検定	ご公式テキスト 2	級編』を購入	する事を推奨す	ప .		
	l										

科目名	We	bデ	ザイン	単位数	2	授業時間数	3 0			
							0 0	担当教員	ましの あけみ 吉野 明美	
ナンバ゛リンク゛コート゛	W	VED3	3211	授業形態	演習	実務経験			111 7170	
授業方式	対面)• j	遠隔 •	その他()			
授業の	Web を活用し	した情報	報発信 (プロモー	ションやマーケ	ティングなど)は、ビジネスの	のみならず個。	人においても増え	えている。この講義では Web ページ	
内 容	を制作する	ための	HTML(ページ構造	告) と CSS (スタ	イルデザイン	の定義) を学習	する。サイト	の構成や構造を打	理解して、Web デザインの基礎知識	
	と技術を身に	につけ	ていく。							
到達目標	1. HTM	L を理	里解して、Web	ページを作	成できる					
	2. CSS	を理	解して、Web・	ページにデサ	ドインを施~	すことができ	る			
	3. HTM	L と (SS を駆使して	て、思い描く	レイアウト	・構成を作成	できる			
学位授与方針	幼児教育等	学科() 坦	地域保育学科(()文化表現学科	탁 (3)		
授業計画	第1回	内容	Web デザインの	基礎知識			予習	シラバスを読ん	んでおく	
	214 - 1						復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する	
	第2回	内容	Web ページ制作	の流れ			予習	Web ページとだ	は何か調べる	
	>10 - 11			- 5/6/1			復習	Web ページ制化	作の手順をまとめる	
	第3回	内容	HTML① 基本夕	グ・改行・見出	11.		予習	HTML について調べる		
[74.01	· • ·		. — NII ЛІЦ	, ~		復習	教科書を読み、基本タグについて整理する		
	第4回	内容	HTML② 画像				予習	保存先、参照	先について考える	
	A7 1 LI	7.11	111,111.00 [2] [5]				復習	ファイル参照	を理解する	
	第5回	内容	HTML③ 表・リ	スト			予習	リストとは何次	か調べる	
	моп	1.370	111,111.0 12)				復習	table タグを整理しておく		
	第6回	内容	HTML④ リンク	ページの連携			予習	リンクに関する	るタグの種類と違いを調べる	
	W10 E	1.47		\$ 45 ÆD	7		復習	課題 HTML 部分	かを完成させる アンドル・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	
	第7回	内容	CSS① HTMLと	のリンク			予習	HTML と CSS の	関連性を調べる	
	м. п	1.370	0000 1111111111111111111111111111111111	• , , • ,			復習	HTML と CSS 作	成手順を整理する	
	第8回	内容	CSS② 色の指)	定• 指晷			予習	CSS 記述方法を	を確認しておく	
	моп	1.370	CCC@	C 11,X			復習	CSS 記述方法を	を理解する	
	第9回	内容	CSS③ サイズ	- 枠線 · 全白			予習	padding タグと	ヒ margin タグの違いを調べる	
	31.2 E	1.37	000@ 7.171	17/1/4 // 17			復習	padding タグと	ヒ margin タグを理解する	
	第 10 回	内容	CSS④ HTMLの	グループ化・配	罟		予習	div タグについ	いて調べる	
	ял 10 🖂	1.37	COO(1) HIML V	//• / L BL			復習	idと class の	違いを理解する	
	第 11 回	内容	CSS⑤ 表の詳細	細設定・リスト	の活用		予習	表とリストに	関するタグを見直しておく	
	37 11 LI	1.1/4	000@ XV7FF		·>1µ/II		復習	課題 CSS 部分	を完成させる	
	第 12 回	内容	ページレイアウ	·			予習	idと class の	必要性を考える	
[NA THE PER	. v.m.	¥ • · 1 / /	•			復習	ページレイア	ウトの仕方を整理する	
	第 13 回	内容	インラインフレ	ーム			予習	インラインフ	レームについて調べる	
	214 ±4 EI	· • · H					復習	インラインフ	レームについてまとめる	
	第 14 回	内容	フォームの作成	<u> </u>			予習	フォームについ	いて調べる	
		· • · H	,	-			復習	課題全ページ	を完成させる	
	第 15 回	内容	これまでのまと	め			予習	HTML と CSS に	ついてまとめる	
_	7,4		2,100 (5 0 C				復習	HTML と CSS を	理解する	
	予	習に要	要する学習時間	: 概ね 10	分を目安とす	する。 復習に	要する学習	時間:概ね :	35 分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	課題の到達	基準に	ついては、授業内	可で具体的に内容	序を示し解説 を	行う。				
	試験期間に	おける	定期試験:実施	(○) する/	() しない					
成績評価			レポート・課題				【積極的参加】	(20 %)		
教科書			テップ 30 HTML5 8							
参考文献	『作りなが	ら学ぶ	HTML/CSS デザイ	ンの教科書』(清	高橋 朋代、SB	トクリエイティブ	")			
補足事項	「ウェブデ	ザイン	実務士」取得予定	E者は、必ず履修	************************************					

科 目 名	マルラ	チメデ	イア演習	単位数	2	授業時間数	3 0		えもと まさし		
ナンハ゛リンク゛コート゛		WED:	3212	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	GIMP を用	いた画像	処理、Live2Dを	用いたアニメー	ション制作、	ミノ式 MIDI シー	ケンサを用い	た音楽制作、VR	oid Studio と 3tene を用いた 3DCG		
内 容	制作、をi	通して、	マルチメディアの	の制作を総合的に	二学びます。						
到達目標	1 面化		の基本的な操	作ができる							
月足日休			クタイプな採 ション制作の		つけてい	5.					
			基本的な操作		1,	3 0					
学位授与方針	幼児教育			也域保育学科	(科 (3)				
授業計画	7,7,2,011		,				予習	シラバスを読ん	 んでおく		
	第1回	内容	ガイダンス				復習	この科目で習行			
							予習	GIMP について	 調べる		
	第2回	内容	画像処理① G	IMP の操作、写真	真の加工・修團	<u> </u>	復習	GIMP の操作を			
							予習	レイヤーについ			
	第3回	内容	画像処理② キ	テャラクターの作	三成		復習	レイヤーの操作を復習する			
-							予習	作品について	考える		
	第4回	内容	画像処理③ キ	テャラクターの作	三成		復習	作品の制作を	振り返る		
							予習	Live2D につい	 て調べる		
	第5回	内容	アニメーション	∕制作① Live2I	Dの操作		復習	Live2D の操作	<u></u> を復習する		
-							予習	アニメーションについて調べる			
	第6回	内容	アニメーション	/制作② Live21	D のアニメーシ	/ョン	復習	Live2D の操作を復習する			
-							予習	作品について	考える		
	第7回	内容	アニメーション	/制作③ Live21	Dの作品制作		復習	アニメーション	アニメーションの操作を復習する		
Ī	## o =	4.4	アニメーション	/制作④ Live2D	Dの作品制作		予習	作品について	考える		
	第8回	内容	制作物の発表				復習	作品の制作を打	振り返る		
Ī	答り回	山皮	立室制 [[[金]	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	L) 14 0 14 16	4= 33 + + 1 /-	予習	MIDI について調べる			
	第9回	内容	音栄制作① さ	ミノ式 MIDI シー	クンサの操作、	練智曲制作	復習	ミノ式 MIDI シ	ーケンサの操作を復習する		
Ī	第 10 回	由宏	女家制作② #		206		予習	ドラム譜につい	ハて調べる		
	弗 10 凹	内容	首架制作② 11	F品制作・ドラム	4 語		復習	音符の入力の位	壮方を復習する		
	第11回	由宏	立 京却是② #	i: [] #ul //::			予習	楽譜を理解する	5		
	弗 11 凹	内容	音楽制作③ 作	产的刑件			復習	作品の制作を打	長り返る		
	第 12 回	内容	3D(1) VRoid S	tudia の場作			予習	3D 制作ソフト	について調べる		
	2月12日	四日	SD(I) VKOIQ S	tuulo VJ来下			復習	VRoid Studio	の操作を復習する		
	第 13 回	内容	3D② 3D キャラ	ラクターの作品			予習	3D キャラクタ	一構想を考える		
	N4 10 El	1.14	עט שעט אין די רעט	/ / / VIFIX			復習	キャラクター	作成操作を復習する		
	第 14 回	内容	3D(3) 3D ***	ラクターの作成と	レアニメーショ	ン	予習	アニメーション	ン操作について調べる		
<u> </u>	20 * * * FFI	1.7/11	02 00 1 7	->1F/9&C		•	復習	3tene の操作を	を復習する		
	第 15 回	内容	3D(4) 3D ***	ラクターのアニッ	メーション・す	ミとめ	予習	これまで作成	した課題を確認する		
[74 10 Ed	1.1/11	ا ۱- ۵۵ کا ۱۰ ا				復習	これまで作成	した課題を振り返る		
		予習り	こ要する学習時	間:概ね 20	分を目安とす	ける。 復習に	要する学習	時間:概ね 25	5 分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	学生が作品	成した課	題や作品に問題だ	がある場合、コッ	メントを行なう	。作品の講評を	行なう。				
D /	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない						
成績評価	成績評価の	の方法:	作品・発表(50 %)、授業態	度【 積極的参	加】(50%)					
教科書			ルを配布する。			<u>:</u>					
	3.1										
参考文献	なし										

科 目 名	文	書処理	里演習	単位数	2	授業時間数	3 0		よしの あけみ				
ナンバ゛リンク゛コート゛		INS3	212	授業形態	演習	実務経験		担当教員	吉野 明美				
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()						
授 業 の 内 容	の操作、特管理」、「ク	寺に MOS ⁵	試験の出題範囲で	である「文書の管 : 書式設定」、「文	理」、「文字、	段落、セクション	ンの挿入と書き	式設定」、「表やり	けていく。文書作成ソフトのワー リストの管理」、「参考資料の作成と 疑試験を行なうことにより、MOS ⊄				
到達目標			操作ができる。 良い文書が作										
	3. 社会	会生活	において困ら	ない文書作品	戈スキルを	身につけてい	る。						
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	也域保育学科	()文化表現学和	확 (3)					
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習復習	シラバスを読ん	んでおく 得すべき内容を理解する				
	第2回	内容	ワードの操作①	文書の管理			予習	文書の作成に					
							復習	文書の作成について復習する 文書の管理について調べる					
	第3回	内容	ワードの操作②)文書の管理			予習 復習	文書の管理について調べる 文書の管理について復習する					
							予習	文字、段落に					
	第4回	内容	ワードの操作③) 文字, 段落, セ	クションの挿	入と書式設定	復習	書式設定につい					
							予習	セクションに					
	第5回	内容	ワードの操作④) 文字, 段落, セ	クションの挿	入と書式設定	復習						
								書式設定について復習する 表について調べる					
	第6回	内容	ワードの操作⑤	表やリストの	管理		予習						
							復習	表の作成につい					
	第7回	内容	ワードの操作⑥) 表やリストの	管理		予習	リストについ	***				
							復習		こついて復習する				
	第8回	内容	ワードの操作⑦)参考資料の作品	成と管理		予習	参考資料につい	***				
							復習		或について復習する 要素について課 ぎる				
	第9回	内容	ワードの操作®) グラフィック!	要素の挿入と	書式設定	予習		要素について調べる				
							復習		要素の挿入について復習する				
	第 10 回	内容	ワードの操作⑨) グラフィック	要素の挿入と	書式設定	予習		要素の書式設定について調べる				
							復習		要素の書式設定について復習する				
	第11回	内容	ワードの操作⑩	文書の共同作	業の管理		予習		業の管理について調べる				
							復習		業の管理について復習する				
	第 12 回	内容	MOS ワードの模	擬試験①			予習		だについて調べる B. L. z				
							復習	模擬試験を復					
	第 13 回	内容	MOS ワードの模	擬試験②			予習 復習	ワードの機能:					
							復習	模擬試験を復					
	第 14 回	内容	MOS ワードの模	擬試験③			予習 復習	ワードの機能:					
							復習 予習	模擬試験を復せ					
	第 15 回	内容	MOS ワードの模	擬試験④									
		₹. चुच्च ३ ≠ ह	五十ヶ 光羽吐田	- 1 11 30 00	ハナ.ロ か しゃ	トフ (右羽)フ	復習	模擬試験を復					
細脳・カマ・	-	17省に5	要する学習時間	・19元43 20 1	ガゼ日女とう	りる。 侈省に	-安りる子省	时间:燃ね 2	25 分を目安とする。				
課題へのフィ ードバック	学生が作品	成した課 	題に問題がある場	易合、コメントを 	∵行なう。								
成績評価			定期試験:実施レポート・課題				(30 %)						
教科書	_	成績評価の方法:レポート・課題 (10 %)、実技 (60 %)、【積極的参加】 (30 %) 『MOS Word 365&2019 対策テキスト&問題集 (よくわかるマスター)』(富士通エフ・オー・エム、FOM 出版)											
参考文献	なし												
補足事項	教科書の植	莫擬試験	システムを使用す	†るため、指定の	き名、バーシ	ジョンを確認して	準備してほし	V \ ₀					

					<u> </u>						
科 目 名	Ī	動画線	扁集	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	えもと まさし		
ナンハ゛リンク゛コート゛	-	INS3	213	授業形態	演習	実務経験		造当教員	江本 全志		
授業方式	対面)• j	遠隔 ・	その他()				
授業の	動画の撮影	、動画	のパソコンへの耳	カり込み、テロッ	ップの挿入、音	音楽の挿入、簡単	色なモーション	ノグラフィックス	などといった動画編集の基本的操		
内 容	作を学び、	動画作	品を制作します。	複数人で協力し	て撮影するク	ブループワークも	行ないます。				
	. ~!			4							
到達目標			の基本操作が	•		- 1 28					
			ーショングラ				0				
学位授与方針			の入った簡単	な動画を作成 b域保育学科(ଆ (୨)			
授業計画	幼児教育学	子件() 11	医现际 目子科	()文化表現学科	予習	ノ シラバスを読	ノ でわく		
仅 耒 訂 凹	第1回	内容	ガイダンス				復習		ってねく - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 		
							予習	動画編集の基础			
	第2回	内容	AviUtl の基本技	操作			復習		操作を復習する		
							予習				
	第3回	内容	AviUtl による重	协画編集			復習	AviUt1 の機能について調べる AviUt1 の操作を復習する			
							予習	カット編集に			
	第4回	内容	動画のカット編	集			復習		操作を復習する		
							予習		公園について調べる		
	第5回	内容	動画の撮影: 所	f沢航空記念公園	にて(グルー	-プワーク)	復習	撮影した動画	を確認する		
							予習	取り込み方法	を調べる		
	第6回	内容	動画のパソコン	への取り込み・	素材集め		復習	取り込み方法を復習する			
							予習	動画の構成を	 考える		
	第7回	内容	所沢航空記念公	:園を紹介する動	 画作成		復習	作成中の動画	成中の動画を振り返る		
							予習	動画の構成を	考える		
	第8回	内容	所沢航空記念公	:園を紹介する動	画作成		復習	作品の制作を打	振り返る		
	44			41 - 18 B	W ()	0	予習	撮影する場所	を考える		
	第9回	内容	動画の閲覧会、	動画の撮影:大	マにて (グル	/一プワーク)	復習	撮影した動画	を確認する		
	## 10 F	-	_ , ,,,,,,,,,				予習	モーショング	ラフィックスについて調べる		
	第 10 回	内容	モーショングラ	フィックス			復習	モーショング	ラフィックスの操作を復習する		
	笠 11 回	H #2	学科の紹介動画	: n /r +			予習	動画の構成を	考える		
	第 11 回	内容	子科の紹介動画	IV/TFIX			復習	ソフトウェア	の操作を復習する		
	第 12 回	内容	学科の紹介動画	iの作成			予習	動画の構成を	考える		
	N4 15 EI	11/17	プ~1 ♥ / №日 / 月 野/ 四	マイトロル			復習	ソフトウェア(の操作を復習する		
	第 13 回	内容	学科の紹介動画	jの作成			予習	動画の構成を	考える		
	[-]	. 4.11	4 11 12 MHZ1 304 PC	. 11794			復習	作品の制作を	振り返る		
	第 14 回	内容	動画作品の閲覧	:・コメントと投	t票		予習	作品を振り返			
					•		復習	閲覧した作品	を振り返る		
	第 15 回	内容	優秀作品の発表	会			予習		した課題を確認する		
							復習		した課題を振り返る		
		予習り	こ要する学習時	間:概ね 20	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね 25	5 分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	学生が作成	した課	題や作品に問題か	ぶある場合、コフ	メントを行なう	う。作品の講評を	行なう。				
_L(#=== /==	試験期間に	おける	定期試験:実施	() する/ (し) しない						
成績評価	成績評価の	方法:	作品・発表(50 %)、授業態	度【積極的参	加】(50%)					
教科書	PDF 形式の	ファイ)	ルを配布する。								
参考文献	なし										
補足事項	この授業は	対面授	業であるが、オン		遠隔授業を-	一部行なう場合が	ある。				
	1										

		₹! → /	S.I.II.		<u> </u>						
科 目 名		動画創	訓作 ————————————————————————————————————	単位数	2	授業時間数	3 0	- 担当教員	えもと まさし		
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	223	授業形態	演習	実務経験			江本 全志		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	「動画創作	作」は「!	動画編集」の授業	で学んだスキル	を元に授業を	進めます。この	受業を受講す	る前に「動画編集	真」の授業を履修することをおすす		
内 容	めします。	この授	業では2つの動画	面を制作します。	1つ目は、モ	ーショングラフ	イックスなど	`を学び、キャラ	クターが動く VTuber 系動画を制作		
	します。	2つ目は	、音楽とイラスト	、などを作成し、	Music Video	を制作します。					
到達目標	1. 自分	分自身	で構成を考え	、動画を作品	戈できる。						
	2. キュ	ャラク	ターを利用し	た動画が作品	戈できる。						
	3. モー	ーショ	ングラフィッ								
学位授与方針	幼児教育	学科(() 地 T	也域保育学科(()文化表現学科	1				
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	·		
							復習		得すべき内容を理解する		
	第2回	内容	動画編集の復習	1			予習		トについて調べる		
							復習	カット編集を行			
	第3回	内容	VTuber 系動画の	のキャラクター作	乍成		予習	3D キャラクターについて調べる キャラクターの作り方を復翌する			
							復習	キャラクターの作り方を復習する			
	第4回	内容	VTuber 系動画化	作成の練習			予習	合成音声につい			
							復習		の動きのつけ方を復習する		
	第5回	内容	VTuber 系動画の	D作成			予習	動画の構成を			
							復習 予習	制作物を振り返る動画の構成を考える			
	第6回	内容	VTuber 系動画の)作成			復習	制作物を振り			
							予習	動画の構成を			
	第7回	内容	VTuber 系動画の	D作成			復習	制作物を振り			
							予習	カメラ制御に			
	第8回	内容	カメラ制御				復習		操作方法を復習する		
							予習		ーションについて調べる		
	第9回	内容	文字アニメーシ	ョン			復習		操作方法を復習する		
							予習	音楽を考える			
	第 10 回	内容	Music Video 制	作			復習	動画の構成を	まとめる		
							予習	動画の構成を	考える		
	第 11 回	内容	Music Video 制	作			復習	制作物を振り	反る		
				.,			予習	動画の構成を	考える		
	第 12 回	内容	Music Video 制	作			復習	制作物を振り	反る		
	Mr. 10 -	ـــر ـــــــــــــــــــــــــــــــــ	M	ll e			予習	動画の構成を	考える		
	第 13 回	内容	Music Video 制	TF			復習	制作物を振り	返る		
	쓬 1 4 🖂	中令	14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	E. → → N / 1 1.48	Last		予習	作品を振り返	5		
	第 14 回	内容		ヹ・コメントと投	、示 		復習	閲覧した作品	を振り返る		
	第 15 回	内容	優秀作品の発表	: △			予習	作品を振り返	3		
	免 10 凹	四谷	変対下的の完衣	云			復習	閲覧した作品	を振り返る		
		予習(こ要する学習時	間:概ね 20	分を目安とす	する。 復習に	要する学習	時間:概ね 25	5 分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	学生が作品	成した課	題や作品に問題か	ぶある場合、コノ	ベントを行なう	。作品の講評を	行なう。				
出海河 (m	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない						
成績評価	成績評価の	の方法:	作品・発表(:	50 %)、授業態	度【積極的参	加】(50%)					
教科書	PDF 形式の)ファイ	ルを配布する。								
参考文献	なし										
補足事項	この授業に	コオ面授	業であるが、オン	<u></u> /デマンド形式の		-部行なう場合が	 ある。				

科 目 名	e	スポ	ーツ	単 位 数	2	授業時間数	3 0		えもと まさし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		INS3	214	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	e スポーツ	とはコ	ンピュータゲーム	の対戦競技のこ	とであり、チ	ームワークやリ	ーダーシップ	などといったコミ	ミュニケーション能力、情報処理能	
内 容	力や問題解	解決力な	どを身につけるこ	ことができると期	明待され、現在	様々な分野での	活用が進めら	れている。本授	業では、eスポーツに関する知識、	
1.3	e スポーツ	の企画	・運営について学	び、さらにeス	ポーツを通し	てコミュニケー	ション能力向	上を目指します。		
到達目標	1. eス	ポーツ	ソに関する事材	所や効果につ	いて説明で	ごきる。				
	2. 他者	青と協∣	司して e スポ	ーツを企画・	運営できる	5.				
	3. 自己	が踏	み出して他者	と会話ができ	さる。					
学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	地域保育学科(()文化表現学科	科 (3 4)		
授業計画	签1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	んでおく	
	第1回	门谷	ガイグンへ				復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する	
	第2回	内容	e スポーツの種	絽			予習	e スポーツにつ	ついて調べる	
	第 2 四	F145	セスホーブの怪	炽			復習	e スポーツの種	重類について復習する	
	第3回	内容	e スポーツの歴	rtı			予習	e スポーツの歴	歴史について調べる	
	第 0回	Y145	eスホーノの座	文			復習	e スポーツの歴	歴史について復習する	
	第4回	内容	e スポーツの効	Ħ			予習	e スポーツの活	5月について調べる	
	为 4四	L 1/4	e 7	本			復習	e スポーツのタ	効果について復習する	
	第5回	内容	e スポーツの体	EA			予習	e スポーツのご	ノフトについて調べる	
	жоы	L 144	6 N W 7 W P	##X			復習	e スポーツの体験を振り返る		
	第6回	内容	e スポーツビジ	ネフ			予習	e スポーツビジネスについて調べる		
	WO E	L 1/4	674 7 L J	71.21			復習	e スポーツビミ	ジネスについて復習する	
	第7回	内容	e スポーツの企	画(ガループロ	ー カ)		予習	e スポーツのナ	方法について調べる	
	35 T 🖂	1.145	C > 1.41. > V > IL.				復習	e スポーツのイ	企画について復習する	
	第8回	内容	e スポーツの企	画(ゲループワ	ーク)		予習	e スポーツのナ	方法について調べる	
	MOE	1.145	C > 1.41. > V > IL.				復習	e スポーツのイ	企画について復習する	
	第9回	内容	e スポーツの機	材と使い方			予習	e スポーツの様	幾材について調べる	
	M O E	1 3211	C 2 1 7 1 2 1 2 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3	n c l c c n			復習	e スポーツの様	幾材や使い方について復習する	
	第 10 回	内容	e スポーツの運	営・実践(グル	ープワーク)		予習	e スポーツの道	重営について調べる	
	N. 10 III	1 7 11	0 7 11/1 7 47/2	1 XX (7/1			復習	e スポーツの道	運営について振り返る	
	第 11 回	内容	e スポーツの運	営・実践(グル	ープワーク)		予習	e スポーツの道	軍営について調べる	
),v /	1 7 1		I 700 (7 //			復習	e スポーツの道	軍営について振り返る	
	第 12 回	内容	e スポーツの運	営・実践(グル	ープワーク)		予習	e スポーツの道	軍営について調べる	
	 						復習	e スポーツの道	軍営について振り返る	
	第 13 回	内容	e スポーツの運	営・実践(グル	ープワーク)		予習	e スポーツの道	軍営について調べる アンファイン	
				***			復習		運営について振り返る	
	第 14 回	内容	e スポーツ分野	の将来			予習	•	将来について調べる	
							復習		将来について復習する	
	第 15 回	内容	まとめ				予習		した課題を確認する	
							復習		した課題を振り返る	
		予習り	こ要する学習時	間:概ね 20 ½	分を目安とす	ける。 復習に	-要する学習	時間:概ね 25	5 分を目安とする。	
課題へのフィードバック	課題などに	_問題が	ある場合コメント	・を行なう。						
比独动加	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ (○)しない					
成績評価	成績評価の	方法:	レポート・課題	夏(50%)、授	業態度【積極	的参加】(50 %	5)			
教科書	なし									
参考文献	なし									
補足事項	状況により) 授業内	容が変更になる可	「能性があります	•					

	tota ===)	A 71										
科目名	簿記と	会計	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	かしまた				
ナンバリング コート	MEAS	211	授業形態	講義	実務経験		11111	柏俣	廣行			
授業方式	対面・	遠隔 •	その他()							
授 業 の	簿記の基本	体的なしく	みについて理	里解し、介	と業における	取引を台	注 理的、能率	的に記帳する知	1識と技術を			
内 容	習得すること	とを目的と	した授業であ	ある 。								
到達目標	1. 簿記の意味	未や意義を理	理解し、計数	枚的に取引	を処理する	力を身に	こつけている。)				
	2. 企業の実情	青をつねに記	計数的にとら	うえる力を	身につけて	いる。						
	3.経営の結り	果を各種の言	計算表にまと	どめ、検討	けし新しい計	画を立て	てる資料を作	成する力を身に	つけている。			
学位授与方針	幼児教育学科	斗 ()地域保育	育学科 ()文化	表現学科	斗 (3)					
授業計画	第1回 内容		ス・、簿記の意 礎について説明		ど	予習	シラバスを記	売んでおくこと				
	第1回 内容	停止の至	成(C) V · C 的(9)	1.5 1.20		復習	ノートを確認	忍しておくこと				
	第2回 内容	資産・負債	責・純資産と貸付	借対照表とり	又益・費用	予習	貸借対照表	貸借対照表と損益計算書について調べる				
	77 E 114	と損益計	算書について説	明をする。		復習	簿記の五つの	簿記の五つの要素についえまとめる				
	第3回 内容	取引と勘:	定、仕訳と転記	について説	明をする	予習	仕訳帳と総割	仕訳帳と総勘定元帳について調べる				
	30 E 114	4X 71 C (49)	AL (L M C + A L	NC 34 CIDE	71270	復習	取引の記帳に	こついてまとめる				
	第4回 内容	試算表と	精算表について	説明をする	_	予習	取引の記憶	長がしっかりできる	ようにしておく			
	70 - 7					復習	取引からの料	青算表までの流れを	まとめる。			
	第5回 内容	決算の意	味・手続きにつ	いて説明を	する。	予習	決算の意味に	こついて調べる				
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					復習	決算の意味	手続きをまとめる				
	第6回 内容	現金・預	金などの取引に	ついて説明	をする。	予習	現金・預金の種類について調べる					
						復習		各種出納帳の記帳についてまとめる 掛け取引について調べる				
	第7回 内容	商品売買	の取引について	説明をする	5	予習						
						復習		上帳についてまとめ				
	第8回 内容	商品有高をする。	帳と商品売買損	量益計算につ	いて説明	予習		の記帳方法について				
		27.00				復習		里する意義をまとめ				
	第9回 内容	手形の取	別について説明	をする。		予習 復習		記帳について調べ	'ବ			
						予習	各種記入帳を	とまとめる は何か調べる				
	第 10 回 内容	有価証券	の取引について	説明をする	.	復習		こついてまとめる				
		7 - 11 -	Ht le Ht Zb o T	.70	- AV BIT . k .) .	予習		を を・債務について調	ベス			
	第11回 内容	る。	債権・債務の耶	双別について	. 説明をす	復習		こついてまとめる	n			
						予習		は何か調べる				
	第 12 回 内容	固定資産	の取引について	説明をする	0	復習		台帳についてまと	める			
		個人企業	の取引と税金の)取引につい	ての説明	予習	税金の種類に	こついて調べる				
	第 13 回 内容	をする。	V) 4X J1 C 1/L 1/L 1/L) 4X J (C) V	C 42 100-01	復習	個人企業の国		<u>る</u>			
						予習	決算整理の意	意味について調べる				
	第 14 回 内容	決算整理	精算表につい	て説明をす	る。	復習	精算表作成品	出来るようにする				
	Mr. 4.5.	帳簿決算	財務諸表の作	成について	説明をす	予習	財務諸表とに	は何か調べる				
	第 15 回 内容	る。				復習	企業の決算に	こついてまとめる				
	予習に要~	よる学習時間 かんかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	: 概ね 60	分を目安。	とする。 復習	習に要する	5学習時間:櫻	そね 120 分を目	一安とする。			
課題へのフィ ードバック	適宜、ノート	・問題集によ	り理解度を対	示す確認の	時間をとる。							
成績評価	試験期間におけ	る定期試験:	実施 (○) する	5/()	しない							
Fe Fire I Hand	試験期間における定期試験:実施(○) する/() しない 成績評価の方法:筆記試験(60%)、レポート・課題(20%)、授業態度【積極的取組】(20%)											
教科書	最新段階式 日商簿記検定問題集 3級 四訂版 実教出版											
参考文献												
補足事項	教科書、問題	集、電卓、筆	<u></u> 崔記用具(赤∽	ペん)、定規	見の5点セット	トを忘れた	 ;いでください					
	2.1. B. 1870			·-/\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	/// - / 1		- ,,==,	-				

科 目 名	簿	記演習	単位数	2	授業時間数	3 0		かしまた	ひろゆき			
ンハ゛リンク゛コート゛	MI	EA3221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	柏俣	廣行			
授業方式	対面)• 遠隔	・ その他	()						
授業の	実際に	行われてい	いる企業におけ	る取引を合	·理的、能率	的に記帳	する知識と	技術を習得するこ	とを目的とした			
内 容	授業であ	っる。また、	日商簿記検定	3級合格を	目指す内容	です。						
	1 簿記σ	音中の音	- 養を理解し、計	粉的に取る	た処理する	力を争ぶ	つけている					
17 年 日 1末			こ計数的にとら.				- 20 (0	0				
							てる資料を作	成する力を身につ	けている。			
学位授与方針	幼児教育)地域保	育学科()文	化表現学	栏科(3)				
授業計画	<i>***</i>		ダンス・現金預金・	・小口現金の意	意味・目	予習	当座借越につ	いて調べる				
	第1回	内容 的な	さどについて			復習	ノートを確認	いておくこと				
	第 0日	山南 扎馬	: #+*の唯1 ±+	TUZ OLVZ		予習	手数料の扱いについて調べる					
	第2回	内容 社債	・株式の購入、売去	却について。		復習	社債・株式の	仕訳処理についてまと	: める			
	年 2日	山安 供1	人去口坐の野り料	7.) \]Z \\\).\\\		予習	振込手数料の	取り扱いについて調べ	べる			
	第3回	内容 借力	金、商品券の取り割	ないについて		復習	利息・手数料	の扱いについてまとめ	つる			
	***	上点 手形	裏書譲渡、割引、目	F形借り入れ!	2	予習	裏書きについ	て調べる				
	第4回	内容しつい	て			復習	手形取引につ	いてまとめる				
	<i>***</i> = □	4.5 // 1/ 3)-B -> +1)			予習	手付金相殺、	商品券受取について課	べる			
	第5回	内容 仕力	、返品・戻し、売上返	区品・戻りにつ	O/17	復習	売上・仕入の	手続きをまとめる				
	***		- Vica de a Palle de La			予習	減価償却累計	額について調べる				
	第6回	内容 固定	資産の購入・売却は できますが、 できますが、 できますが、 	こついて		復習	購入・売却についてまとめる					
	***					予習	株式会社とは	、何かについて				
	第7回	内容 株式	(会社の設立と基本化	比訳について		復習	剰余金の配当	と処分についてまとめ	つる			
	***	, 上 店舗	前の固定資産税と店	主個人の所得	幕税につい	予習	固定資産税に	ついて調べる				
	第8回	内容して				復習	税金の処理に	ついてまとめる				
						予習	手形の種類、	記帳について調べる				
	第9回	内容 手刑	の取引について			復習	各種記入帳を	まとめる				
						予習	有価証券とは	何か調べる				
	第 10 回	内容 有個	証券の取引について			復習	取得と売却に	ついてまとめる				
						予習	その他の債権	・債務について調べる)			
	第11回	内容 その	他の債権・債務の耳	又引について		復習	債権・債務に	ついてまとめる				
		従業	美員の所得税 (源泉徴	収)、社会保障	食料の処理	予習	社会保険料と	は何か調べる				
	第 12 回	M 22	かいて			復習	各種税の処理	!についてまとめる				
	44					予習	本支店会計に	ついて調べる				
	第 13 回	内容 本支	店会計について			復習	本支店の取引	についてまとめる				
	44		e del corre			予習	決算整理の意	味について調べる				
	第 14 回	内容 決算	[整理・精算表につい	١٦		復習	8 桁精算表作	成出来るようにする				
						予習	財務諸表とは	何か調べる				
	第 15 回	内容 帳簿	は決算・財務諸表の作	F成について		復習	企業の決算に	ついてまとめる				
	予:	 習に要する ²	学習時間:概ね	 25 分を目 ⁹	<u></u> 安とする。 ?	し 復習に要	<u> </u> する学習時間	: 概ね 20 分を目	安とする。			
課題へのフィ	,		7. 10. 4 12. 4 12. 12. 12. 12. 12. 12. 12. 12. 12. 12.	,, <u>u</u> ,,	, = 0		, = 104		0			
ードバック	適宜、ノ	ート・問題』	集により理解度を	示す確認の	時間をとる。							
成績評価	試験期間における定期試験:実施(○) する/() しない											
 教科書	成績評価の方法:筆記試験 (60%)、レポート・課題 (20%)、授業態度【積極的取組】 (20%) 日商簿記検定模擬試験問題集 2024版 3級 実教出版											
参考文献	 											
補足事項	前期「簿	記と会計」)	選択者を前提に、	問題集を進	めていきます。)						

A - 5	12.	・ はまてい =	#• /→ ₹/r				0.0				
科目名	医	療秘	書実務	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	たてやま	ともひろ	
ナンハ゛リンク゛コート゛		MEA3	3212	授業形態	講義	実務経験			館山	久左	
授業方式	(対面)· ;	遠隔 •	その他()				
授業の	医療秘証	書に求る	められる資格	要件は、常に	こ患者様の	心理を理解し	、すべての	り行為につい	て患者様への	医療サービス	
内 容	を念頭に	こ置かれ	なければなら	ない。事務職	戦員として-	一般的な事務	能力、医气	学に関する知	識のみならず	医療事務の倫	
	理的知言	哉、医	寮機関におけ	る役割への理	理解等が求る	められる。本	講義では、	疾病・患者	様・家族環境等	等を理解し、	
	あらゆる	る面か	らの情報をと	らえる専門矢	口識を学ぶ。	ı					
到達目標	1. 医療いる。	秘書と	: してふさわし	ンい素養、接達	愚対応を身	につけ、医療	機関という	5 特殊な場所	での仕事につい	いて理解して	
学位授与方針	幼児教育	· 学科. () H	也域保育学科 (()文化表現学和	Sl. (1 2 2 4)			
	初光教育	子作 () A	B 域 休 月 子 件 「) 又化农先子/	予習	1		と 世帯 土 ス	
授業計画	第1回	内容	医療と社会						のき再度確認する。 つき再度確認する。		
									つさ丹及唯祕りる、 		
	第2回	内容	医療倫理(医療	承機関)			復習		ヘノム		
									心に再及確認りる、 		
	第3回	内容	医療倫理(職員	1)			予習				
							復習 		等を再度確認する、 ステム論 P6 に目を		
	第4回	内容	患者の心理							坦 9	
							復習		良く理解すること	포나	
	第5回	内容	医療従事者に求	さめられる要件			予習	·	ステム論 P6 に目を して求められている		
							復習	確認すること		000,0110	
	第6回	内容	接遇マナー1	(立ち居振る舞い	\)		予習	医療の接遇 P32~39 に目を通す			
	N, o L		X.2 ,	(3/11 2/10 / 1	,		復習	学習した点に	つき再度確認する	<u>-</u> Ł	
	第7回	内容	接遇マナー2	(言葉遣い)			予習	医療の接遇 P4	10~49 に目を通す		
	74 . 11		3,12	(1),(1)			復習	学習した点に	つき再度確認をする	ること	
	第8回	内容	接遇マナー3	(身だしかみ)			予習	医療の接遇 P2	4~27 に目を通す		
	N70 E	1.374	150.00	(3/20-4-77			復習	学習した点に	つき再度確認をする	ること	
	第9回	内容	接遇マナー4	(挨拶・表情)			予習	医療の接遇 P28~31 に目を通す			
	W10 E	1.140	1次/5、/ 4	(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(復習	学習した点に	つき再度確認をする	ちこと	
	第10回	内容	接遇マナー5	(電話広分)			予習	医療の接遇 P5	50~61 に目を通す		
	35 TO ES	1.1/10	1次近170	(毛印/心/1)			復習	学習した点に	つき再度確認する	<u>-</u> と	
	第11回	内容	医学し医療のF	目的・日本の近代	产医療		予習	メディカルシ	ステム論 11 ページ	に目を通す	
	35 II E	P1A	囚士C 囚房の F	111) - 日本の近下	心/以		復習	学習した点に	つき再度確認するこ	<u>-</u> と	
	Mr. 10 🗔	4.4		h o Ziletal			予習	メディカルシ	ステム論 P15~16 V	こ目を通す	
	第 12 回	内容	医療機関・組織	成の役割			復習	医療機関の「総を再度確認す	組織の役割」等にて	いて、学習内容	
							予習		<u>ること</u> ステム論 P11~14 l	こ目を通す	
	第 13 回	内容	医療機関・組織	哉の運営 1		ŀ	復習		組織の運営」につい	て再度確認する	
							 予習	ことメディカルシ	ステム論 P11~14 V	ア日を通士	
	第 14 回	内容	医療機関・組織	哉の運営 2				· ·	ステム論 PII〜14 v 狙織の運営 につい		
							復習	こと			
	第 15 回	内容	「医療秘書実務	名」総主レめ			予習		習内容全体に目をi	-	
	N4 10 EI	1170	一点水泥百大桥	,, nu & C W			復習	学習した内容を	全般を振り返り、理 確認すること	解不足の箇所等	
		予習	に要する学習時	宇間:概ね 60 分	分を目安とす	-る。 復習に	要する学習	時間: 概ね 12	0分を目安とする	,).	
課題へのフィ	授業に関す	する理解	度確認の為の「小	トテスト」(理解)	度テスト) を	実施した際には、	当該テストを	を通じて授業内容	容の習熟度につき、	各学生へのフィ	
ードバック	ードバック	クを適宜	、行うこととする	ప్							
N/4-7 (-	試験期間	こおける	定期試験:実施	(○) する/ () しない						
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験 (70%	6)、レポート・	課題()、	作品•発表 (%)、実技	(%)、授業	態度【課題提出状	況】(30%)	
the second	『メディン	カルシス	テム論』 (著者		 去人医療教育協	3会、 出版社名	一般社団法	人医療教育協会	:)		
教科書	『医療の打		(著者名 医療								
参考文献	なし										
注意事項	「医療管理	里秘書十	能力認定試験	受験に必要な科目	してす。						
一心 ナ・ス	<u></u>		- 14-1 A MOUNT IN ANDVO	~	/ 0						

				ſ		1		T		
科 目 名	Java	プログ	゙ ラミング	単位数	4	授業時間数	6 0		えもと まさし	
ナンハ゛リンク゛コート゛		PRO3	221	授業形態	演習	実務経験		担当教員	江本 全志	
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・	その他()			
授業の	Java 言語	の基本的	な使い方からブ	ロック崩しのゲー	ーム作成まで、	、練習問題と課題	1問題を通して	て学び、プログラ	ラミングの基本的スキルを身につけ	
内 容	ることを目	目指しま	す。ICT を用いた	双方向アンケー	トなどを活用	し、質問に対す	るフィードバ	ックを行ないまっ	す。	
到達目標	1. プ	゚゚ログラ	ラミングの基本	上的スキルを	 身につけて	 ::Nる。				
	2. プ	゚ログラ	ラミングの文法	よを理解して	いる。					
	3. Ja	ıva 言詞	語について説	明できる。						
学位授与方針	幼児教育	学科 () 均	也域保育学科(()文化表現学和	斗 (3)		
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん	んでおく	
	第 1四	四谷	21922				復習	この科目で習行	得すべき内容を理解する	
	第2回	内容	Eclipse の基本	:操作			予習	Eclipse につい	ヽて調べる	
	37 Z 🖂	1.145	Letipac v/AA/	·Jж1F			復習	Eclipse の操作	作について復習する	
	第3回	内容	変数				予習	変数について記	調べる	
	I		~~				復習	変数の扱いに	ついて復習する	
	第4回	内容	キーボード入力	7			予習	キーボード入	力について調べる	
							復習	キーボード入	力の仕方について復習する	
	第5回	内容	演算子				予習	演算子について	て調べる	
							復習		こついて復習する	
	第6回	内容	条件文① if 文				予習	if 文について		
							復習	if 文の使い方について復習する 論理演算子について調べる		
	第7回	内容	条件文② 論理	演算子			予習			
							復習		演算子の扱いについて復習する	
	第8回	内容	条件文③ swite	ch 文			予習	switch 文につ	い に 調 へ 。	
							復習			
	第9回	内容	復習問題				予習 復習		習について確認する 題について復習する	
							予習	for 文について		
	第 10 回	内容	繰り返し文①:	for 文			復習		けについて復習する	
							予習	while 文につい		
	第11回	内容	繰り返し文②・	while 文					方について復習する	
							予習	do-while 文に	ついて調べる	
	第 12 回	内容	繰り返し文③	do-while文			復習	do-while 文の	使い方について復習する	
							予習	for 文の応用的	り使い方について調べる	
	第 13 回	内容	繰り返し文④:	総合			復習	for 文の応用に	こついて復習する	
							予習	配列について記	調べる	
	第 14 回	内容	配列①				復習	配列の使い方に	こついて復習する	
	## 1F F	由帝	和利の ! = =	, 1			予習	2 次元配列につ	ついて調べる	
	第 15 回	内容	配列②・小テス	<u> </u>			復習	小テストについ	ハて振り返る	
	第 16 回	内容	復習問題				予習	これまでの演	習について確認する	
	另10回	F14	後自问題				復習	復習演習の問題	題について復習する	
	第 17 回	内容	文字列の操作				予習	文字列の操作に	こついて調べる	
		, 14	ン・エフリックがドド				復習	文字列の操作	こついて復習する	
	第 18 回	内容	数学関数				予習	数学関数につい	ハて調べる	
							復習	数学関数の使い	ハ方について復習する	
	第 19 回	内容	計算の演習				予習	計算方法につい	ハて調べる	
							復習		用について復習する	
	第 20 回	内容	文字列操作の演	習			予習	文字列操作に		
							復習		寅習について復習する	
	第 21 回	内容	並び替えの演習	3 3			予習	並び替えについ		
							復習	並び替えの方法	生について復習する	

笠 22 回	内宏	カラフ①	予習	メソッドについて調べる						
弗 22 凹	门谷		復習	フィールドについて復習する						
生 00 回	由宏	h=70	予習	コンストラクタについて調べる						
弗 23 凹	内谷	<i>77</i>	復習	継承について復習する						
第04 回	由宏	h=70	予習	オーバーライドについて調べる						
弗 24 凹	內谷	7 / ^ 3	復習	インターフェースについて復習する						
笠 0.5 回	内宏	<u>√는 333 BB BZ</u>	予習	これまでの演習について確認する						
弗 2 5 凹	门谷	復百问趣	復習	復習演習の問題について復習する						
第 96 回	内宏	ホニフト・ブロ・カ岸 I ① ゼ・ルトル・の熱 <i>作</i>	予習	ブロック崩しについて調べる						
弗 20 凹	门谷	がアスト・フロック朋し① ホールとハーの動作	復習	テストについて振り返る						
第 97 回	内宏	ブロック岸」② ギールトバーの動作の使さ	予習	ボールの動きについて調べる						
界27 回	门台	ノロック朋し② ホールとハーの動作の続き	復習	ボールとバーの動作について復習する						
第 20 回	内宏	ブロッカ毘」② バーレブロッカの処理	予習	ブロックの配置について調べる						
界20回	门台	フロック励しのア・・とフロックの処理	復習	ブロックの処理について復習する						
笠 20 回	内宏	ブロック最上介 その他の加珊	予習	点数の付け方について調べる						
第 29 回	门台	フログク励しは、この他の処理	復習	点数などの処理について復習する						
笠 20 回	内宏	ましぬ	予習	これまで作成した課題を確認する						
界 50 回	门台	ま <i>と</i> め	復習	これまで作成した課題を振り返る						
	予習り	こ要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に	こ要する学習	B時間:概ね 25 分を目安とする。						
学生が作品	戈した課	題に問題がある場合、コメントを行なう。								
試験期間は	こおける	定期試験:実施()する∕(○)しない								
成績評価の	り方法:	レポート・課題 (30%)、授業態度【 積極的参加 】(30	%)、小テス	ト (40 %)						
PDF 形式の)ファイ)	ルを配布する。								
なし										
この授業に	この授業は対面授業であるが、オンデマンド形式の遠隔授業を一部行なう場合がある。									
	試験期間に 成績評価の PDF形式の なし	第23回 内容 第24回 内容 第25回 内容 第26回 内容 第27回 内容 第29回 内容 第30回 内容 第30回 内容 子習い 学生が作成した課 試験期間における 成績評価の方法: PDF 形式のファイル なし	 第 23 回 内容 クラス② 第 24 回 内容 クラス③ 第 25 回 内容 復習問題 第 26 回 内容 小テスト・ブロック崩し① ボールとバーの動作 第 27 回 内容 ブロック崩し② ボールとバーの動作の続き 第 28 回 内容 ブロック崩し③ バーとブロックの処理 第 29 回 内容 ブロック崩し④ その他の処理 第 30 回 内容 まとめ 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習し学生が作成した課題に問題がある場合、コメントを行なう。 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: レポート・課題(30%)、授業態度【積極的参加】(30PDF形式のファイルを配布する。 なし 	第22回 内容 クラス① 第23回 内容 クラス② 第24回 内容 クラス② 第25回 内容 復習問題 第26回 内容 小テスト・ブロック崩し① ボールとバーの動作 第27回 内容 ブロック崩し② ボールとバーの動作の続き 第28回 内容 ブロック崩し③ バーとブロックの処理 第29回 内容 ブロック崩し④ その他の処理 第30回 内容 まとめ 予習 復習 予習に要する学習時間:概ね 20 分を目安とする。 復習に要する学習学生が作成した課題に問題がある場合、コメントを行なう。 試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない成績評価の方法: レポート・課題(30%)、授業態度【積極的参加】(30%)、小テスPDF形式のファイルを配布する。 なし						

科 目 名	IT	テクノ	リロジ概論	単位数	2	授業時間数	3 0		よしの あけみ		
ナンバーリング、コート、		PRO	03211	授業形態	講義	実務経験		担当教員	吉野 明美		
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・ その)他()				
	仕事に役	立つ IT タ	P経営に関する知識を		ます。また	、国家試験(IT	パスポート	取得も意識し	た授業展開を行います。IT パスポ		
内 容	ートとは、	・企業の	業務で必要とされる基	基本的な IT 知	識の証明が、	できる国家資格で	です。この質	資格は IT 技術	の知識だけでなく、経営全般や IT		
rı 1	管理の知言	識も問わ	れ、多くの企業で新卒	×採用活動や社員	員研修で資格	各取得を課してい	ます。本授	業は、IT パスポ	ポートの中の「テクノロジ系」の内		
	容を扱い	ます。こ	れからの社会に適応て	できる技術的な知	田識を身につ	つけ、理解して、	利活用でき	る力を養うこと	を目指します。		
到達目標	1. =	ンピュ	ータ用語や IT	知識(テクノ	ノロジ系)	を身につけ	る。				
	2. II	『を利』	用・活用できる。								
学位授与方針	幼児教育	学科()地域位	呆育学科()	文化表現学科	(3)			
授業計画	第1回	内容	ガイダンス				予習	シラバスを読ん			
							復習		得すべき内容を理解する		
	第2回	内容	テクノロジの基礎知	1識			予習		全体像を把握する		
							復習		ジタルの復習をする		
	第3回	内容	ハードウエア				予習	五大装置につい			
							復習		の構成について復習する 		
	第4回	内容	ソフトウエア				予習		ィレクトリについて調べる		
							復習		について復習する		
	第5回	内容	ネットワーク				予習	IPアドレス、プロトコルについて調べる			
							復習		ルについて復習する		
	第6回	内容	コンピュータとデジ	ジタル情報			予習	二進数につい			
							復習	基数変換につい			
	第7回	内容	プログラムとアルコ	·リズム1			予習		言語について調べる		
							復習		について復習する		
	第8回	内容	プログラムとアルコ	バリズム 2			予習		グについて調べる		
							復習		ついて復習する		
	第9回	内容	コンピュータシステ	- 4			予習	クラウドについ 稼働率につい			
							復習 予習	時号化につい			
	第 10 回	内容	企業レベルの情報も	:キュリティ			復習		セキュリティ対策を復習する		
							予習		作権について調べる		
	第11回	内容	個人レベルの情報も	:キュリティ			復習		セキュリティ対策を復習する		
							予習	AI について調			
	第 12 回	内容	AI				復習	AI について復	<u> </u>		
							予習		 ビックデータについて調べる		
	第13回	内容	データサイエンス				復習		ついて復習する		
							予習		を整理しておく		
	第 14 回	内容	まとめ課題1				復習	全範囲の内容	·		
							予習		を整理しておく		
	第 15 回	内容	まとめ課題2				復習	全範囲の内容	を復習する		
		<u>-</u> 予習に	L 要する学習時間:櫻	Eね 90 分を	目安とす	る。 復習に要	<u>-</u> 要する学習	時間:概ね !	90 分を目安とする。		
課題へのフィードバック			がある場合、コメント								
·	試験期間	こおける	定期試験:実施() する/ (∩)	しない						
成績評価			レポート・課題 (30			授業態度【積極	函的参加】(30 %)			
 教科書			T パスポート 超効率の								
参考文献	なし										
補足事項											

科 目 名	IT	ストラ	テジ概論	単位数	2	授業時間数	3 0	10 W 40 E	よしの あけみ	
ナンハ゛リンク゛コート゛		PRO	03212	授業形態	講義	実務経験		担当教員	吉野・明美	
授業方式	対面)· ;	遠隔 ・ その)他(•)			
授業の	仕事に役割	立つ IT や		幅広く身につけ	ます。また	、国家試験(IT	パスポート)取得も意識した		
内容	ートとは、	企業の	業務で必要とされる基	基本的な IT 知	識の証明が、	できる国家資格で	です。この質	資格は IT 技術の)知識だけでなく、経営全般や I'	
1, 4	管理の知言	哉も問わ	れ、多くの企業で新卒	卒採用活動や社員	員研修で資格	各取得を課して <i>い</i>	ます。本授	・ 業は、IT パスオ	ペートの中の「ストラテジ系」「マ	
	ネジメン	ト系」の	内容を扱います。ニニ	ュースで耳にする	る言葉や企業	単の IT 経営戦略	など幅広い	知識を身につけま	す。	
到達目標	1. 経	営・ビ	ジネスにおける]	[T 知識 (テ	クノロジ	系・マネジメ	ソト系)	を身につける	 5。	
	2. IT	を利用	引・活用できる。							
学位授与方針	幼児教育	学科()地域值	呆育学科()	文化表現学科	(3)		
授業計画	<i>m</i> - □	45	18 1 28 1				予習	シラバスを読ん	でおく	
	第1回	内容	ガイダンス				復習	この科目で習得	すべき内容を理解する	
	## o 🗔	-1	-1	* 4-25			予習	ストラテジの全		
	第2回	内容	ストラテジの基礎	2000年 2011年			復習	資源、資産、資	子本の違いを復習する	
- -			A MA STEET .				予習	特性要因図を調	『べる	
	第3回	内容	企業活動 1				復習	分析手法につい	て復習する	
-							予習	コンプライアン	· スについて調べる	
	第4回	内容	企業活動 2				復習	企業の社会的役		
-							予習	Cookie について	て調べる	
	第5回	内容	マーケティング				復習	デジタルマーク	 ・ティングについて復習する	
=							予習	個人情報について調べる		
	第6回	内容	関連法規1				復習		イについて復習する	
-							予習	派遣契約につい		
	第7回	内容	関連法規2				復習		E法規について復習する	
-							予習	損益分岐点につ		
	第8回	内容	企業会計				復習		こついて復習する	
-							予習		DIT活用について調べる	
	第9回	内容	技術開発戦略				復習	ビジネスのITi	活用について復習する	
-							予習	IoT、AI につい	て調べる	
	第 10 回	内容	システム戦略				復習		についてまとめる	
-							予習	システム開発の		
	第11回	内容	マネジメントの基	基礎知識			復習		つ流れを復習する	
-							予習		-フェイスについて調べる	
	第12回	内容	システム企画・開	月発			復習		かった。	
-							予習		で理について調べる	
	第 13 回	内容	システム運用・係	除守			復習		ついて復習する	
-							- 復音 - 予習	全範囲の内容を		
	第 14 回	内容	まとめ課題1				復習	全範囲の内容を		
-							予習	全範囲の内容を		
	第 15 回	内容	まとめ課題2				復習	全範囲の内容を		
-		マ.羽/ァョ	五十2分羽時間・加	II-h 00 八七	日生し十	ス 海羽にま				
細期へのマ・		1 日(仁)	要する学習時間:櫻	1.44 カ 刀を	ロダこり	√。 1反 白 (⊂ 3	マッ の 千百	-VIBI - 19/144 3	0 分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	課題の回答	答に問題	がある場合、コメント	〜を行なう。						
	試験期間は	こおける	定期試験:実施() する/ (○)	しない					
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課題(30	%)、小テスト	(40 %),	授業態度【積極	函的参加】(30 %)		
教科書	『[令和 6	年度]I	Tパスポート 超効率の	の教科書+よくは	出る問題集』] (渡辺さき、イ	ンプレス)			
ı										
参考文献	なし									

					ı	<u> </u>	<u> </u>	1	Τ	
科 目 名) <u>į</u>	虱土と	文化	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	おいかわ みちゆき	
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	3213	授業形態	講義	実務経験		15日秋貝	及川 道之	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	歴史・自然	然環境と	文化との関係につ	oいて学ぶ。特に	「古都」の魅	力について、み	やこが大和(現在の奈良県)の)明日香に置かれていた時代からの	
内容	歴史をたる	どる。都	という空間が現付	代に生きる私たち	らの感性に及る	ぎしている様ざま	な影響につい	いて考察する。		
到達目標			史的展開と特 土の関わりに							
学位授与方針	幼児教育	学科(() 均	也域保育学科	()文化表現学科	科(1、:	2)		
授業計画							予習	日本国内の「	世界遺産」について調べる	
	第1回	内容	授業の始まりに	こあたって〜日本	の世界遺産に	こついて	復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
							予習	飛鳥について	調べる	
	第2回	内容	飛鳥のみやこ①)			復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
							予習	飛鳥の歴史と	飛鳥を詠んだ和歌を調べる	
	第3回	内容	飛鳥のみやこ②)			復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
							予習	近江国の歴史	と地理について調べる	
	第4回	内容	近江京と藤原京	Ţ			復習	配布資料とメ		
							予習	遷都の歴史と	 藤原京について調べる	
	第5回	内容	藤原京から平城	は京へ			復習	配布資料とメ	 モをノートにまとめる	
							予習	平城京の歴史と地理について調べる		
	第6回	内容	平城京の実態				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
							予習	春日大社と興	福寺について調べる	
	第7回	内容	平城京と社寺				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
	46						予習	聖武天皇と大	仏建立について調べる	
	第8回	内容	東大寺と正倉院	ť			復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
	Mr. o. 🖂	4.5	711-1 X F F	7.4			予習	長岡京につい	て調べる	
	第9回	内容	平城京から長岡	11只个			復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
	W* 10 F	4.5	m = 1 = m =				予習	平安遷都前後	の歴史を調べる	
	第 10 回	内容	怨霊と長岡京				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
	W* 44 E	4.5	7 - YF 40	-			予習	御霊について	調べる	
	第11回	内容	平安遷都の真相				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
	## 10 E	4.5	### 0 H #				予習	上賀茂下賀茂	神社と東寺について調べる	
	第 12 回	内容	平安京の社寺				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
	第 13 回	内穴	培献のよいが				予習	京域と境につ	いて調べる	
	知 19 凹	内容	境域の内と外				復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
	第 14 回	内容	秀吉による平安				予習	応仁の乱につ	いて調べる	
	277 1년 년	r i 台	ガロによる半み	、小丁桂			復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
	第 15 回	内容	平泉~北の「み				予習	平泉について	調べる	
	34 TO EI	1.14	1 /N - 10V/ 10	/ <i>C</i> l			復習	配布資料とメ	モをノートにまとめる	
	-	予習に	要する学習時間	: 概ね60分	を目安とする	る。 復習に要	厚する学習時	間:概ね12	0 分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	提出時に	コメント	する							
	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (〇) しない					
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題(70	%)、作品・発表	ŧ (%),	実技 (%)、	授業態度【主体性 】(30%)	
教科書	資料を配る									
参考文献	必要に応	じて指示	する							
補足事項										

科 目 名	古典	电文学	を読む	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	おいかわ	みちゆき
ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	222	授業形態	講義	実務経験		担当教員	及川	道之
授業方式	対面)• j	袁隔 ・	その他()			
授業の	8世紀初め	かに成立	したと伝わる『i	古事記』の上巻を	を読み進める。	上巻には神々の	世界が描かれ	れており、その誕	生から始まる様々	マな神の姿や国土
内容	の起源、多	らくの事	象の由来などを記	吾る日本神話に~	ついて丁寧な角	 解説を加え、相互	に対話を重ね	口で読み解いてい	<.	
到達目標			の実相につい							
			話を通じて日			の理解を深め	ている。			
~ (나)~ 는 나이			の特徴につい			\ _ 	21 / 4	0)		
学位授与方針	幼児教育	字科() ‡	也域保育学科	()文化表現学科			o.) いで 部 . パフ	
受業計画	第1回	内容	授業の始まりに	こあたって			予習	日本の神話につ		したよしみで
							復習 予習		歴史についてノー 	トにまとめる
	第2回	内容	「序」を読む						Eるまでの歴史的	背景をノートに
							復習	まとめる		
	第3回	内容	世界の始まり	「天地初発の時」	1		予習	疑問点を書きと		
							復習		して読めるよう繰	り返し練習する
	第4回	内容	世界の始まり	「天地初発の時」	2		予習	疑問点を書き出		
							復習	内容をノートに		
	第5回	内容	国土の成り立ち	5 「大八島国の談	延生」		予習		延問点を書き出し 	<u> </u>
							復習		こついてノートに	
	第6回	内容	死の起源とあり)世「黄泉国訪問	5]		予習		経問点を書き出し トの欠けた ,	
							復習		生の経緯をノート	
	第7回	内容	最高神天照大御	神の誕生「禊と	三貴子」		予習 復習		疑問点を書き出し 経緯をノートにま	•
							予習		全牌をノートによ 発問点を書き出し	
	第8回	内容	アマテラスとス	スサノヲ			復習	7 10	ら誕生した神をノ	
							予習	, , , , , ,	及問点を書き出し の関点を書き出し	
	第9回	内容	アマテラスの岩	号屋戸籠り			復習		こ役割をノートに	•
							予習		み問点を書き出し	
	第 10 回	内容	八俣の大蛇と	「八雲たつ出雲」			復習	7 10	雲の関りをノート	
							予習	本文を読んで類	延問点を書き出し	 ておく
	第11回	内容	オオクニヌシと	: 因幡の白ウサキ	Ť		復習	大国主誕生まで	での経緯をノート	にまとめる
							予習	本文を読んで舞	みまた と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	ておく
	第 12 回	内容	国譲りと出雲力	c 社			復習	出雲神話につい	ヽてノートにまと	める
							予習	本文を読んで舞	延問点を書き出し	ておく
	第 13 回	内容	天孫降臨と美女	て神コノ花のサク	/ ヤビメ		復習	天孫降臨の前後	後についてノート	にまとめる
							予習	本文を読んで舞	みまた と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	ておく
	第 14 回	内容	海幸彦と山幸彦				復習	神話と始祖伝列	承についてノート	にまとめる
	W	-125	15344 o 44 1 to 10	- 1- 1			予習	古事記上巻の風	展開をノートにま	とめる
	第 15 回	内容	授業の終わりに	こあたって			復習	古事記上巻を声	声に出して読んで	理解に努める
	予習	に要す	る学習時間:	既ね 60 分	うを目安とす	る。復習に	要する学習	時間:概ね 1	20 分を目第	まとする。
課題へのフィ ードバック	提出時にコ	ュメント	する							
	試験期間に	こおける	定期試験:実施	() する/ ((O) しない					
成績評価						%)、作品・発表	(%)、実	技(%)、授業	業態度【 主体性](30 %
教科書	資料を配布							<u> </u>		<u></u>
参考文献	必要に応じ	て指示	する							

サンバリング コード CUL3223 授業形態 講義 実務経験 担当教員 山中 剛史							<u> </u>	Г	1	T		
技術的 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大	科 目 名	現付	弋文学	を読む	単 位 数	2	授業時間数	3 0	担当数昌			
接 変 の	ナンハ゛リンク゛コート゛		CUL3	3223	授業形態	講義	実務経験		iii aaa	山中	剛史	
内	授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()				
次 1、	授業の	戦後文学の	り流れを	把握した上で、19	960 年代以降か	ら現代にいたる	る文学をジャンパ	レごとに取り_	上げて読んでいく	。日本近現代文学	の基礎的な知識	
第 日 日 日 1 日本近現代文学の基礎知識を習得している	内 容	を習得した	ながら、	文学を読む眼を溜	函養することが目	目標。作品を丁	「寧に読み解くこ	とで、作品の	り背後にある時代	(性や文学固有の問	題を考えていき	
2. 作品表解を通して読む力を譲渡することができる 3. 文学を通して社会や時代とのつながりを考える視野を稼いている 5 次数有字軒(たい。課題	題として	配布する短編小説	は、毎回コメン	/トを提出。						
3. 文学を通して社会や時代とのつながりを考える秘野を除いている 学校を与辞	到達目標	1. 日	本近現	見代文学の基礎	萨知識を習得	している						
予使		2. 作	品読解	昇を通して読む	『力を涵養す	ることがで	きる					
接着計画		3. 文	学を通	直して社会や時	持代とのつな	がりを考え	.る視野を啓い	ハている				
第3日 内容 水道とはなんだろうか? 複当 投資内容について効解する 万容 近代文字のら続代文学へ(1)近現代文学施施 複当 投資内容を係り返る 万容 近代文学のら続代文学へ(2)現代の課題 万容 近代文学のら続代文学へ(2)現代の課題 万容 近代文学の多数内容を表り返る 夜宵 「近現代文学」の収象内容を表り返る 夜宵 「近現代文学」の収象内容を表り返る 夜宵 「近現代文学」の収象内容を表り返る 夜宵 「近現代文学」の収象内容を表り返る 夜宵 「近現代文学」の収象内容を表り返る 夜宵 近現代文学」の収象内容を表り返る 夜宵 短期に関いませ (2) を結び コメントを用意する 夜宵 短期に関いませ (2) を結び コメントを用意する 夜宵 短期に関いませ (2) を結び コメントを用意する 夜宵 近期により込む 安市 現場に対しませ (2) を表が、コメントを用意する 夜宵 安市 安市 安市 安市 安市 安市 安市 安	学位授与方針	幼児教育	学科() 坦	地域保育学科	())文化表現学科	科 (1,2)			
# 2回 内容 記代文学から現代文学へ(1) 定規代文学機製	授業計画	笙1回	内灾	ガイダンス				予習	シラバスを確認	認する		
第3回 内容 近代文字から表代文字へ (1) 近照代文学級 復習 授業内容を取り返る 復習 授業内容を取り返る 復習 授業内容を取り返る 復習 授業内容を取り返る 復習 行変代文学・の授業内容を認り返る 復習 近変代文学・の授業内容を認り返る 復習 短速開発を (1) 学校ス・コメントを用意する 復習 短端開発 (1) 学校ス・コメントを用意する 復習 対路へを必改、コメントを用意する 復習 玄ステリ小説を変む (2) まステリ小説を変む (2) まステリから奇妙な味へ 復習 玄ステリが認る確な・コメントを用意する 復習 お述へを認及・コメントを用意する 復習 おご課職 (1) を表ス・コメントを用意する 復習 が課職 (1) を表ス・コメントを用意する 復習 が課職 (1) を表ス・コメントを用意する 復習 数型表を放入・コメントを用意する 復習 数型が助が扱を読み・コメントを用意する 復習 数型が助が扱を読み・コメントを用意する 復習 女送文学課義 (1) をノートにまとめる 予習 振型が助が扱を読み・コメントを用意する 復習 女送文学課義 (1) をノートにまとめる 予習 振型が対しなを表み・コメントを用意する 復習 など文学課義 (1) をノートにまとめる 予習 振型が対しなを表み・コメントを用意する 復習 社の課金を表の・コメントを用意する 復習 社の課金を表のコリントを表とめる 予書 課題が必要を表の、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 変更の影が表を表み、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 変更の影が表を表み、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 復習 社の課金を表の、コメントを用意する 復習 社の書金を表の、コメントを用意する 復述金を表の表の、コメントを用意する を表しまる を		37 T E	1.1/11.	小説とはなんだ	ごろうか?			復習	授業内容につい	いて理解する		
### 第3回 内容 近代文字から現代文字へ (2) 現代の課題 子習 前回のノートをまとめる 復習 投資内文字 のの映画を接り返る 第4回 内容 昭和戦後の短嗣を遊む (1) 一社会と相人 復望 短期議解・説 (1) を被スコメントを用意する 復望 近期情報・(1) を被スコメントを用意する 復望 近期情報・(1) を被スコメントを用きする 復望 短期機能・説 (2) を被スコメントを用きする 復望 短期機能・説 (2) を被スコメントを用きする 復望 短期機能・説 (2) を被スコメントを用きする 復望 短期機能・説 (2) 主義をノートにまとめる 神智 スステリ小弦を設む (1) 位本情事の登場 伊望 スステリ森を認む・(2) スステリから奇妙な味へ 復望 短期機能・説 (2) 直義をノートにまとめる 神智 スステリ森を認む (2) ステリかなを読む 一下望 機能とデリかるで表、コメントを用意する 復望 が立義 (1) をが、コメントを用意する 復望 が立義 (1) をが、コメントを用意する 復望 が立義 (1) をグートにまとめる 報題 (1) をび、コメントを用意する 復望 が立義 (2) をイートにまとめる 報題 (2) をイートにまとめる 報題をイートにまとめる 報題を介護 (2) をイートにまとめる 報題が対しる意味、コメントを用意する 後望 対応文字を設む (2) 活体制を分析小説 復望 幻想文字を設む (2) 行本代から 80 年代 クートにまとめる 報題に対して記され、コメントを用意する 復望 スルスを発表、コメントを用意する 復望 スルスを発表、コメントを用意する 復望 スルスを発表 コメントを用意する 復望 スルスを表表、コメントを用意する 復望 スルス議義 (2) をイートにまとめる 課題に対して記され、コメントを用意する 復望 スルス議義 (2) をイートにまとめる 課題に対して記され、コメントを用意する 復望 スルス議義 (2) をイートにまとめる 課題に対して記載を入る コメントを用意する 復望 スルス議義 (2) をイートにまとめる 課題に対してきた。コメントを用意する 復望 スルス議義をイートにまとめる 課題に対してきた。コメントを用意する 復習 スルス議義をイートにまとめる 課題に対してきた。コメントを用意する 復望 スルス議義をイートにまとめる 課題が必要とよりを対していまとめる 課題に対してきた。 第15回 内容 まとめ 復望 スルス議義 (2) をイートにまとめる 課題に対してきた。コメントを用意する 後望 京北大き (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)		第9回	内宏	近代文学から現	代文学へ (1)	近現代文学概 額		予習	近代文学を調	べてみる		
第3日 内容		W 2 L	1 374	21(217/95)	11001 (17 /		96	復習	授業内容を振	り返る		
### 10日 内容 昭和戦後の短編を読む (1) 一社会と但人 で習 短細膜型小説 (1) を読みコメントを用意する		第3回	内宏	近代文学から現	1代文学へ (2) 3	現代の課題		予習	前回のノートをまとめる			
第4回 内容 同和戦後の短編を読む (1) 一社会と個人 夜習 短編雑選 (1) 養養をノートにまとめる 子書 短編雑題小説 (2) を読み、コメントを用意する 夜習 短編雑題小説 (2) 産議み、コメントを用意する 夜習 短編雑題小説 (2) 薫養をノートにまとめる 子書 清理小説を読み、コメントを用意する 夜習 気を開かった。 (2 ステリ小説を読む (1) 松本清重の登場 夜習 気が見機をノートにまとめる 東7回 内容 スステリ小説を読む (2) ミステリから寄めな味へ 夜習 破談マステリ小説を読み、コメントを用意する 夜習 破談マステリ小説を読み、コメントを用意する 夜習 破談マステリ小説を読み、コメントを用意する 夜習 破談マステリ小説を読み、コメントを用意する 夜習 吹露・ボル・ス・ス・ス・ス・トを用意する 夜習 吹露・ボル・ス・ス・ス・ス・ス・トを用意する 夜習 吹露・ボル・ス・ス・ス・トを用意する 夜習 吹露・ボル・ス・ス・ス・トを用意する 夜習 吹霧・(1) をノートにまとめる 安那 で講義 (1) をノートにまとめる 安那 で講義 (2) をノートにまとめる 安那 で書 とが上の手をする 安那 でままままままままままままままままままままままままままままままままままま		жоп	1 374	21(217/95)	1 (2))[(* >) (/ \in		復習	「近現代文学」の授業内容を振り返る			
#		笙 4 同	内宏	昭和戦後の毎編	iを読む (1) —	社会と個人		予習	短編課題小説	(1) を読みコメン	トを用意する	
# 50回 内容 昭和戦後の短編を動む (2) 一不条理の文学 後習 短編課題小説 (2) 講義をノートにまとめる 第6回 内容 ミステリ小説を読む (1) 松本清重の登場 後習 ミステリ小説を読む (1) 松本清重の登場 後習 ミステリ小説を読む、コメントを用意する 後習 ミステリ小説を読む、コメントを用意する 後習 ミステリ小説を読む、コメントを用意する 後習 マネテリ小説を読む、コメントを用意する 後習 マネテリ小説書義をノートにまとめる 一下四 課題 SF 小説を読む、コメントを用意する 後習 安藤 第 5 アリ・小説建義をノートにまとめる 下習 課題 SF 小説を読む、コメントを用意する 後習 SF 講義 (1) をノートにまとめる 下習 課題 SF が成 (1) を読み、コメントを用意する 後習 安藤 第 (2) をノートにまとめる 下習 課題が、(2) 小式を読み、コメントを用意する 後習 公園 公園 公園 公園 公園 公園 公園 公		W 1 L	7.1	F11日刊入 (人 ▼2 / 35 / 4 / 1	12 pi (1)	LACIDA		復習	短編講義(1)講義をノートにまとめる			
第6回 内容 ミステリ小説を読む (2) きステリから奇妙な味へ		第5回	内宏	昭和戦後の短編	iを読む (2) ―	不多理の文学		予習	短編課題小説	(2) を読み、コメ	ントを用意する	
# 6 回 内容		моп	1 374	F11日刊入 (人 ▼2 / 35 / 4 / 1	12 (pi 6 (2)	1水社5人1		復習	短編課題小説 (2) 講義をノートにまとめる			
# 77		第6回	内容	ミステリ小説を	·読tp (1) 松本:	清張の登場		予習	清張小説を読る	み、コメントを用意	さする	
第7回 内容 ミステリ小説を読む (2) ミステリから奇妙な味へ 夜習 戦後ミステリ小説講義をノートにまとめる 第8回 内容 SF 小説を読む (1) 星新一とその周辺 子習 課題 SF 小説 (1) を読み、コメントを用意する 夜習 SF 講義 (1) をノートにまとめる 夜習 SF 講義 (2) をノートにまとめる 夜習 SF 講義 (2) をノートにまとめる 夜習 数曲を読み、コメントを用意する 夜習 数曲接読み、コメントを用意する 夜習 数曲接読み、コメントを用意する 夜習 数加速を読み、コメントを用意する 夜習 数加速を読み、コメントを用意する 夜習 数加速を読み、コメントを用意する 夜習 数加まを読み、コメントを用意する 夜習 数加まを読み、コメントを用意する 夜習 女郎文学を読む (2) 70 年代から 80 年代へ 주習 課題が一覧を読み、コメントを用意する 夜習 幻想文学講義 (1) をノートにまとめる 子習 課題が一覧を読み、コメントを用意する 夜習 幻想文学講義 (2) をノートにまとめる 子習 課題が一覧を読み、コメントを用意する 夜習 なり返文学講義 (2) をノートにまとめる 子習 課題が一覧を読み、コメントを用意する 夜習 なり返文学講義 (2) をノートにまとめる 春13回 内容 現代の私小説一事令長吉の文学 夜習 私小設講義をノートにまとめる 夜習 本のよりを記念、コメントを用意する 夜習 本のよりをを読み、コメントを用意する 夜習 本のよりをを読み、コメントを用意する 夜習 本のよりで記念がある。 本のよりである。 本のよりで記念がある。 本のよりでは、 まのまり		N, O II	7.1	11/7/2/100	(1) [2.1]	111 32 12 30		復習	ミステリ講義	をノートにまとめる)	
第8回 内容 SF小説を読む (1) 星新ーとその周辺 予習 調題SF小説 (1) を読み、コメントを用意する 復習 SF 講義 (1) をプートにまとめる 予習 調題SF小説 (1) を読み、コメントを用意する 第9回 内容 SF小説を読む (2) 筒井床隆とニューウェーブ 復習 SF 講義 (2) をプートにまとめる 第10回 内容 戴曲を読む一三島由紀夫の戴曲 復習 欧田戯山を読み、コメントを用意する 復習 欧田戯山を読み、コメントを用意する 復習 欧田戯山を読み、コメントを用意する 復習 の数出業義をプートにまとめる 予習 課題公地小説を読み、コメントを用意する 復習 幻想文学課義 (1) をプートにまとめる 予習 課題の担小説を読み、コメントを用意する 復習 幻想文学課義 (1) をプートにまとめる 予習 課題の担小説を読み、コメントを用意する 復習 幻想文学課義 (2) をプートにまとめる 予習 課題エッセイを読み、コメントを用意する 復習 エッセイ書義をプートにまとめる 予習 課題エッセイを読み、コメントを用意する 復習 エッセイ書義をプートにまとめる 予習 課題を読み、ロメントを用意する 復習 エッセイを読み、コメントを用意する 復習 エッセイを読み、コメントを用意する 復習 北の護義を行ったにまとめる 予習 課題に備える 予習 変更に備える 予習 で要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 復習 課題に備える 予習 変更に備える 予習 変更に備える 予習 変更に備える 予習 変更に備える 予習 変更に備える 予書 変更が高いまする 変更に備える 予書 変更に確定しまする 変更に使じを表する 変更に使じを表す		第7回	内容	ミステリ小説を	·読む (2) ミス・	テリから奇妙が	な味へ	予習	課題ミステリク	小説を読み、コメン	トを用意する	
第8日 内容 SF小説を読む (1) 星新一とその周辺 後習 SF講義 (1) をノートにまとめる 第9日 内容 内容 版曲を読む一三島由紀夫の戯曲 子習 課題SF (2) 小説を読み、コメントを用意する 復習 SF講義 (2) をノートにまとめる 年習 課題の他の表を読み、コメントを用意する 復習 成曲講義をノートにまとめる 年習 課題の地へ説を読み、コメントを用意する 復習 幻想文学を読む (1) 満澤龍彦の創作小説 復習 幻想文学課義 (1) をノートにまとめる 年習 課題の地小説を読み、コメントを用意する 復習 幻想文学課義 (1) をノートにまとめる 年習 課題の地小説を読み、コメントを用意する 復習 幻想文学課義 (2) をノートにまとめる 年習 課題の地小説を読み、コメントを用意する 復習 幻想文学課義 (2) をノートにまとめる 年習 課題と明明を読み、コメントを用意する 復習 初想文学課義 (2) をノートにまとめる 年習 課題と明明を読み、コメントを用意する 復習 本ッセイ講義をノートにまとめる 年習 課題を読み、コメントを用意する 復習 本ッセイ講義をノートにまとめる 年間 内容 現代の私小説を読み、コメントを用意する 復習 本ッセイ講義をノートにまとめる 年間 大田 大田 東部との表を使み、コメントを用意する 復習 本の本は講義をノートにまとめる 年間 表述を読み、コメントを用意する 復習 本の本にまとめる 年間 表述を読み、コメントを用意する 復習 表述を読み、コメントを用意する 復習 表述を読み、コメントを用意する 復習 本の本にまとめる 年間 表述を表え / 一トにまとめる 年間 表述を表え / 一トにまとめる 年間 表述を表え / 一トにまとめる 復習 表述を表を付り返りノートをまとめる 復習 課題に備える 表述を表すを表する 復習 課題に備える 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 表述の表述を表する 表述を表する 表述の表述を記述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表する 表述を表する 表述の表述を表する 表述を表述を表する 表述の表述を表する 表述の表述を表述を表する 表述の表述を表述を表述を表する 表述の表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表								復習	戦後ミステリル	小説講義をノートに	まとめる	
第9回 内容 Fr 計義 (1) をノートにまとめる 子習 課題 Fr (2) 小説を読み、コメントを用意する 後習 Fr 計義 (2) 小説を読み、コメントを用意する 後習 Fr 計義 (2) をノートにまとめる 子習 課題が (2) 小説を読み、コメントを用意する 後習 Fr 計義 (2) をノートにまとめる 子習 課題規制を読み、コメントを用意する 後習 放曲達義をノートにまとめる 子習 課題別が、設定読み、コメントを用意する 後習 幻想文学講義 (1) をノートにまとめる 子習 課題別が、設定読み、コメントを用意する 後習 幻想文学講義 (1) をノートにまとめる 子習 課題の小説を読み、コメントを用意する 後習 幻想文学講義 (2) をノートにまとめる 子習 課題の小説を読み、コメントを用意する 後習 幻想文学講義 (2) をノートにまとめる 子習 課題・プェッセイ」を読む一小説とのつながり 後習 エッセイ講義をノートにまとめる 子習 課題に引きる 表示記講義をノートにまとめる 子習 課題に前える 子習 課題に備える 子習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 後習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 議義 課題に備える 大学調 課題に備える 大学調 課題に備える 表記書 表記書		第8回	内容	SF 小説を読む	(1) 星新一とそ	の周辺		予習	課題 SF 小説	(1) を読み、コメン	トを用意する	
第9回 内容 内容 5F小説を読む (2) 筒井康隆とニューウェーブ 復習 5F 講義 (2) をノートにまとめる 予習 課題戯曲を読み、コメントを用意する 復習 飲曲譯義をノートにまとめる 復習 飲曲譯義をノートにまとめる 表記文字を読む (1) 選擇龍彦の創作小説 復習 幻想文字講義 (1) をノートにまとめる 表記文字講義 (1) をノートにまとめる 表記文字 講義 (1) をノートにまとめる 表記文字 講義 (2) をノートにまとめる 表記文字 講義 (1) をノートにまとめる 表記文字講義 (1) をノートにまとめる 表記文字講義 (2) をノートにまとめる 表記文字書談 (2) をノートにまとめる 表記文字書談をイートにまとめる 表記文字書談をイートにまとめる 表記文字書談を表の (2) をオートにまとめる 表記文字字書時間: 概ね 90 分を目安とする。 表記文字字書時間: 概ね 90 分を目安とする。 表記文字字書時間: 概ね 90 分を目安とする。 表記文字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字								復習	SF 講義(1) さ	をノートにまとめる		
# 10回 内容 歳曲を読む一三島由紀夫の戯曲		第9回	内容	SF 小説を読む	(2) 筒井康隆	とニューウェ	ーブ	予習	課題 SF (2) /	小説を読み、コメン	トを用意する	
# 10 回 内容 戯曲を読むー三島由紀夫の戯曲 後習 戯曲講義をノートにまとめる								復習	SF 講義 (2) き	をノートにまとめる		
# 11回 内容 幻想文学を読む (1) 澁澤龍彦の創作小説		第 10 回	内容	戯曲を読む一三	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	1		予習	課題戯曲を読る	み、コメントを用意	ける	
# 11 回 内容 幻想文学を読む (1) 澁澤龍彦の創作小説 復習 幻想文学講義 (1) をノートにまとめる # 12 回 内容 幻想文学を読む (2) 70 年代から 80 年代へ 復習 幻想文学講義 (2) をノートにまとめる # 13 回 内容 「エッセイ」を読む一小説とのつながり 復習 エッセイ講義をノートにまとめる # 14 回 内容 現代の私小説一車谷長吉の文学 復習 私小説講義をノートにまとめる # 15 回 内容 まとめ # 15 回 内容 まとめ # 2 四 をおいい説を読み、コメントを用意する # 2 では講義をノートにまとめる # 3 回 を まとめ # 3 回 を まとめ # 3 回 を まとめ # 3 回 内容 まとめ # 3 回 内容 まとめ # 4 回 内容 まとめ # 5 回 内容 まとめ # 5 回 内容 まとめ # 5 回 内容 まとめ # 6 回 表しい記書を表しまとする。 復習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 # 5 回 でコメントする。 # 5 回 でコメントする。 # 5 回 における定期試験:実施() する/(○) しない 成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題 (70%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度 (積極的参加) (30%) # 3 対 シートを配布する。 # 5 考 文献								復習	戯曲講義をノ	ートにまとめる		
# 第12回 内容 幻想文学を読む (2) 70 年代から 80 年代へ 復習 幻想文学講義 (2) をノートにまとめる 第13回 内容 「エッセイ」を読む一小説とのつながり 復習 エッセイ 講義をノートにまとめる 第14回 内容 現代の私小説一車合長吉の文学 復習 私小説講義をノートにまとめる 第15回 内容 まとめ 予習 課題私小説を読み、コメントを用意する 復習 私小説講義をノートにまとめる 第15回 内容 まとめ 日安とする。 復習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね 90 分を目安とする。 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない 成績評価の方法: 筆記試験 (%)、レボート・課題 (70%)、作品・発表 (%)、実技 (%)、接業態度 [積極的参加] (30%) 教科書 プリントを配布する。		第 11 回	内容	幻想文学を読む	(1) 澁澤龍彦(の創作小説						
# 12回 内容 幻想文学を読む (2) 70 年代から 80 年代へ 復習 幻想文学講義 (2) をノートにまとめる												
第13回 内容 「エッセイ」を読む一小説とのつながり 予習 課題エッセイを読み、コメントを用意する 第14回 内容 現代の私小説一車谷長吉の文学 予習 課題私小説を読み、コメントを用意する 復習 私小説講義をノートにまとめる 予習 講義全体を振り返りノートをまとめる 第15回 内容 まとめ 予習 講義全体を振り返りノートをまとめる で 課題に備える 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 課題へのフィードバック 適宜、講義内またはgoogle classroom 内でコメントする。 被調評価 放績評価の方法: 筆記試験:実施() する/(○) しない成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(70%)、作品・発表(%)、実技(%)、模業態度[積極的参加](30%) 教科書 プリントを配布する。		第 12 回	内容	幻想文学を読む	2 (2) 70 年代か	ら 80 年代へ						
第13回 内容 「エッセイ」を読む一小説とのつながり 復習 エッセイ講義をノートにまとめる 第14回 内容 現代の私小説一車谷長吉の文学 復習 私小説講義をノートにまとめる 第15回 内容 まとめ 予習 講義全体を振り返りノートをまとめる 後習 課題に備える 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(70%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度(積極的参加)(30%) 教科書 プリントを配布する。 参考文献 適宜指示する。												
第14回 内容 現代の私小説一車谷長吉の文学 予習 課題私小説を読み、コメントを用意する 第15回 内容 まとめ 予習 講義全体を振り返りノートをまとめる 第15回 内容 まとめ 復習 課題に備える 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 課題へのフィードバック 適宜、講義内またはgoogle classroom内でコメントする。 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(O)しない成績評価の方法: 筆記試験(%)、レボート・課題(70%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度[積極的参加](30%) 教科書 ブリントを配布する。 参考文献 適宜指示する。		第 13 回	内容	「エッセイ」を	:読む一小説との	つながり						
第14回 内容 現代の私小説一車谷長吉の文学 復習 私小説講義をノートにまとめる 第15回 内容 まとめ 予習 講義全体を振り返りノートをまとめる 復習 課題に備える 予習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間:概ね90分を目安とする。 ご業題へのフィードバック 適宜、講義内またはgoogle classroom内でコメントする。 試験期間における定期試験:実施() する/(○) しない成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(70%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度(積極的参加)(30%) 教科書 プリントを配布する。 参考文献 適宜指示する。												
第15回 内容 まとめ 予習 講義全体を振り返りノートをまとめる 復習 課題に備える 予習に要する学習時間: 概ね90分を目安とする。 復習に要する学習時間: 概ね90分を目安とする。 課題へのフィードバック 適宜、講義内またはgoogle classroom内でコメントする。 成績評価 試験期間における定期試験: 実施() する/(○) しない成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(70%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度[積極的参加](30%) 教科書 ブリントを配布する。 参考文献 適宜指示する。		第 14 回	内容	現代の私小説―	-車谷長吉の文学	Ė					1息する	
# 15回 内容 まとめ 復習 課題に備える											ル Z	
		第 15 回	内容	まとめ						リ 赵リノートをまと 	. める	
課題へのフィ ードバック が			- ₹. ग्र⊽	リア西ナス労羽巾	た目目 ・ HIL 3~ 0~	ハナロサル	トマ <i>海</i> 羽い			八も日かしみて		
一ドバック 適宜、講義内または google classroom 内でコメントする。 成績評価 試験期間における定期試験:実施() する/(○)しない成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(70%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度 [積極的参加](30%) 教科書 プリントを配布する。 参考文献 適宜指示する。			17省	に安りる子音時	可同 . 仮44 90 :	ルセロ女とう	9 0。 18首に	-女りの子首	r寸 町: 10元4よ 90	刀で日女とりる	0	
成績評価 成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(70%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度 [積極的参加](30%) 教科書 プリントを配布する。 参考文献 適宜指示する。		適宜、講家	養内また	はgoogle classr	room 内でコメン	トする。						
成績評価の方法: 筆記試験(%)、レポート・課題(70%)、作品・発表(%)、実技(%)、授業態度 [積極的参加](30%) 教科書 プリントを配布する。 参考文献 適宜指示する。	最多	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (したい						
参考文献 適宜指示する。	以領評恤	成績評価の	の方法:	筆記試験(%)、レポート	・課題 (70%))、作品・発表((%)、実技	(%)、授業態	度〔積極的参加〕(30%)	
	教科書	プリントを	を配布す	る。								
補足事項 講義内容は受講者数などにより変更する場合がある。	参考文献	適宜指示す	する。									
	補足事項	講義内容は	は受講者	数などにより変更	更する場合がある	5.						

						1			
科目名	生	涯学	習概論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	つちや みゆう
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS3	221	授業形態	講義	実務経験		担当权兵	土屋、深優
授業方式	対面	· :	遠隔 •	その他()		
授業の	図書館、博	專物館、:	文書館等の MLA 機	関は、生涯学習	を支援する社	会教育機関であ	る。本授業は	、学習の支援者と	としての司書の役割を理解し、生涯
内 容	学習の歴史	史、意義	、理念、技法につ	いて講義を行う	。また、講義	の内容を踏まえて	て、生涯学習る	を支援する公的権	幾関へ訪問し、実際の生涯学習支援
	について気	実地で学	ప్						
到達目標			3の意義、理念						
			と階における生						できる
⇔/☆☆ 上 → △			において図書						
学位授与方針	幼児教育	子科(.) II	型	(2, 3, 5)文化表現学	- 科 (1、2 - 予習	1	1 でわり
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	ョン			復習	シラバスを読ん	んじねく 一 進め方について理解する
							予習		世のガについて理解する
	第2回	内容	生涯学習の定義	と意義			復習	生涯学習の意	
							予習		育について調べる
	第3回	内容	生涯学習の理念	と歴史			復習		念の展開を理解する
							予習	生涯学習振興	
	第4回	内容	生涯教育に関連	する法律			復習		エール・3 圧学習の関連を理解する
							予習		る生涯学習の内容を調べる
	第5回	内容	生涯の発達段階	旨ごとの学習内容	?		復習		の生涯学習の違いを理解する
							予習	公民館の役割	を調べる
	第6回	内容	生涯学習を支援	まする機関、人々	•		復習	司書による生	
	<i>tt</i>		4 25 24 35 3 3 3				予習	生涯教育と生	涯学習の違いを調べる
	第7回	内容	生涯学習におけ	る教育と計画			復習	社会教育活動	こついて理解する
	―――	山坎	4. 海兴园 1. 桂邦	11155			予習	情報リテラシ	とは何か調べる
	第8回	内容	生涯学習と情報	シテフン			復習	情報化社会に:	おける生涯学習の展開を理解する
	第9回	内容	生涯学習の評価	こし出用の活用			予習	生涯学習にお	ける成果発表の機会を調べる
	弗 9 凹	四台	生涯子音の評価	1と成業の信用			復習	生涯学習の評価	価法について理解する
	第 10 回	内容	生涯学習支援機	(関における支援	劉(グルーフ	『ワーク・実地	予習	訪問先の支援	事業について調べる
	м, то 🖂	1 3/11	学習)				復習	実地学習の内容	容をまとめる
	第 11 回	内容	生涯学習支援機	銭関における支援	②(グルーフ	プワーク・実地	予習	訪問先の支援	事業について調べる
			学習)				復習	実地学習の内容	容をまとめる
	第 12 回	内容	生涯学習支援機	関における支援	受③(グルーフ	『ワーク・実地	予習	訪問先の支援	事業について調べる
			学習)				復習	実地学習の内容	
	第 13 回	内容	実地学習のまと	め(グループワ	リ ーク)		予習	考えておく	容をどのような形式でまとめるか
							復習	成果物の作成	を進める
	第 14 回	内容	実地学習のまと	め②(グルーフ	プワーク)		予習	成果物の作成	を進める
			2 7 _ 6 0 0				復習	成果物を作成	し、提出する
	第 15 回	内容	これからの生涯	三学習支援の展望	<u> </u>		予習		いてのニュースを読む
			- # 2 = ° = :	and low?	N. E		復習		習について計画を立ててみる
700 1177		予習	に要する学習時	F間:概ね60彡	分を目安とす	「る。 復習に	要する学習	時間:概ね 120	0分を目安とする。
課題へのフィ ードバック	学習内容を	をまとめ	た成果物の提出を	:課します。提出	出物に対して=	コメントを返却し	ます。		
子/电标 /m	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない				
成績評価	成績評価の	の方法:	レポート・課題	夏 (30 %)、作品	品・発表(40	%)、授業態度【	【積極的参加】	(30 %)	
教科書	指定しませ	せん。授	業資料を配布しま	ミす_					
	『司書・等	学芸員を	めざす人への生涯	E学習概論』(大	堀哲・編、樹	村房)			
参考文献	『JLA 図書	善館情報	学テキストシリー	・ズⅢ 別巻 図	書館員のため	の生涯学習概論	』(朝比奈大作	作、日本図書館協	3会)
	『講座・図	図書館情	報学1 生涯学習	概論—知識基盤	社会で学ぶ・	学びを支える』	(渡邊洋子、	ミネルヴァ書房)	
補足事項	グループワ	フークを	行わない授業では	は、授業内で小ラ	テストを行いま	ミす。小テストの	内容を復習し	てください。	

	I			1	1	1		1	1			
科 目 名		図書館	概論	単位数	2	授業時間数	3 0	扣火料品	つちや	み ゆう		
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS3	211	授業形態	講義	実務経験		担当教員	土屋	深優		
授業方式	対面)· ;	遠隔 ·	その他()					
授業の	司書資格耳	取得の必	修科目かつ入門和	科目として、図書	書館の基礎知識	戦を学びます。ま	ぎず、図書館は	工関する科目で 判	共通する基礎知識・	基礎概念を学び		
内 容	ます。その	の後、図	書館の館種別に、	歷史、法制度、	社会での役割	、サービスの内容	容と意義、図	書館職員の資格と	と業務内容、他機関	劇との連携、課題		
	と今後の原	展望につ	いて幅広く解説し	ンます。授業で <i>は</i>	は講義および講	構義内容をより深	く理解するた	:めのグループデ	「ィスカッションを	行います。		
到達目標	1. 図記	書館の!	歴史と現状、	法制度につい	ヽて理解し`	ている						
	2. 公封	共図書	館を中心とす	る図書館サー	ービスの内タ	容とその意義	について記	说明できる				
	3. 社会	会におり	ける図書館の	位置づけと他	也機関連携は	こついて説明	できる					
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	也域保育学科	(2, 3, 5)文化表現学	科 (2、3	, 4)				
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	/ョン、図書館の)種類と定義		予習	シラバスの内	容をよく読んでお	<		
							復習	本授業の内容	と進め方を理解す	る 		
	第2回	内容	図書館の構成要	要素と機能			予習	図書館の構成	要素について調べ	3		
							復習	図書館の館種別機能を理解する				
	第3回	内容	図書館サービス	スの社会的意義			予習	近隣の公共図	書館のウェブサイ	トに目を通す		
							復習	公共図書館の	社会的意義を理解	する		
	第4回	内容	図書館の歴史				予習	アレクサンド	リア図書館につい	て調べる		
							復習	日本の公共図	書館の歴史につい	て理解する		
	第5回	内容	図書館法および	ド関連法規			予習	図書館法を予	読する			
							復習	図書館法の内容				
	第6回	内容	知的自由と図書	書館			予習	図書館の自由に関する宣言を予読する 図書館の知的自由とは何か理解する				
							復習			· -		
	第7回	内容	前半のまとめ・	グループワーク	,		予習		自由に関する事例			
							復習		自由についてレポ	ートを書く		
	第8回	内容	国立図書館の制	度と機能			予習	納本図書館に				
							復習		図書館のウェブサ			
	第9回	内容	公共図書館の制	川度と機能			予習		公共図書館の違い			
							復習		機能について理解			
	第 10 回	内容	学校図書館の制	川度と機能			予習		サービス対象を調			
							復習		館ウェブサイトに ウェブサイトを確	,		
	第 11 回	内容	大学図書館の制	度と機能・専門	門図書館の制度	と機能	予習		ウェブサイトを確 ウェブサイトを確			
							復習	容を確認する				
	第 12 回	内容	図書館職員の種	重類・資格・業務	 旁内容		予習	司書資格に必	要な要件について	調べる		
							復習		業務について理解	する		
	第 13 回	内容	図書館と他機関	目との連携			予習	MLA 連携とは何				
							復習		館における連携・ ーネットで図書館			
	第 14 回	内容	近年の公共図書	書館をめぐる議論	論と展望		予習	利用・インタ スを読む	一イツトで図書店	に関するーユー		
				г , шидип			復習	現代図書館界	の課題と展望を理	解する		
	第 15 回	内容	後坐のましめ・	グループワーク	,		予習	授業内で紹介	したニュースに目	 を通す		
	37 10 Ed	L 1/4	後十のよとの				復習	図書館の課題	についてレポート	を作成しする		
		予習	に要する学習時	時間:概ね 60 🧷	分を目安とす	-る。 復習に	要する学習	時間:概ね 120	0分を目安とする	5.		
課題へのフィ ードバック	希望者に対	対し、課	題へのコメントを	と返却します。言	また、グルーフ	プワーク時にも適	i宜コメントを	こします。				
h • • • • •	試験期間は	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない							
成績評価			レポート・課題			ープワーク】(30) %)					
 教科書	_		礎資料 第4版』					料を配布します	-			
7人11日												
参考文献			学シリーズ1 図 学テキストシリー									
足事項	グループ!	ワークを	行わない授業でに	<u></u> は、授業内で小う	ーー テストを行いま	 ミす。小テストの	内容を復習し	 .てください。				

			I remarks									
科 目 名	図書館	官サー	ビス概論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員		みゆう		
ナンバリング。コート、		LIS3	212	授業形態	講義	実務経験		四日秋兵	土屋	深優		
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()					
授業の	主に公共	図書館に	おける図書館サー	-ビスについて、	概念と基礎知	1識を学びます。	まず、図書館	サービスの定義、	、種類、意義につい	いて学び、個々の		
内 容	サービス	ごとによ	り詳細な内容と意	意義について講家	臭を行います。	その後、図書館	育サービスの 中	口でも議論のある	る分野について、ク	ブループワークを		
	通して理解	解を深め	ます。グループワ	リーク後には小し	/ポートを課し	、ます。 						
到達目標			ーービスの内容									
			ーービスを実践	• / •			3					
쓰는 두 는 - 스니			書館サービス				/ 0 0 4	\				
学位授与方針	幼児教育	子科(.) II	型	(2, 5)	文化表現学科			ノ詰!でむ!			
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	ョン・図書館サ	ービスとは何	「カュ	予習 復習	シラバスをよ	く	Z.		
							予習		書館のウェブサイ			
	第2回	内容	図書館の機能と	サービス			復習			,-3-, -		
							予習	図書館サービスの内容について理解する 中小レポート(授業内で紹介)を予読する				
	第3回	内容	図書館サービス	の歴史			復習		スの変遷について			
							予習		理要綱を予読する	±/11 / W		
	第4回	内容	図書館サービス	を支える理念			復習		スに関するガイド [、]	ラインを読む		
							予習		貸出サービスについ			
	第5回	内容	資料提供サービ	ご ス				資料提供サー	ビスの仕組みを理解	解する		
							予習	レファレンス・	サービスについて	調べる		
	第6回	内容	情報提供サービ				復習	情報提供サー	情報提供サービスの種類について理解する			
							予習	課題解決型サ	ービスとは何か調	べる		
	第7回	内容	課題解決型サー	-ビス・多文化サ	ービス		復習	近隣の公共図書館の課題解決型サービスに てウェブサイトを閲覧する				
	第8回	内容	地域に合わせた	図書館サービス	:(ゲループロ	リー カ)	予習	コミュニティ	サービスとは何か	間べる		
	あり凹	P1A	超域に日47世元	- 囚音貼り しか	(970))	<i>γ)</i>	復習	地域に合った	サービスについて	レポートを書く		
	第9回	内容	障害者サービス	アウトリーチ	ーレエクステン	ジョン	予習	デイジー資料	とは何か調べる			
	N10 [1 3/11	14007 07			.	復習	公共図書館に:	おけるアウトリー	チ事例を調べる		
	第 10 回	内容	高齢者サービス	、児童サービス	ζ.		予習	回想法につい	て調べる			
			, ,,,,,				復習	年代に合わせ	たサービスについ	て理解する		
	第 11 回	内容	図書館サービス	と著作権			予習	著作権法を予				
							復習		る著作権ガイドラク る利用者接遇につい			
	第 12 回	内容	利用者に合わせ	た図書館サーヒ	· :ス(グルーフ	[°] ワーク)	予習	意見を考えて		・・く日ガなりの		
							復習	図書館での利	用者接遇について	レポートを書く		
	第 13 回	内容	図書館サービス	の連携と協力、	利用者への対	応と広報	予習	ウェブサイト	での図書館広報に	ついて調べる		
				, _ , , ,			復習	図書館サービ	ス連携の事例を読	٢		
	第 14 回	内容	図書館サービス	と危機管理			予習		る被災のニュース			
							復習		修復方法を調べて			
	第 15 回	内容	図書館サービス	の課題と展望			予習		スに関するニュー			
		→ 717	D = 7	Las (mr) oo	() ->	ो ज <i>।</i> // राज्	復習		スの展望について			
課題へのフィ			に要する学習問					時間:概ね90)分を目安とする	0 0		
ードバック			ントを返却します			こも適宜コメント	をします。					
成績評価			定期試験:実施				2()					
	成績評価の	の方法:	レポート・課題	0 (60 %)、授業	美態度【グルー	-プワーク】(40	%)					
教科書	指定しませ	せん。授	業資料を配布しま	きす。								
参考文献			学シリーズ 4 図 館 1 事例で学る									
補足事項			行わない授業では					てください。				
	Ī											

	1					l .		ı		
科 目 名	児ュ	童サー	ビス論	単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	つちや みゆう	
ナンハ゛リンク゛コート゛		LIS32	222	授業形態	講義	実務経験		3-400	土屋、深優	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	乳児から	ヤングア	ダルトまでを対象	見とした、子ども	ら向け資料の管	管理と提供、子と	ざもの読書を打	進 進する取り組み	、他機関との連携等について、基	
内 容	本知識と打	支術の習	得を目指します。	また、いくつだ	かの単元につい	ヽてはグループワ	/一クを行い、	多様な視点を獲	得することを目指します。児童サ	
	ービスの	内、読み	聞かせ、ブックト	、一ク、ストーリ	リーテリング、	ビブリオバトル	については演	『習形式で理解を	深めます。	
到達目標	1. 図書	書館に:	おける児童サ	ービスの意義	&と取り組み	みについて理	解している	3		
	2. 児童	量向け!	資料の基礎知	識を理解し、	収集と提信	共について説	明できる			
	3. 子。	どもの記	読書を推進す	る取り組みを	と理解し、	実践できる				
学位授与方針	幼児教育	学科() 均	地域保育学科	(1, 2, 3,	5)文化表现	見学科(1	, 2, 3, 4)		
授業計画	第1回	内容	オリエンテーシ	ョン			予習	シラバスの内容	容をよく読んでおく	
	N71 L	1.370	児童にとっての	読書の意味			復習	本授業の内容を	を理解する	
	第2回	内容	児音サービス <i>₫</i>) 意義と歴史、児	音サービスの	答理と運営	予習	児童サービスの	の意義とは何か調べる	
	W12 E	1.144	九重/ こハジ	心我に正文、八	1重 / 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	日在こ年日	復習	児童サービスの	の意義と歴史について理解する	
	第3回	内容	児童向け資料の	(種類と提供:			予習	年齢別の子ど	も向け資料の種類を調べる	
	мощ	1.370	九重四0 黄何*	1年展し近内			復習	子どもへの資料	4提供方法を理解する	
	第4回	内容	乳幼児サービス	VA サービス			予習	ブックスター	トについて調べる	
	20 4 E	1.144	409000 V	IN LA			復習	年齢ごとのサー	ービスの違いについて理解する	
	第5回	内容	学校図書館への	サービス、特別	なニーズをも	つ子どもへの	予習	ディスレクシブ	アについて調べる	
	カ り凹	1.14	サービス				復習	学校図書館と	公共図書館の連携について調べる	
	第6回	内容	セロカト今の音	(義と役割(グル	ープローカ・	∌ ┼ 該/	予習	おはなし会で行われる取り組みについて調べ		
	第 0回	1.14	わはなし云の尼	、残こ汉司(ノル	, ,, , , .	口 小时发 /	復習	おはなし会の意義と役割を理解する		
	第7回	内容	読み聞かせの意	上の菜菜]、湘ሥ				読み聞かせの意	意義について調べる	
	为 7日	1.14	元の月10-60万円	・我と平加			復習	読み聞かせの語	準備について理解する	
	第8回	内容	読み聞かせ演習	((予習	読み聞かせの資	資料を選び、練習をしておく	
	第 0回	四谷	那が用がせ供白	(光衣)			復習	自己評価をレポートにまとめる		
	第9回	内容	読み聞かせ演習	1 (改主) ①			予習	読み聞かせの資	資料を選び、練習をしておく	
	売9回	1.14	那が用がせ供白	(光衣) ②			復習	自己評価をレス	ポートにまとめる	
	第 10 回	内容	ブックトークの	音差し準備			予習	ブックトークの	の意義について調べる	
	第10回	1.14	7 9 9 F - 9 V	/忌我と芋脯			復習	ブックトークの	のシナリオを作成する	
	第11回	内容	ブックトーク演	羽 (双主)			予習	ブックトークの	か演出を考え、練習しておく	
	35 II EI	1.14	フ フ フ i	自 (光衣)			復習	自己評価をレス	ポートにまとめる	
	第 12 回	内容	ブックトーク演	(※ 表) ②			予習	ブックトークの	の演出を考え、練習しておく	
	37 12 EI	L 144	7 7 7 1° 7 19	日(元衣)包			復習	自己評価をレス	ポートにまとめる	
	第 13 回	内容	ストーリーテリ	ングの意義と準	≛備、ビブリオ	バトルの意義	予習	ストーリーテ	リングの意義について調べる	
	NA 10 EI	1 1/17	と準備				復習	ストーリーテ	リングの準備について理解する	
	第 14 回	内容	ストーリーテリ	ング演習、ビフ	リオバトル海	習 (発表)	予習	ストーリーテ	リングの作品を選定し、練習する	
	24 11 전	1.144		・ / 1内日、 L /	ノね!コンド側	日 (元本/	復習	自己評価をレス	ポートにまとめる	
	第 15 回	内容	児童サービスの)課題と展望(ク	· ループローカ	計議)	予習	児童サービスの	の課題について調べる	
	уу 10 <u>П</u>	1 7 1	九里/ 巴/10			H 1 MX/	復習	児童サービスの	の展望について理解する	
		予習	に要する学習時	詳間:概ね60彡	分を目安とす	~る。 復習に	要する学習	時間:概ね 120)分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	課題および	び発表に	対してコメントを	∵返却します。						
成績評価			定期試験:実施			%)				
教科書	指定しませ	せん。授	業資料を配布しま							
	『現代図』	基 館情却	学シリーズ 6 児	音サービス論『	(植松貞士・4	合木佳苗・編 増	計村屋)			
参考文献			チ ンケースも 元 学テキストシリー					館協会)		
	دمت د مد	フーカナ	行わかい揺業でた	は、授業内で小ラ	テストを行いす	: オールテストの	内宏を復習し	てください		

科目名	マンガ・	イラフ	スト表現	単位数	2	授業時間数	3 0		, , , , &	- 5114 7 5	
ナンハ゛リンク゛コート゛	M	IAC321	1	授業形態	演習	実務経験	有	担当教員	飯田	こういちろう 耕一郎	
授業方式	対面	遠隔	南 •	その他()				
授業の	マンガは約	絵と物語	吾の両方を	合わせた世界	早なので、 う	デッサン、キ	ヤラクタ	ー、背景、パ	ースなどの	基本を複合的に	
内 容	進めている	く形にな	よると思い	ます。イラス	ストもまた4	勿語性を理解	まること!	こよって創作	の幅が拡が	るものと考えて	
	大きな区別	別はあり	りません。								
到達目標	1. 絵を打	描くたぬ	かの基本を	理解してキャ	ラクター	を描けるよう	になってし	いる。			
	2. キャ	ラクター	-の感情表	現が出来るよ	こうになって	ている。					
	3. 人物に	に合わせ	せて背景も	描けるための	パースの	基礎を理解し	ている。				
学位授与方針	幼児教育学	科 () 担	地域保育学科(()文化表現学和	斗(1)			
授業計画	第1回 [内容	【○と□を打	苗こう】円と	:四角を描り	けることが	予習	シラバスを確認	認する。		
	<i>N</i> 1 II	基	基本の基本。				復習	円と四角を描い	いてみる。		
	第2回 [内容	【いろんな》	表情を描こう	】表情が変	変化するパ	予習	シラバスを確認	認しておく。		
	<i>3</i> ,3		アーンを学ん	కోం			復習	いろんな表情	を描いてみる。		
	第3回	内容	【感情の表現	見を描こう】	感情表現	と理解す	予習	課題を元にイ	メージスケッチ	してみる。	
	AVVIII I		5 °				復習	感情の表現を	あらためて描い	てみる。	
	第4回 [内容	【喜怒哀楽の	の表情を描こ	う】感情表	長現を理解	予習	課題を元にイ	メージスケッチ	してみる。	
	MATE I		^ト る。				復習	喜怒哀楽の表	情をあらためて	描いてみる。	
	第5回	内容	【色んな顔の	の向きを描こ	う】色んだ	よ角度の顔	予習		メージスケッチ		
	第 5 凹		と描けるよ	うにする。			復習	色んな顔の向:る。	きのバリエーシ	ョンを描いてみ	
			7			a 1 III. 2	予習		メージスケッチ	してみる。	
	第6回 月	内容	【目画像を打	を描こう】対象をしっかりと描く。				自画像の課題の	のバリエーショ	ンを描いてみる。	
							予習	課題を元にイ	課題を元にイメージスケッチしてみる。		
	第7回 月	内容	【顔と表情る	を決める】顔	東を構築する	5.	復習		める課題のバリ	エーションを描い	
			【活用网计/	の基礎を学ほ	*	フ ナ、I田布刀・十	予習	てみる。 遠近のある物	を描いてみろ		
	第8回 月	内容		刀基礎を子は	(ソーノハーノ)	へど理解り				ョンを描いてみ	
)		and the least of	0	復習	5.			
	第9回 月	内容		図法から二点	、透視凶法】	バースを	予習	遠近のある物を描いてみる。 パースの課題のバリエーションを描いてみる			
		型	里解する。				復習				
	第10回	内容	【透視図法の	のまとめ】透	えん 現図法を再	耳確認 。	予習	遠近のある物		Hb : - 7 7	
			7 1 44- 1 ∃61		:日の / こ。	- 1 A	復習		リエーションを		
	第11回	内容		景】人物と背	「景のイフ)	ベトを完成	予習	11111	ジを固めておこ		
			なせる。	+	, , , , , , , ,	+) - 7) ;	復習		バリエーション 	を囲いくみる。	
	第12回	内容		青表現してみ	よより】感情	育と動きを	予習	全身の動きを		エーションを描い	
		至	È身で描く。 ───				復習	てみる。		. w. + C. 101 Y	
	第 13 回	内容	【シワの描る	き方を学ぼう	】シワの抽	苗き方を理	予習		メージスケッチ		
	, 74 10 Ed 1		解する。				復習	シワの描き方の描き方の	ハ硃趣のバリエ 	ーションを描いて	
	第14回		【私の部屋を	を描こう】人	物と背景を	を合わせて	予習		メージスケッチ	してみる。	
	第14回 [内容	書く練習課題	題となります			復習	私の部屋を描い	いてみる。		
			【私の部屋を	を描こう】人	、物と背景を	を合わせて	予習	課題を完成さ	せる。		
	第 15 回	内容 書	書く練習課題	- 題となります	-		復習	私の部屋の課題	題のバリエーシ	ョンを描いてみ	
	L	予習に	 要する学習問	持間:概ね15~	分を目安とで	<u></u> ける。 復習に	 三要する学習	<u>」 つ。</u> 引時間:概ね 30	分を目安とす	ー ^ト る。	
課題へのフィ											
ードバック	課題作品は	にたいし	_ン てのアド	バイスによる	6修正点、_	上達ポイント	を指摘する	ることでより	向上を目指	します。	
_1-1-6±3-± /=-	試験期間にお	3ける定期	明試験:実施	() する/ (() しない						
成績評価	成績評価の力	方法: 筆	宝記試験(0%	。)、レポート・l	課題 (30%)、	作品・発表 (20	%)、実技(30%)、授業態度	【集中力・居師	そり】 (20%)	
教科書	なし										
参考文献	なし										
補足事項											
	i										

科 目 名	アニメ	ニーシ	ョン表現	単位数	2	授業時間数	3 0		いいだ こういちろう		
ナンバ・リンク゛コート゛	MAC3212 授業形態 演習 実務経験						有	- 担当教員 -	飯田 耕一郎		
授業方式	対面・ 遠隔 ・ その他 ()										
授業の	アニメーションの基本的な理解。										
内 容			まりごとを学		4), 4	h. h.					
			単純で簡単な								
到達目標			・ション制作の				### # #####	シリン ヘリナン	7		
			ションの基本に				描与刀を引	身につけてい	ీ		
学位授与方針	幼児教育		ションの表現			している。)文化表現学科	SI. (1)			
授業計画	初光教育-	于17 () 10	四域休月于代 (7 人们权先于1	予習	1	ン制作講義の再確認。		
及来时回	第1回	内容	動かしてみよう	「振り子の動き	1.		復習		き」講義の再確認。		
		内容					予習		き」課題の確認をしておく。		
	第2回		動かしてみよう	「ボールの跳ねる動き」。			復習		ねる動き」課題をバリエーション		
								で描いてみる。	。 動の動き」課題の確認をしてお		
	第3回	内容	動かしてみよう	う「ボールの移動の動き」			予習	く。 「ボールの移	動の動き」課題をバリエーション		
							復習	で描いてみる。			
	第4回	内容	動かしてみよう	る「重力を慣性」			予習		」課題の確認をしておく。		
	214 - 17	1 3/11		ノ「里力と頃は」			復習	「重力と慣性」課題をバリエーションで描いて みる。			
	第5回	内容	動かしてみよう	5 [a+b]-3/1			予習		確認をしておく。		
	R D EI			1366/40	J		復習	「ヨセとノコシ」課題をバリエーションで描いてみる。			
	第6回	内容	動かしてみよう	5 「壬を振る」			予習	「ヨセとノコ	シ」課題の確認と修正。		
	第0回	F14	300° U C 0 C 0 C 0 C 0 C 0 C 0 C 0 C 0 C 0 C	' '子を恢る]			復習	「手を振る」	課題の確認と修正。		
	第7回	内容	動かしてみよう	, 「手を振る 2			予習	「手を振る」	課題の確認と修正。		
	第7回 Pi分 動かしてみよう「子を振る2」 復習								」課題の確認と修正。		
	第8回	内容	動かしてみよう	「お辞儀」			予習		」課題の確認と修正。		
							復習		題の確認と修正。 題の確認と修正。		
	第9回 内容 動かしてみよう「お辞儀2」						予習 		課題の確認と修正。		
							予習		課題の確認と修正。 課題の確認と修正。		
	第 10 回	内容	動かしてみよう	「立ち上がる」			復習		」課題の確認と修正。		
				51.3.1.3			予習	「立ち上がる」課題の確認と修正。			
	第11回	内容	動かしてみよう	「立ち上がる2]		復習	「立ち上がる2」確認と修正。			
	第 12 回	内容	動かしてみよう	「振り振る」			予習	「立ち上がる2」課題の確認と修正。			
	217 년	r 1仕	*************************************	'IM'ソ MA'O']			復習	「振り返る」	課題の確認と修正。		
	第 13 回	内容	動かしてみよう	「振り返る2」			予習	-	課題の確認と修正。		
		.,					復習		」課題の確認と修正。		
	第 14 回	内容	運動の法則。課	· 題「急発進、急	停止」		予習	課題「急発進 チ。	、急停止」をもとに確認とスケッ		
				· -			復習	慣性の法則の!	動きを確認しておく。		
	第 15 回	内容	慣性の法則 	果題「タメと変化と停止」			予習		と停止」の確認とスケッチ。		
	, II	. ,	27.10 PA	C.X.IL	,,		復習	課題「急発進」 チ。	、急停止」をもとに確認とスケッ		
		予習	に要する学習問	持間:概ね15~	分を目安とす	ける。 復習に	工要する学習	引時間:概ね30)分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	課題作品	っにたい	ハしてのアド	バイスによる	ら修正点、 ₋	上達ポイント	を指摘する	ることでより	向上を目指します。		
成績評価			定期試験:実施			作品・発表(209	%)、実技(3·	0%)、授業態度	【集中力・居眠り】(20%)		
教科書	なし										
参考文献	なし										
補足事項											

							<u> </u>				
科 目 名	ノンフィクション入門		単位数	2	授業時間数	3 0	担当教員	ひ だ あつこ			
ナンハ゛リンク゛コート゛		MAC	3222	授業形態	講義	実務経験		担当权兵	樋田 敦子		
授業方式	対面・ 遠隔 ・ その他 ()										
授業の	ノンフィクション作品とは、フィクションではない、即ち、創作が混じらない読み物のことです。目の前にあるリアルな素材をどのように料理										
内 容	して、優れ	1た一品	にしていくのかを	:目指します。卒	業生たちは人	物、コロナ禍の	観光、保育士	不足など、身近に	こある問題を題材に作品に仕上げて		
			執筆を通して、自								
到達目標			お、そこに書								
			で章表現力を高								
<u> </u>			るいは数人の						ている。		
学位授与方針	幼児教育	 	.)	也域保育学科)文化表現学科	1	1) h.)		
授業計画	第1回	内容	ガイダンス、ノ	ンフィクション	とは何か。		予習	シラバスを読ん			
							復習		う一度理解する。		
	第2回	内容	短編のノンフィ	ィクション作品を読む。			予習	自分の好きな	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
							復習	テーマへの考	祭 今何が起こっているのかを考え		
	第3回	内容	作品のテーマを	考える。			予習	る。			
							復習	テーマを何に	· · · · ·		
	第4回	内容	取材、執筆とは	は何か。一般的な注意は。			予習	好きな作品を			
							復習		取材執筆に想いを馳せる。		
	第5回	内容	企画編集会議。	何を取り上げるか。			予習		テーマを考えてくる。		
							復習	テーマを深掘			
	第6回	内容	これからの取材	才・執筆の計画を立てる。		予習		業をもう一度理解しておく。			
						復習	計画を完成さ				
	第7回	内容	取材ノートの作成。				予習		業の流れを見ておく。		
		内容		すの準備。		復習 予習	取材ノートを				
	第8回		リサーチ、取材			復習	リサーチ。	るがり有奈。			
						予習	取材をどうす。	ろか			
	第9回	内容	取材①			復習	取材後のまとめ。				
			取材② 取材③ 文字起こし。勢			予習	取材に対する				
	第 10 回	内容					復習	取材後のまとめ。			
							予習	取材に対する考察。			
	第 11 回	内容					復習	取材後のまとめ。			
		the rich		al data			予習	文字起こしを	する。		
	第 12 回	内容		丸筆 。			復習	文字起こしを	継続。		
	第 13 回	内容	追加取材、見直	直し。執筆。			予習	取材内容を見	直す。		
							復習	内容を再考察。)		
	第 14 回	内容	執筆。				予習	執筆。			
	777 14 III		刊丰。				復習	執筆。			
	第 15 回	内容	作品発表会。				予習	最終的な確認。			
	N4 10 🖸	1.1/17	IFHI兀狄云。				復習	授業全体を振	り返る。		
	-	予習に昇	要する学習時間	: 概ね 90	分を目安とて	する。 復習に	こ要する学習	時間:概ね	90 分を目安とする。		
課題へのフィ ードバック	課題を完成	成させる	まで粘り強く指導	拿する。							
	試験期間	こおける	定期試験:実施	() する/ (() しない	`					
成績評価	成績評価の方法: 作品・発表 (80 %)、授業態度【 積極的参加、出席 】(20 %)										
教科書	適宜プリン	適宜プリント配布									
参考文献	『調べる打	『調べる技術書く技術』(野村進著、講談社現代新書)									
補足事項	取材な度で人と接するために、正しい敬語や適切なマナーを身につける。										

科目名	737	ニケード	ンョンと心理	単位数	2	授業時間数	3 0			
71 H 70			, 1 v C.1.7E	平 匠 纵		汉朱州问纵		担当教員	いとう あきよし 伊藤 明芳	
ナンハ゛リンク゛コート゛		GEE3	3212	授業形態	講義	実務経験			D. 198k - 19.1 52	
授業方式	対面)· ;	遠隔 •	その他()			
授業の	本講義	では、	心理学の理論	や技法を用い	ハて、個々	の人間関係や	や社会の現	場(職場)で生	きる実践的なコミュニケー	
内 容	ション能	能力の	基礎の育成を	図ることを目	目的とする。	傾聴やアサ	ーション	等の知見を学	び、ワークを通して受講生	
	_		成長等にもア		こいと考え、	ている。				
到達目標			としっかりと何		W = ++ ~+ .					
			ニケーションに L ヘ しょ ツ 要 *					7		
学位授与方針			上会人に必要な					いる。		
授業計画	幼児教育	子件(.) A	也域保育学科	()文化表現学和	予習	シラバスを読む	Ťa	
1文 未 司 四	第1回	内容	イントロダクション				復習	授業の概要を到		
							予習		ェッテン。 ションについて調べる。	
	第2回	内容	コミュニケーシ	/ョン能力			復習	について理解		
							予習	心の関係について自分なりに考える。		
	第3回	内容	さまざまな心の	関係			復習	心の関係について理解し整理する。		
							予習	ストレス低減について考えておく。		
	第4回	内容	心理的ストレス	くの低減方法			復習	ストレスの低泡		
	第5回	内容					予習		クに参加できるように心身を整え	
			グループワーク	'①(聴き方)	(聴き方)			る。 ワーク学んだことを整理する。		
	第6回	内容					復習		ことを正生する。 えて積極的にワークに参加できる	
			グループワーク	②(聴き方)			予習	ように心身を		
							復習		ことを整理する。	
	第7回	内容	傾聴の意義と努	J用			予習	傾聴について		
							復習		ついて理解し整理する。	
	第8回	内容	非言語コミュニ	ケーション			予習	非言語について	で調べる。 ついて理解し整理する。	
							復習 予習	応答技法につい		
	第9回	内容	応答技法				復習		ついて理解し整理する。	
							予習	受容と共感の対		
	第 10 回	内容	受容と共感					714 -114	ついて理解し整理する。	
							復習 予習	事例の展開に		
	第11回	内容	事例(ケース) 母	f究①			復習	学んだことを	<u></u> 整理する。	
				开究②			予習	事例の展開に	 ついて予測する。	
	第 12 回	内容	事例(ケース) 母				復習	学んだことを	整理する。	
			W	ク③(非言語コミュニケーション)			予習	ワークに参加っ	できるように心身を整える。	
	第 13 回	内容	クルーブワーク 			ン)	復習	ワーク学んだ。	ことを整理する。	
	第 14 回	内容	ミーガループロート	7④(非言語コミュニケーション)		٠٧)	予習	ワークに参加	できるように心身を整える。	
	第 14 回		クルーノソーク			/)	復習	ワーク学んだ、	ことを整理する。	
	第 15 回	内容	まとめと今後~	 へのアドバイス			予習	これまで学んだ	だことを振り返っておく。	
	м, то ш	1.1/11	\$ C W C 7 K	~27 7 ·· 21			復習	学んだことを	今後に活かせるように心がける。	
		予習	に要する学習	寺間:概ね 90	分を目安とて	する。 復習に	要する学習	時間:概ね90	分を目安とする。	
課題へのフィ ードバック	受講学生	に対し	て、ワーク参加	『状況、発表・	発言内容、	試験やレポー	トの成績のこ	フィードバック	をおこなう.	
D 24.00	試験期間	こおける	定期試験:実施	(○) する						
成績評価	成績評価の方法: 筆記試験 (40%)、レポート・課題 (60%)									
教科書	特に指定しない。									
参考文献	必要に応	必要に応じて授業時に紹介する。								
					実際の事例な	どをあげ、受	講生にわか	りやすい内容を		
補足事項	ッション等では受講生と教員の双方向でのやり取りも活発におこないたい。受講者には自ら学び考える意欲をもって授業に参									
	加し発言	する態	度が求められる	5.						

科目名	カウ、	ンヤリ	ング入門	単位数	2	授業時間数	3 0					
71 1 71	/ / / •			平位 数 2		汉未刊时级	0 0	担当教員	いとう あきよし 伊藤 明芳			
ナンハ゛リンク゛コート゛		PSY3	232	授業形態	講義	実務経験			D. 1934 - 61 73			
授業方式	対面・ 遠隔 ・ その他 ()											
授業の	将来、社	:会生活	において、他都	針から多岐にわ	ったる内容の	相談をされ、	それらに対	してできる限り) 的確に応答しなければならな			
内 容	い機会が	想定さ	れる。本講義で	ごは、カウンセ	アリング、相	談の基礎的知	識の習得と	見場で活きるホ	目談の実践的能力の基本の育成			
	を図る。	さらに	、相談を受ける	る私たちの心の)安定と成長	にもアプロー	チしたいとネ	きえている。				
到達目標			リングの意義、									
			リングの基本を						られる。			
쓰는 두 는 - 스티			問題を理解する					ス る。				
学位授与方針 授業計画	幼児教育	子科(.) A	也域保育学科	()文化表現学	科 (2, 4) 予習	シラバスを読	ż.			
欠 来 計 画	第1回	内容	イントロダクション			復習	授業の概要を					
							予習		生がする。 グについて調べる。			
	第2回	内容	カウンセリンク	どは何か			復習		グについて理解し整理する。			
							予習	-	について調べる。			
	第3回	内容	心と心の関係				復習	心と心の関係について理解し整理する。				
							予習	ワークに参加できるように心身を整える。				
	第4回	内容	ワーク①(カウンセリングの態度と方法)				復習	ワークで学んだことについて理解し整理する。				
			E torivale tale - an				予習	傾聴について調べる。				
	第5回	内容	「傾聴」等の理	1解と沽用	¥と沽用			傾聴について理解し整理する。				
	第6回	内容	車周延空()(海	1130 2 11		予習	事例の展開に	ついて予測する。				
			事例研先(1)(选)	忧11 期: 阳	行動:相談者への理解)			学んだことを	整理し理解する。			
	第7回	内容	カウンセリングの理論				予習		グの理論について調べる。			
							復習	学んだカウン [・] 理する。	セリングの理論について理解し整			
	無の日	内容 カウ	もみいわけい ガの十半の(土枠の排火)				予習		グの方法について調べる。			
	第8回		カワンセリンク	ウンセリングの方法①(面接の構造)			復習	面接の構造に	ついて理解し整理する。			
	第9回	内容 カウンセリ	カウンセリング	ずの方法②(アセスメント)		予習	アセスメント	について調べる。				
	あり凹		777 6979	<u> </u>			復習	アセスメント	について理解し整理する。			
	第 10 回	内容	カウンセリンク	ブの方法③(対応方法)		予習	カウンセリン:	グにおける対応方法について調べ				
	H 10 E			, v>ルは@(刈心ガ伝)			復習		いて理解し整理する。			
	第11回	内容	車周可欠◎()	の発達:他者との連携)			予習	事例の展開に	ついて予測する。			
	第11回	1.17	→ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	77年・他有 2	(7)建扬)		復習	学んだことを	整理し理解する。			
	第 12 回	内容	応答技法				予習	カウンセリン:	グにおける応答技法について調べ			
							復習		いて理解し整理する。			
	第 13 回			人の心の健康			予習	ワークに参加	できるように心身を整える。			
							復習	ワークで学ん	だことについて理解し整理する。			
	第 14 回						予習	相談を受ける。	人の心の健康について調べる。			
	MATTE	1.1/17	IHWC XU JV	、			復習	学んだ人の心	の健康について理解し整理する。			
	第 15 回	内容	まとめと今後へ	、 のアドバイス			予習		だことを振り返っておく。			
				Lane lane -	n , = :: :		復習		今後に活かせるように心がける。			
am bat -		予習	に要する学習師	寺間:概ね 90	分を目安とて	する。 復習に	工要する学習	時間: 概ね90	分を目安とする。			
課題へのフィ ードバック	受講学生に	こ対して	、発表・発言内容	『や試験やレポー	- トの成績のフ	/ ィードバックを	:おこなう。					
战结莎年	試験期間	試験期間における定期試験:実施(○)する										
成績評価	成績評価の	の方法:	筆記試験(40%	6)、レポート ・	課題 (60%)							
教科書	特に指定しない											
参考文献	必要に応じて授業時に紹介する。											
補足事項	講義とグループワークを中心におこなう。実際の事例などをあげ、受講生にわかりやすい内容を心がけたい。その他ディスカッション等では受								その他ディスカッション等では受			
1111/L 7°X	講生と教員	講生と教員の双方向でのやり取りも活発におこないたい。受講者には自ら学び考える意欲をもって授業に参加し発言する態度が求められる。										